

2024 年度

# 学生生活調査報告書



Shizuoka University of Welfare

静岡福祉大学

# 目 次

序 章 調査の概要	1
<b>第1章 学業</b>	
1-1 本学の理念（建学の精神）	2
1-2 授業に対する理解	5
1-3 学修時間	8
1-4 学業についての教員との会話	13
1-5 履修科目の選択方法	16
教務委員会からのコメント	19
<b>第2章 進路・キャリア支援</b>	
2-1 卒業後の進路	20
2-2 取得したい資格	25
2-3 卒業後のキャリア（進路）への不安	31
2-4 キャリア支援課の活用	35
2-5 キャリア支援についての要望や意見	39
キャリア支援課（キャリア支援担当）からのコメント	40
<b>第3章 学生生活</b>	
3-1 アルバイトの状況	41
3-2 学生食堂・学内売店の利用状況	51
3-3 通学時間	56
3-4 通学手段	59
3-5 大学でのボランティア活動への参加	63
3-6 行事に対する要望や意見	66
3-7 学友会活動への参加・サークルの所属状況	67
3-8 大学生活の満足度	72
3-9 興味・関心	75
3-10 メールの確認頻度	80
3-11 学生のマナーについて	85
3-12 学内外でのトラブル	90
3-13 学生生活への悩み	94
3-14 退学について	104
3-15 オフィスアワーについて	107
3-16 アカデミック・アドバイザーについて	111
3-17 学生サポートセンターについて	114
学生支援委員会からのコメント	117
学生サポートセンターからのコメント	120
<b>第4章 大学</b>	
4-1 大学生活の満足度	121
4-2 施設や制度、対応等大学への要望や意見	141
総務課からのコメント	142

## 序章 調査の概要

本調査は2025年1月から2月に、本学学部に所属する学生を対象に行った。

調査は、1年次の必修科目である「基礎セミナーⅡ」を履修する学生135人、2年次の必修科目である「キャリア支援Ⅰ-B」を履修する学生147人、3年次の必修科目である「キャリア支援Ⅱ-B」を履修する学生179人には、授業内でアンケートを実施した。4年次生については、145人の卒業予定者に対し、「卒業判定報告日」に窓口での回答を依頼した。回答者の所属学科、学年、性別の内訳は、表1のとおりである。

在籍に対する回答者の割合は、1年生が119人(88.1%)、2年生が87人(59.2%)、3年生が129人(72.1%)、4年生が94人(64.8%)で、全体で429人(70.8%)が回答した。

表1 学生生活調査回答者の内訳

2025年3月1日現在

学年	学科	女性		男性		答えたくない 回答者	合計		回答率
		在籍	回答者	在籍	回答者		在籍	回答者	
1	心理	44	36	32	27	2	76	65	85.5
	健康	4	4	17	17	0	21	21	100.0
	子ども	23	22	15	11	0	38	33	86.8
2	心理	54	29	27	15	1	81	45	55.6
	健康	15	13	14	8	0	29	21	72.4
	子ども	22	15	15	6	0	37	21	56.8
3	心理	74	46	41	29	2	115	77	67.0
	健康	9	7	19	16	0	28	23	82.1
	子ども	24	20	12	8	1	36	29	80.6
4	心理	44	26	41	26	0	85	52	61.2
	健康	8	7	14	8	0	22	15	68.2
	子ども	23	15	15	12	0	38	27	71.1
合計		344	240	262	183	6	606	429	70.8

また、本調査は、学業、進路・キャリア支援、学生生活、大学に関する4つの領域に関するアンケートから構成され、各項目に対して、選択形式または自由記述の形式で回答を得た。その具体的な質問内容と回答について、以下の章で述べる。

なお、以下の各質問項目の集計結果については、小数点第二位を四捨五入した結果を用いている。

# 第1章 学業

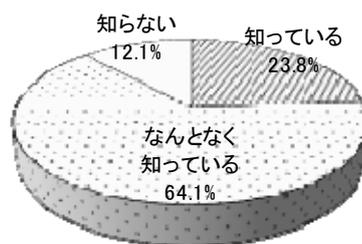
## 1-1 本学の理念（建学の精神）

### 【全体】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が23.8%（102人）、「なんとなく知っている」が64.1%（275人）、「知らない」が12.1%（52人）であった。

「知っている」と「なんとなく知っている」をあわせると87.9%と9割弱に達しているが、1割強が「知らない」と回答しており、さらに学生の認知度を高める工夫が必要である。

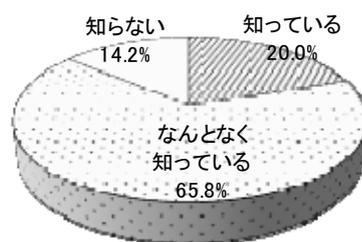
本学の理念（建学の精神）  
（全体）



### 【女】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が20.0%（48人）、「なんとなく知っている」が65.8%（158人）、「知らない」が14.2%（34人）であった。

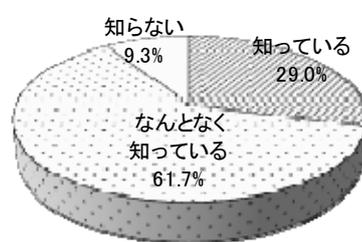
本学の理念（建学の精神）  
（女）



### 【男】

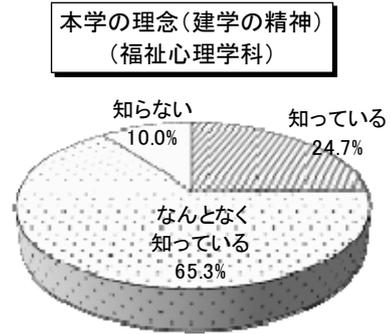
「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が29.0%（53人）、「なんとなく知っている」が61.7%（113人）、「知らない」が9.3%（17人）であった。

本学の理念（建学の精神）  
（男）



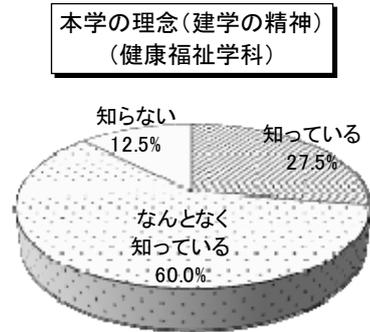
### 【福祉心理学科】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が 24.7%（59 人）、「なんとなく知っている」が 65.3%（156 人）、「知らない」が 10.0%（24 人）であった。



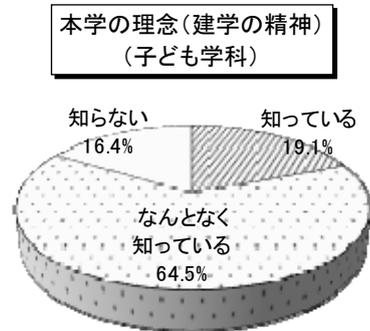
### 【健康福祉学科】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が 27.5%（22 人）、「なんとなく知っている」が 60.0%（48 人）、「知らない」が 12.5%（10 人）であった。



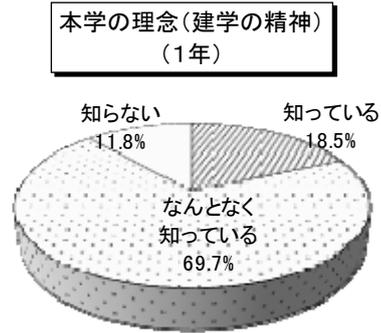
### 【子ども学科】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が 19.1%（21 人）、「なんとなく知っている」が 64.5%（71 人）、「知らない」が 16.4%（18 人）であった。



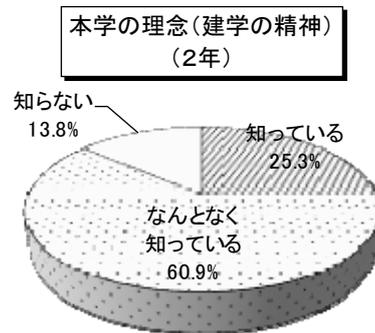
【1年】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が18.5%（22人）、「なんとなく知っている」が69.7%（83人）、「知らない」が11.8%（14人）であった。



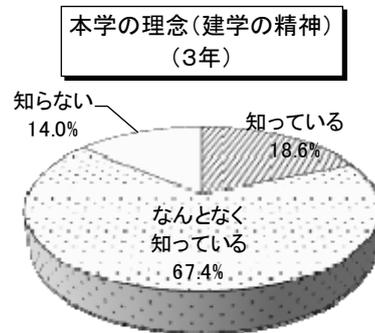
【2年】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が25.3%（22人）、「なんとなく知っている」が60.9%（53人）、「知らない」が13.8%（12人）であった。



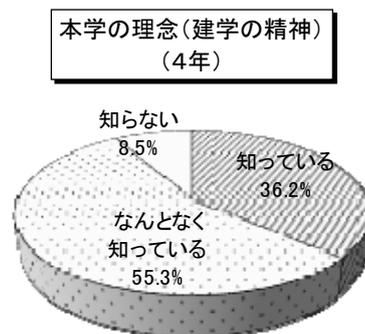
【3年】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が18.6%（24人）、「なんとなく知っている」が67.4%（87人）、「知らない」が14.0%（18人）であった。



【4年】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が36.2%（34人）、「なんとなく知っている」が55.3%（52人）、「知らない」が8.5%（8人）であった。



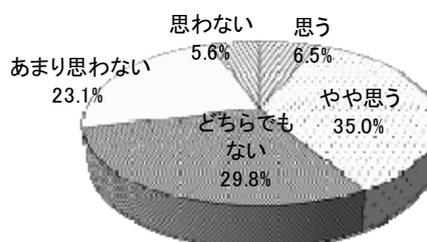
## 1-2 授業に対する理解

### 【全体】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が6.5% (28人)、「やや思う」が35.0% (150人)、「どちらでもない」が29.8% (128人)、「あまり思わない」が23.1% (99人)、「思わない」が5.6% (24人)という結果であった。「思う」と「やや思う」と回答した学生をあわせると

41.5%と4割強の学生が授業全般について難しいと回答しており、授業内容を十分に理解できていない学生が一定数いる可能性がうかがえる。

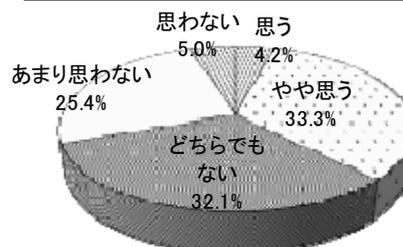
授業全般について難しいと思いますか？  
(全体)



### 【女】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が4.2% (10人)、「やや思う」が33.3% (80人)、「どちらでもない」が32.1% (77人)、「あまり思わない」が25.4% (61人)、「思わない」が5.0% (12人)という結果であった。

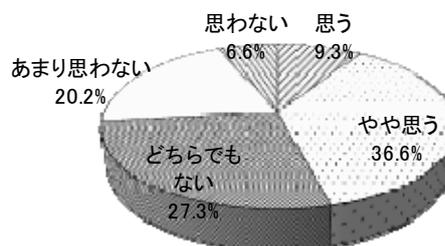
授業全般について難しいと思いますか？  
(女)



### 【男】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が9.3% (17人)、「やや思う」が36.6% (67人)、「どちらでもない」が27.3% (50人)、「あまり思わない」が20.2% (37人)、「思わない」が6.6% (12人)という結果であった。

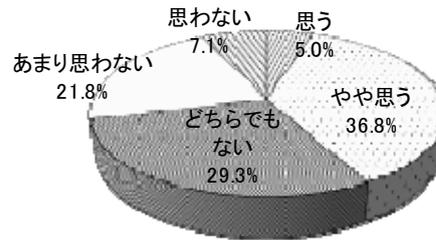
授業全般について難しいと思いますか？  
(男)



### 【福祉心理学科】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が5.0%（12人）、「やや思う」が36.8%（88人）、「どちらでもない」が29.3%（70人）、「あまり思わない」が21.8%（52人）、「思わない」が7.1%（17人）という結果であった。

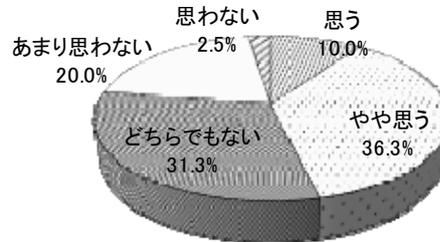
授業全般について難しいと思いますか？  
（福祉心理学科）



### 【健康福祉学科】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が10.0%（8人）、「やや思う」が36.3%（29人）、「どちらでもない」が31.3%（25人）、「あまり思わない」が20.0%（16人）、「思わない」が2.5%（2人）という結果であった。

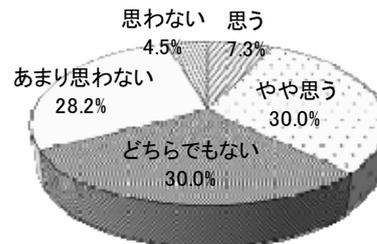
授業全般について難しいと思いますか？  
（健康福祉学科）



### 【子ども学科】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が7.3%（8人）、「思う」が30.0%（33人）、「どちらでもない」が30.0%（33人）、「あまり思わない」が28.2%（31人）、「思わない」が4.5%（5人）という結果であった。

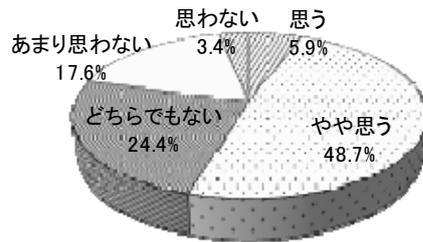
授業全般について難しいと思いますか？  
（子ども学科）



### 【1年】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が5.9%（7人）、「やや思う」が48.7%（58人）、「どちらでもない」が24.4%（29人）、「あまり思わない」が17.6%（21人）、「思わない」が3.4%（4人）という結果であった。

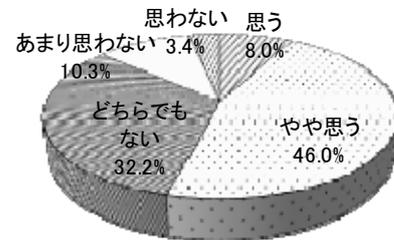
授業全般について難しいと思いますか？  
(1年)



### 【2年】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が8.0%（7人）、「やや思う」が46.0%（40人）、「どちらでもない」が32.2%（28人）、「あまり思わない」が10.3%（9人）、「思わない」が3.4%（3人）という結果であった。

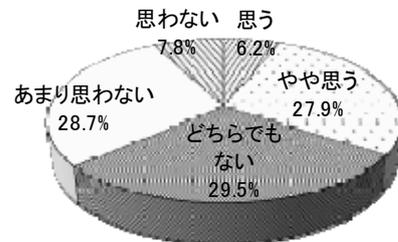
授業全般について難しいと思いますか？  
(2年)



### 【3年】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が6.2%（8人）、「やや思う」が27.9%（36人）、「どちらでもない」が29.5%（38人）、「あまり思わない」が28.7%（37人）、「思わない」が7.8%（10人）という結果であった。

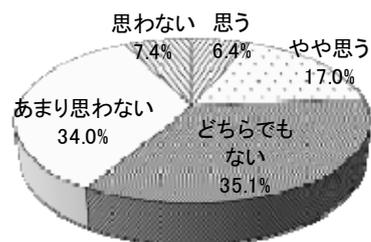
授業全般について難しいと思いますか？  
(3年)



### 【4年】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「思う」が6.4%（6人）、「やや思う」が17.0%（16人）、「どちらでもない」が35.1%（33人）、「あまり思わない」が34.0%（32人）、「思わない」が7.4%（7人）という結果であった。

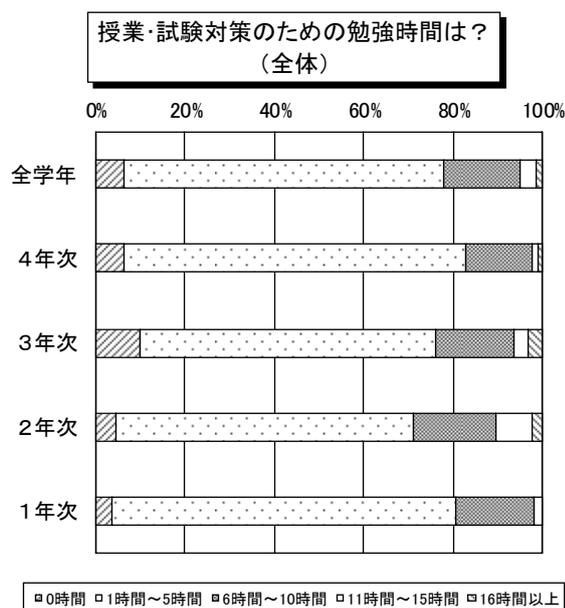
授業全般について難しいと思いますか？  
(4年)



### 1-3 学修時間

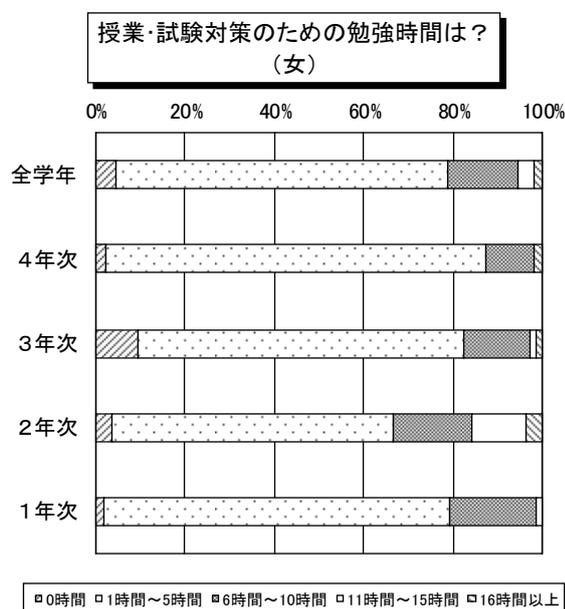
#### 【全体】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が6.3%（27人）、「1時間～5時間」が71.6%（307人）、「6時間～10時間」が17.2%（74人）、「11時間～15時間」が3.3%（14人）、「16時間以上」が1.6%（7人）という結果であった。「0時間」と「1時間～5時間」をあわせると8割弱になり、勉強時間の少ない学生が多いことが示された。



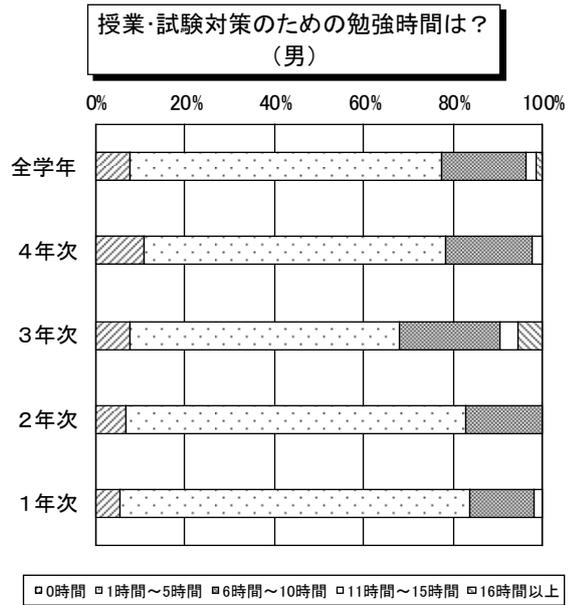
#### 【女】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が4.6%（11人）、「1時間～5時間」が74.2%（178人）、「6時間～10時間」が15.8%（38人）、「11時間～15時間」が3.8%（9人）、「16時間以上」が1.7%（4人）という結果であった。



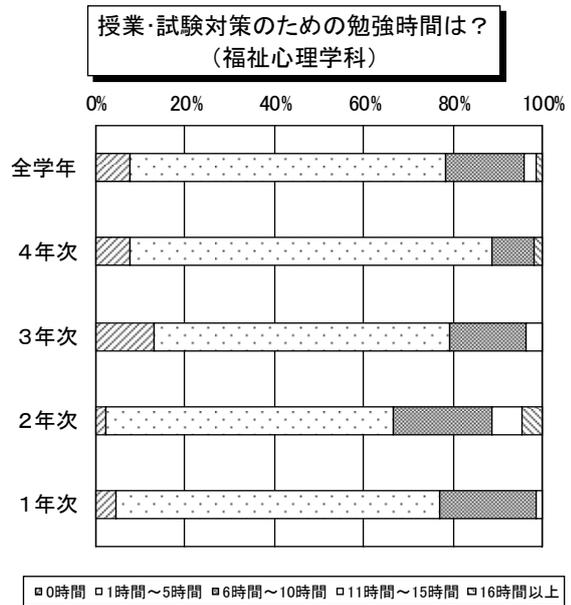
**【男】**

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が7.7%（14人）、「1時間～5時間」が69.9%（128人）、「6時間～10時間」が18.6%（34人）、「11時間～15時間」が2.2%（4人）、「16時間以上」が1.6%（3人）という結果であった。



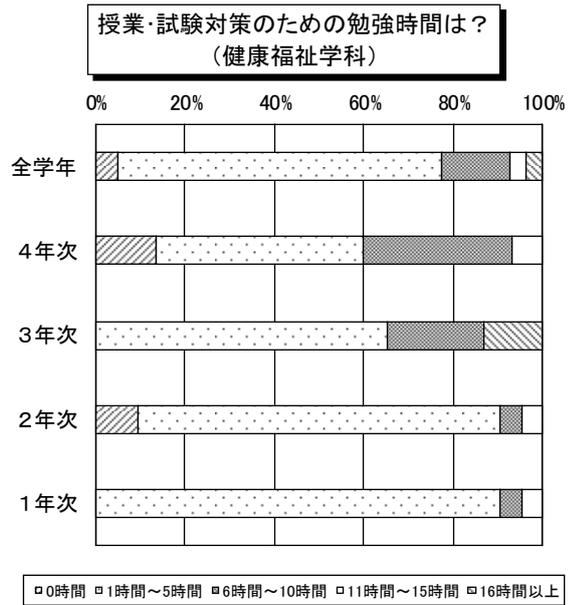
**【福祉心理学科】**

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が7.5%（18人）、「1時間～5時間」が70.7%（169人）、「6時間～10時間」が17.6%（42人）、「11時間～15時間」が2.9%（7人）、「16時間以上」が1.3%（3人）という結果であった。



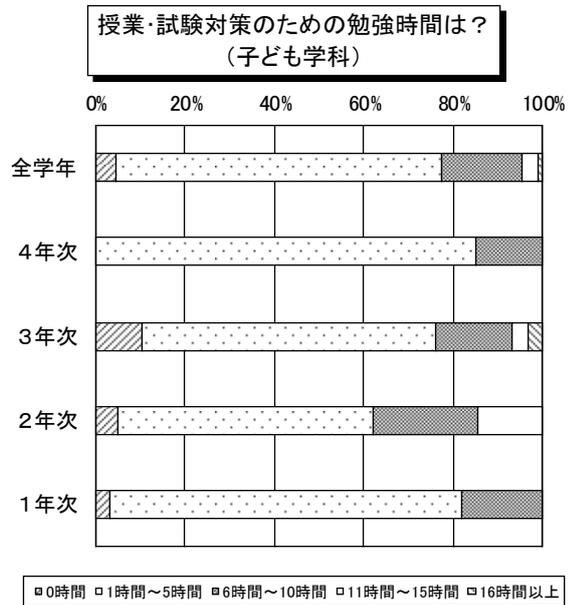
【健康福祉学科】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が5.0%（4人）、「1時間～5時間」が72.5%（58人）、「6時間～10時間」が15.0%（12人）、「11時間～15時間」が3.8%（3人）、「16時間以上」が3.8%（3人）という結果であった。



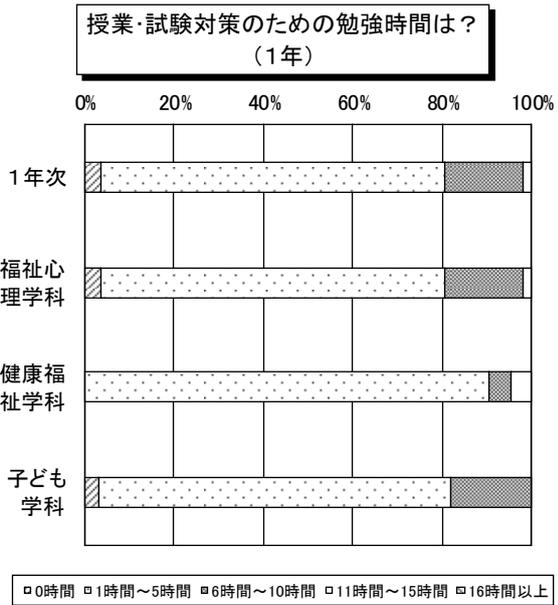
【子ども学科】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が4.5%（5人）、「1時間～5時間」が72.7%（80人）、「6時間～10時間」が18.2%（20人）、「11時間～15時間」が3.6%（4人）、「16時間以上」が0.9%（1人）という結果であった。



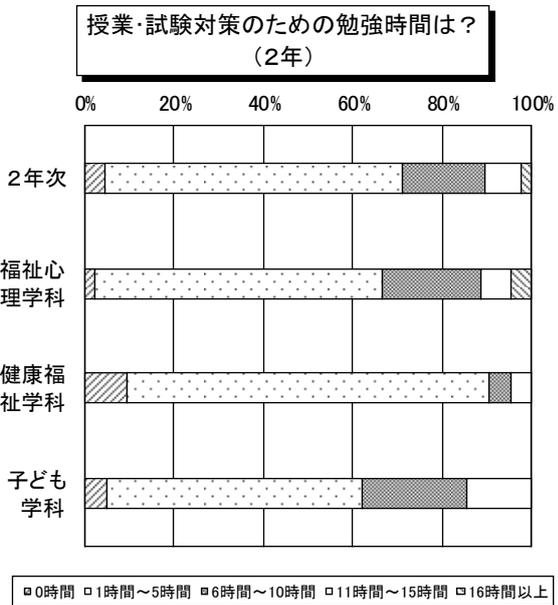
【1年】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が3.4%（4人）、「1時間～5時間」が77.3%（92人）、「6時間～10時間」が17.6%（21人）、「11時間～15時間」が1.7%（2人）、「16時間以上」が0.0%（0人）という結果であった。



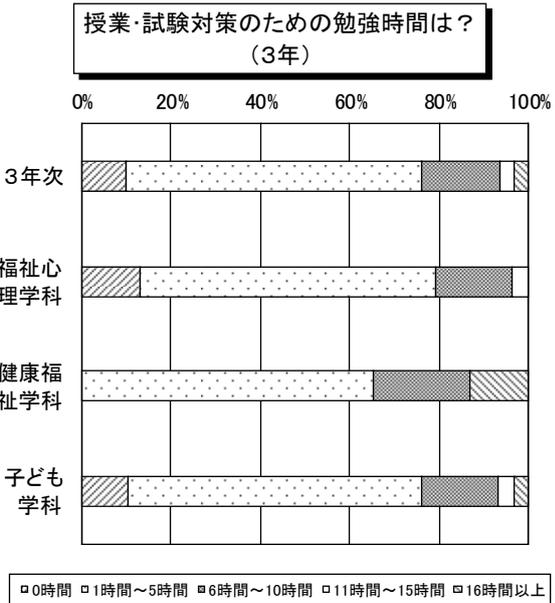
【2年】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が4.6%（4人）、「1時間～5時間」が66.7%（58人）、「6時間～10時間」が18.4%（16人）、「11時間～15時間」が8.0%（7人）、「16時間以上」が2.3%（2人）という結果であった。



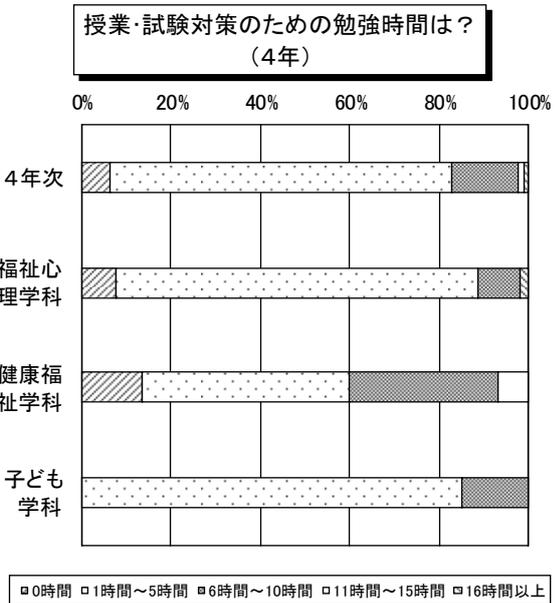
### 【3年】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が10.1%（13人）、「1時間～5時間」が65.9%（85人）、「6時間～10時間」が17.8%（23人）、「11時間～15時間」が3.1%（4人）、「16時間以上」が3.1%（4人）という結果であった。



### 【4年】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が6.4%（6人）、「1時間～5時間」が76.6%（72人）、「6時間～10時間」が14.9%（14人）、「11時間～15時間」が1.1%（1人）、「16時間以上」が1.1%（1人）という結果であった。

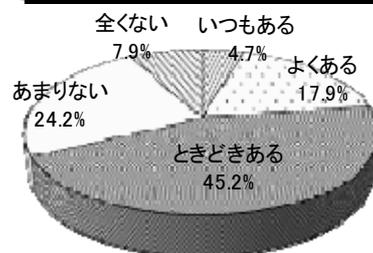


## 1-4 学業についての教員との会話

### 【全体】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が4.7%（20人）、「よくある」が17.9%（77人）、「ときどきある」が45.2%（194人）、「あまりない」が24.2%（104人）、「全くない」が7.9%（34人）という結果であった。このように、教員との学業に関する会話は、67.8%の学生が「いつもある」「よくある」「ときどきある」と回答した一方、32.2%の学生が「あまりない」「全くない」と回答しており、7割弱の学生が教員と話をしていることが分かる。

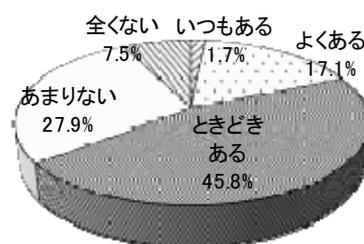
学業について教員と話しますか？  
（全体）



### 【女】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が1.7%（4人）、「よくある」が17.1%（41人）、「ときどきある」が45.8%（110人）、「あまりない」が27.9%（67人）、「ほとんどない」が7.5%（18人）という結果であった。

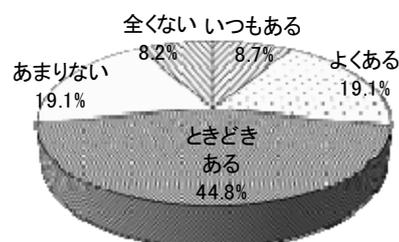
学業について教員と話しますか？  
（女）



### 【男】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が8.7%（16人）、「よくある」が19.1%（35人）、「ときどきある」が44.8%（82人）、「あまりない」が19.1%（35人）、「全くない」が8.2%（15人）という結果であった。

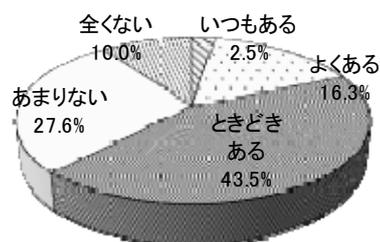
学業について教員と話しますか？  
（男）



### 【福祉心理学科】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が2.5%（6人）、「よくある」が16.3%（39人）、「ときどきある」が43.5%（104人）、「あまりない」が27.6%（66人）、「全くない」が10.0%（24人）という結果であった。

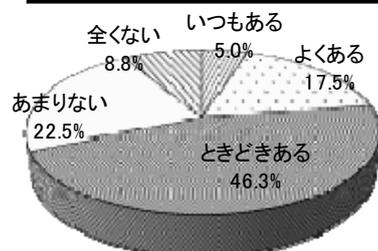
学業について教員と話しますか？  
(福祉心理学科)



### 【健康福祉学科】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が5.0%（4人）、「よくある」が17.5%（14人）、「ときどきある」が46.3%（37人）、「あまりない」が22.5%（18人）、「全くない」が8.8%（7人）という結果であった。

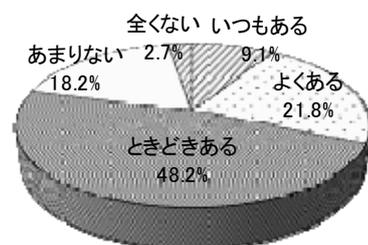
学業について教員と話しますか？  
(健康福祉学科)



### 【子ども学科】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が9.1%（10人）、「よくある」が21.8%（24人）、「ときどきある」が48.2%（53人）、「あまりない」が18.2%（20人）、「全くない」が2.7%（3人）という結果であった。

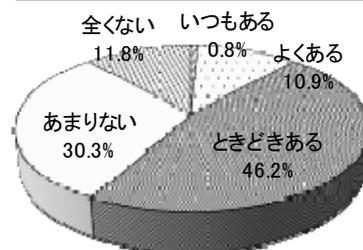
学業について教員と話しますか？  
(子ども学科)



### 【1年】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が0.8%（1人）、「よくある」が10.9%（13人）、「ときどきある」が46.2%（55人）、「あまりない」が30.3%（36人）、「全くない」が11.8%（14人）という結果であった。

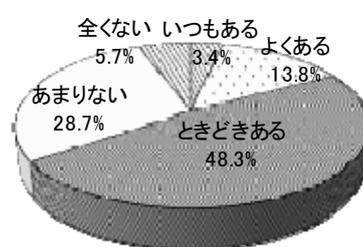
学業について教員と話しますか？  
(1年)



### 【2年】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が3.4%（3人）、「よくある」が13.8%（12人）、「ときどきある」が48.3%（42人）、「あまりない」が28.7%（25人）、「全くない」が5.7%（5人）という結果であった。

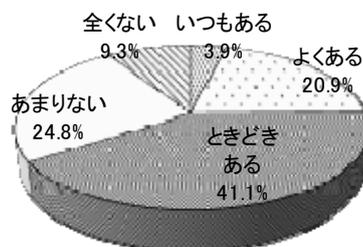
学業について教員と話しますか？  
(2年)



### 【3年】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が3.9%（5人）、「よくある」が20.9%（27人）、「ときどきある」が41.1%（53人）、「あまりない」が24.8%（32人）、「全くない」が9.3%（12人）という結果であった。

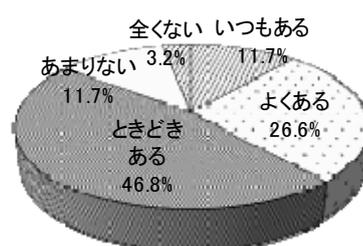
学業について教員と話しますか？  
(3年)



### 【4年】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「いつもある」が11.7%（11人）、「よくある」が26.6%（25人）、「ときどきある」が46.8%（44人）、「あまりない」が11.7%（11人）、「全くない」が3.2%（3人）という結果であった。

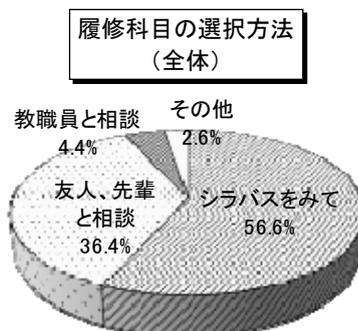
学業について教員と話しますか？  
(4年)



## 1-5 履修科目の選択方法

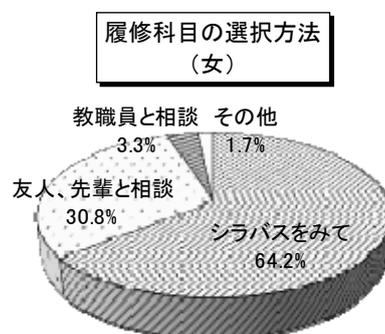
### 【全体】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が56.6%（243人）、「友人、先輩と相談」が36.4%（156人）、「教職員と相談」が4.4%（19人）、「その他」が2.6%（11人）という結果であった。「シラバスをみて」または「友人、先輩と相談」に回答した人は93.0%と9割以上に達した。



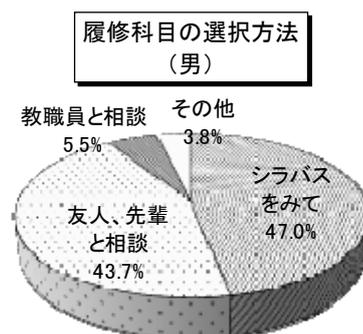
### 【女】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が64.2%（154人）、「友人、先輩と相談」が30.8%（74人）、「教職員と相談」が3.3%（8人）、「その他」が1.7%（4人）という結果であった。



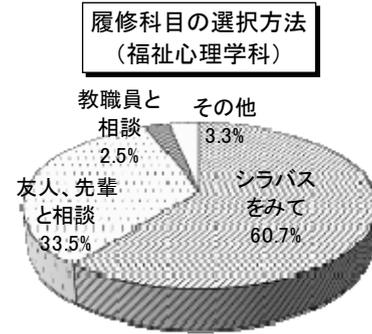
### 【男】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が47.0%（86人）、「友人、先輩と相談」が43.7%（80人）、「教職員と相談」が5.5%（10人）、「その他」が3.8%（7人）という結果であった。



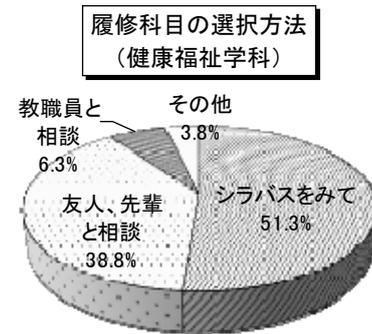
### 【福祉心理学科】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が60.7%（145人）、「友人、先輩と相談」が33.5%（80人）、「教職員と相談」が2.5%（6人）、「その他」が3.3%（8人）という結果であった。



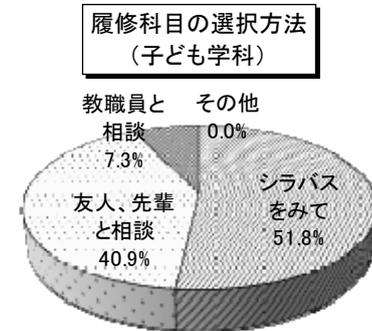
### 【健康福祉学科】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が51.3%（41人）、「友人、先輩と相談」が38.8%（31人）、「教職員と相談」が6.3%（5人）、「その他」が3.8%（3人）という結果であった。



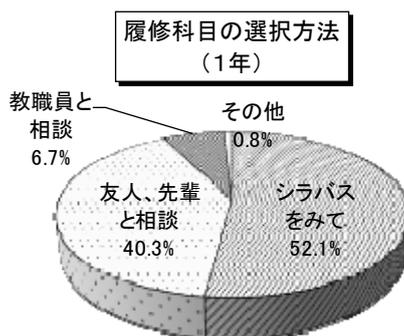
### 【子ども学科】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が51.8%（57人）、「友人、先輩と相談」が40.9%（45人）、「教職員と相談」が7.3%（8人）、「その他」が0.0%（0人）という結果であった。



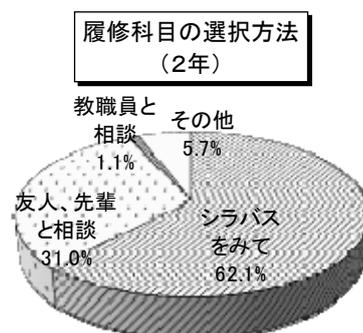
### 【1年】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が52.1%（62人）、「友人、先輩と相談」が40.3%（48人）、「教職員と相談」が6.7%（8人）、「その他」が0.8%（1人）という結果であった。



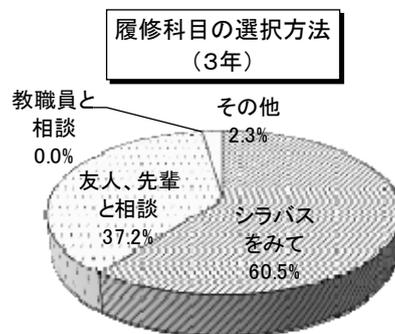
### 【2年】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が62.1%（54人）、「友人、先輩と相談」が31.0%（27人）、「教職員と相談」が1.1%（1人）、「その他」が5.7%（5人）という結果であった。



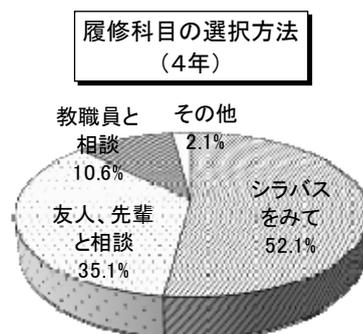
### 【3年】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が60.5%（78人）、「友人、先輩と相談」が37.2%（48人）、「教職員と相談」が0.0%（0人）、「その他」が2.3%（2人）という結果であった。



### 【4年】

「履修する科目をどのようにして選びますか」とたずねたところ、「シラバスをみて」が52.1%（49人）、「友人、先輩と相談」が35.1%（33人）、「教職員と相談」が10.6%（10人）、「その他」が2.1%（2人）という結果であった。



## 教務委員会からのコメント

### 1-1 本学の理念（建学の精神）

本学の理念（建学の精神）を「知っている」「何となく知っている」が全体、男女、学科、学年ごとにおいても8割～9割という結果でした。1年生時の基礎セミナーIにおいて、本学の理念（建学の精神）を学ぶ機会があり、その影響と考えられます。引き続き、基礎セミナー等において、本学の理念（建学の精神）を伝えていく必要があります。

### 1-2 授業に対する理解

「本学の授業全般について難しいと思いますか」については、全体、男女、学科別で「思う」「やや思う」で約4割でした。しかし学年別では、1・2年生が「思う」「やや思う」で5割を超える結果でした。3・4年生になると、「思う」「やや思う」が約3割と減少し、学年別の違いが顕著でした。

### 1-3 学修時間

「授業の事前事後学習や試験対策等一週間での平均時間」については、「0時間」「1時間～5時間」で約8割でした。1日での学修時間は1時間以下となります。男女別、学科別の差はほとんどありませんでした。学年別では、2年生は「0時間」「1時間～5時間」で約7割であり、「6時間～10時間」「11時間～15時間」が2割を超えており、他の学年と違いが見られました。令和5（2023）年度調査では、学年別の違いが見られなかったため、引き続き調査を行い、学年別の違いの要因を分析する必要があります。

### 1-4 学業についての教員との会話

「学業について教員と話をすることがあるか」については、約3割の学生が「あまりない」「全くない」と回答しています。学科別の違いが顕著で、「あまりない」「全くない」の回答が、福祉心理学科で約4割、健康福祉学科で約3割、子ども学科で約2割でした。子ども学科が教員との会話が多いのは、令和5（2023）年度調査でも同様でした。学年別では、4年生が一番教員との会話が多くなっているのも、令和5（2023）年度調査と同様でした。この結果は、卒業研究が影響しているのではないかと考えられます。

### 1-5 履修科目の選択方法

「履修する科目をどのようにして選ぶか」については、「シラバスをみて」が約6割でした。次に多かったのが、「友人、先輩と相談」で約3～4割でした。「教職員と相談」が1割満たない結果であり、資格取得のための履修科目の選択を理解して行うことができているか、課題として残りました。

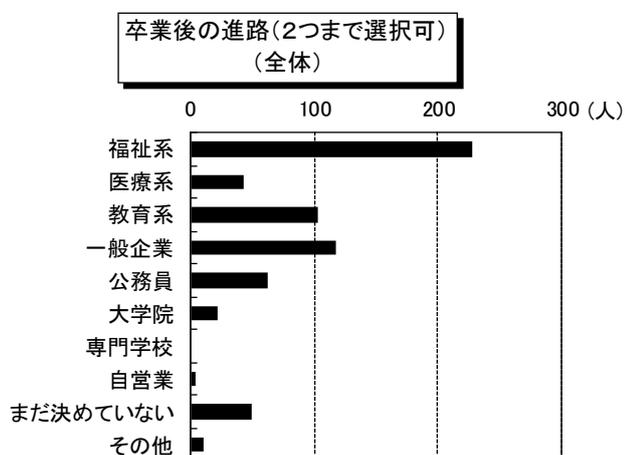
## 第2章 進路・キャリア支援

### 2-1 卒業後の進路

#### 【全体】

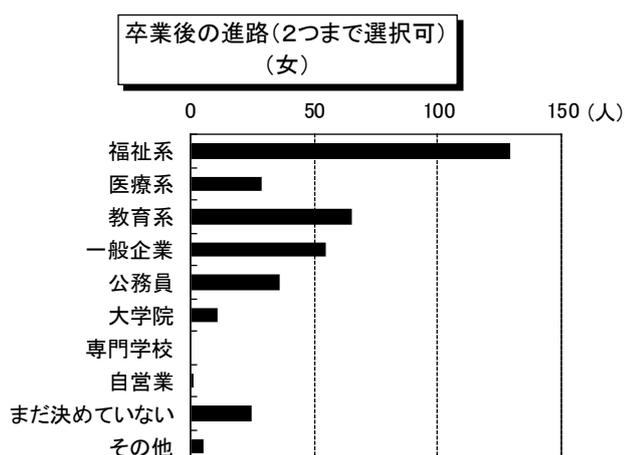
「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が53.1% (228人) と半数以上を占め、つぎに「一般企業」が27.3% (117人)、さらに「教育系」が23.8% (102人)、「公務員」が14.5% (62人)、「医療系」が9.8% (42人)、「大学院」が4.9% (21人)、「自営業」が0.9% (4人)、

「専門学校」が0.0% (0人)、「まだ決めていない」が11.4% (49人)であった。「その他」の内容は、大学進学、障害者雇用、健康運動分野、金融系などの記載がみられた。



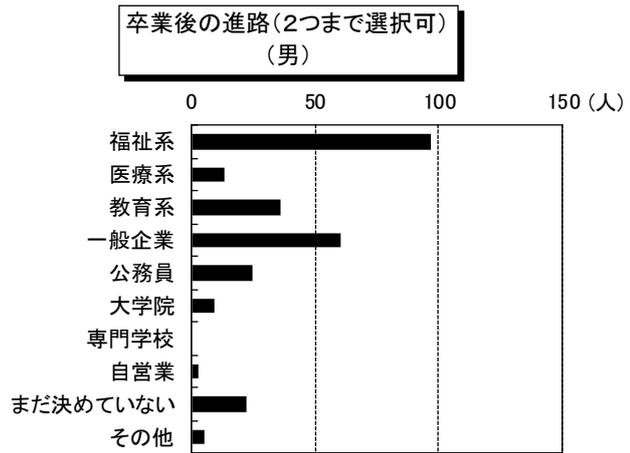
#### 【女】

「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が53.8% (129人) と半数以上を占め、つぎに「教育系」が27.1% (65人)、さらに「一般企業」が22.9% (55人)、「公務員」が15.0% (36人)、「医療系」が12.1% (29人)、「大学院」が4.6% (11人)、「自営業」が0.4% (1人)、「専門学校」が0.0% (0人)、「まだ決めていない」が10.4% (25人)であった。



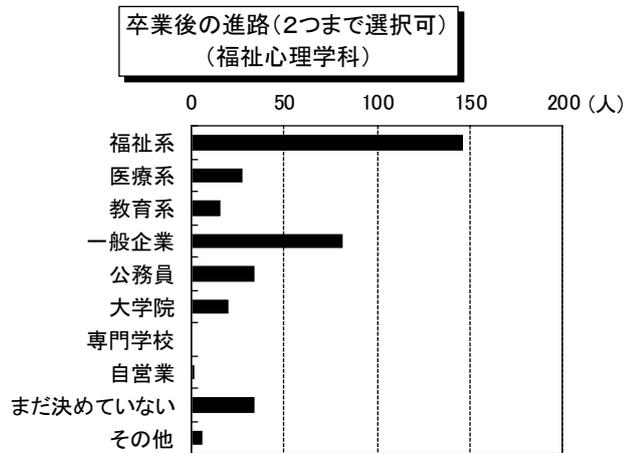
【男】

「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が53.0%(97人)と半数以上を占め、つぎに「一般企業」が32.8%(60人)、さらに「教育系」が19.7%(36人)、「公務員」が13.7%(25人)、「医療系」が7.1%(13人)、「大学院」が4.9%(9人)、「自営業」が1.6%(3人)、「専門学校」が0.0%(0人)、「まだ決めていない」が12.0%(22人)であった。



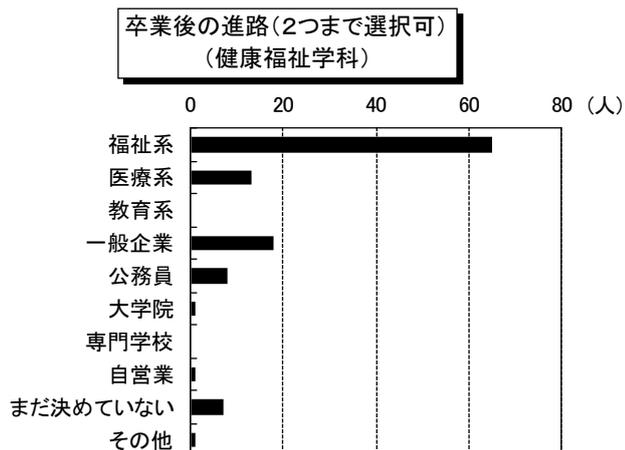
【福祉心理学科】

「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が61.1%(146人)と6割強を占め、つぎに「一般企業」が33.9%(81人)、さらに「公務員系」が14.2%(34人)、「医療系」が11.3%(27人)、「大学院」が8.4%(20人)、「教育系」が6.3%(15人)、「自営業」が0.4%(1人)、「専門学校」が0.0%(0人)、「まだ決めていない」が14.2%(34人)であった。



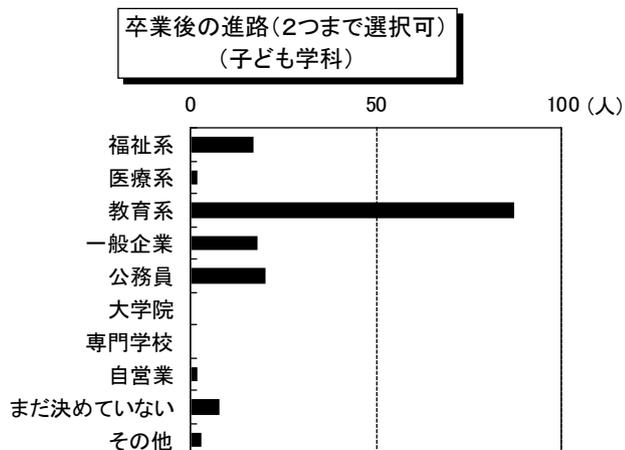
### 【健康福祉学科】

「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が81.3%(65人)と8割以上を占め、つぎに「一般企業」が22.5%(18人)、さらに「医療系」が16.3%(13人)、「公務員」が10.0%(8人)、「大学院」が1.3%(1人)、「自営業」が1.3%(1人)、「教育系」が0.0%(0人)、「専門学校」が0.0%(0人)、「まだ決めていない」が8.8%(7人)であった。



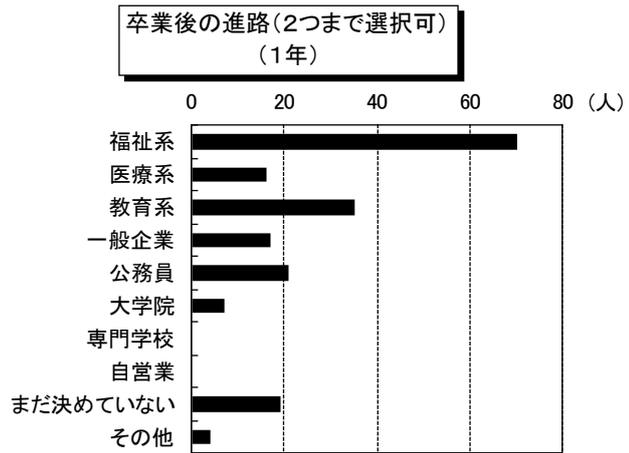
### 【子ども学科】

「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「教育系」が79.1%(87人)と8割弱を占め、つぎに「公務員」が18.2%(20人)、さらに「一般企業」が16.4%(18人)、「福祉系」が15.5%(17人)、「医療系」が1.8%(2人)、「自営業」が1.8%(2人)、「大学院」が0.0%(0人)、「専門学校」が0.0%(0人)、「まだ決めていない」が7.3%(8人)であった。



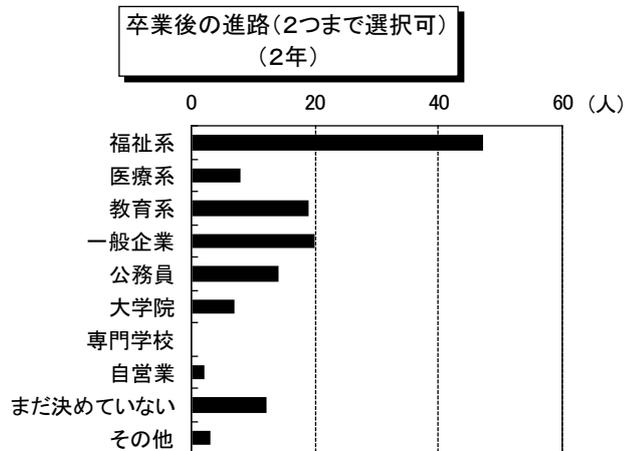
【1年】

「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が58.8% (70人)と6割弱を占め、つぎに「教育系」が29.4%(35人)、さらに「公務員」が17.6%(21人)、「一般企業」が14.3% (17人)、「医療系」が13.4% (16人)、「大学院」が5.9% (7人)、「専門学校」が0.0% (0人)、「自営業」が0.0% (0人)、「まだ決めていない」が16.0% (19人)であった。



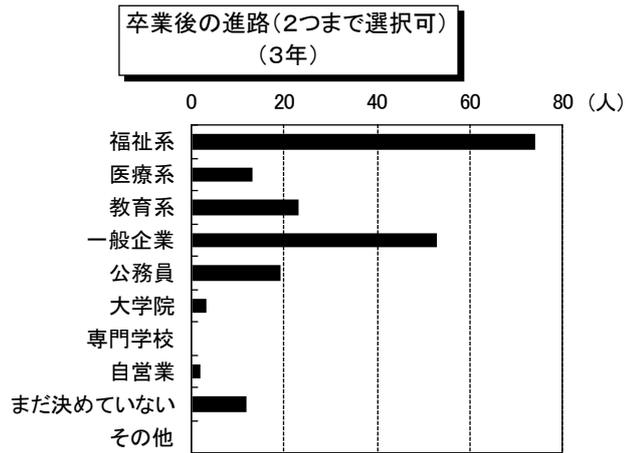
【2年】

「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が54.0%(47人)と半数以上を占め、つぎに「一般企業」が23.0% (20人)、さらに「教育系」が21.8% (19人)、「公務員」が16.1% (14人)、「医療系」が9.2% (8人)、「大学院」が8.0% (7人)、「自営業」が2.3% (2人)、「専門学校」が0.0% (0人)、「まだ決めていない」が13.8% (12人)であった。



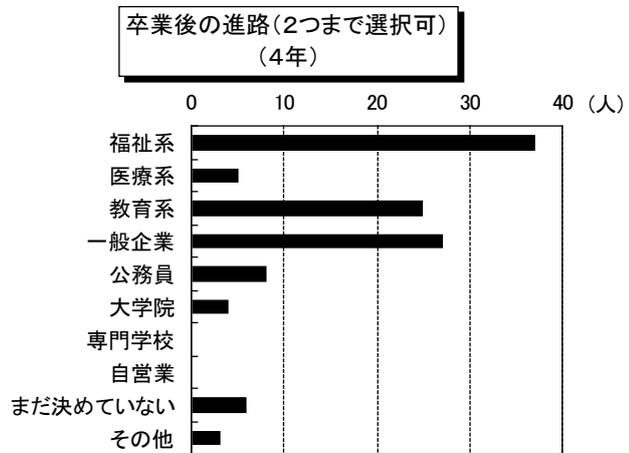
### 【3年】

「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が57.4% (74人)と6割弱を占め、つぎに「一般企業」が41.1% (53人)、さらに「教育系」が17.8% (23人)、「公務員」が14.7% (19人)、「医療系」が10.1% (13人)、「大学院」が2.3% (3人)、「自営業」が1.6% (2人)、「専門学校」が0.0% (0人)、「まだ決めていない」が9.3% (12人)であった。



### 【4年】

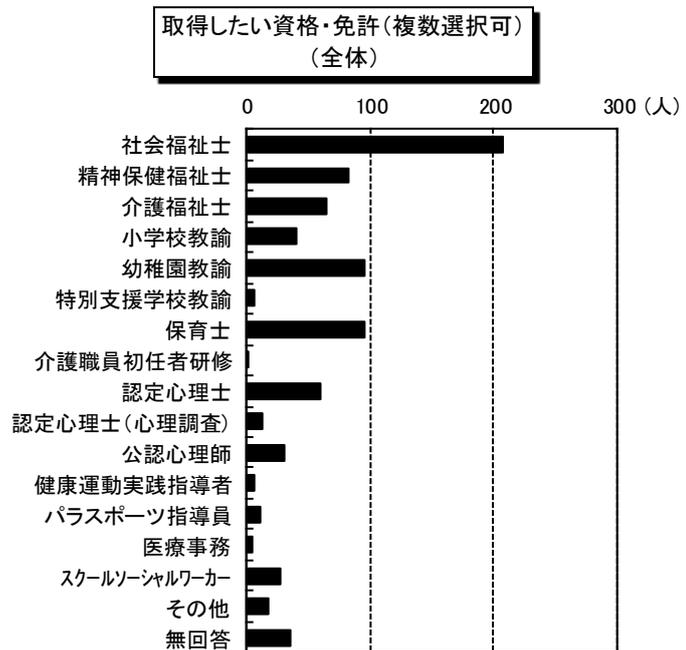
「卒業後の進路をどのように考えていますか(主なもの2つ)」とたずねたところ、「福祉系」が39.4% (37人)と4割弱を占め、つぎに「一般企業」が28.7% (27人)、さらに「教育系」が26.6% (25人)、「公務員」が8.5% (8人)、「医療系」が5.3% (5人)、「大学院」が4.3% (4人)、「専門学校」が0.0% (0人)、「自営業」が0.0% (0人)、「まだ決めていない」が6.4% (6人)であった。



## 2-2 取得したい資格

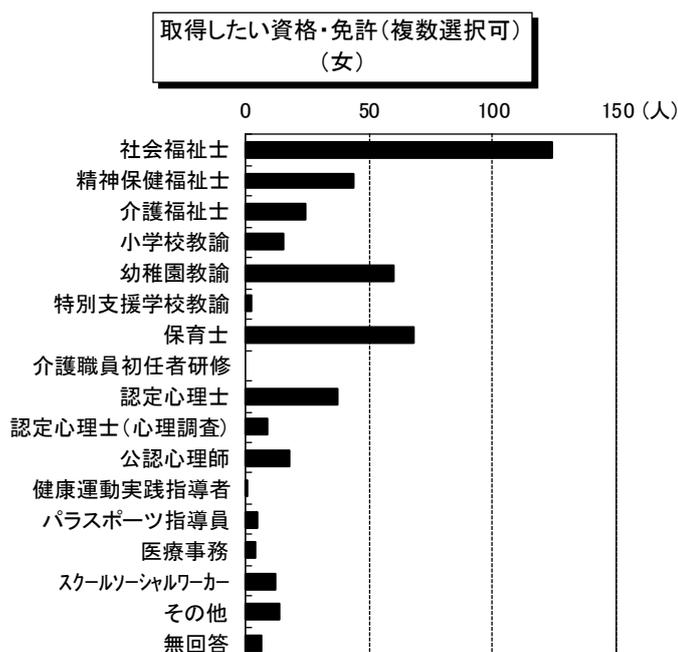
### 【全体】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が48.0% (206人)、「精神保健福祉士」が14.7% (63人)、「介護福祉士」が14.5% (62人)、「小学校教諭」が8.9% (38人)、「幼稚園教諭」が20.7% (89人)、「特別支援学校教諭」が1.6% (7人)、「保育士」が18.9% (81人)、「介護職員初任者研修」が0.5% (2人)、「認定心理士」が14.0% (60人)、「認定心理士(心理調査)」が4.0% (17人)、「公認心理師」が6.8% (29人)、「健康運動実践指導者」が2.6% (11人)、「パラスポーツ指導員」が3.0% (13人)、「医療事務」が0.9% (4人)、「スクールソーシャルワーカー」が4.4% (19人) という結果であった。「その他」の内容は、レクリエーションインストラクター、児童指導員、アニマセラピー、臨床心理士などの記載がみられた。



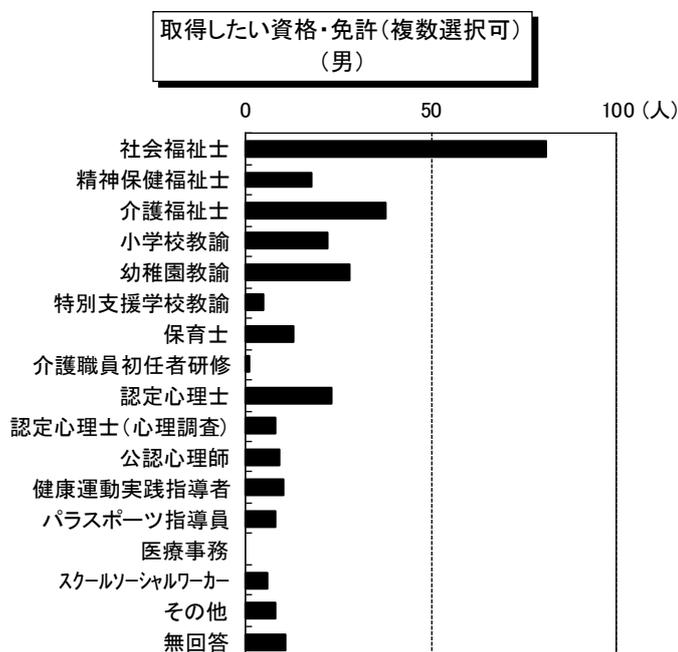
### 【女】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が51.7% (124人)、「精神保健福祉士」が18.3% (44人)、「介護福祉士」が10.0% (24人)、「小学校教諭」が6.3% (15人)、「幼稚園教諭」が25.0% (60人)、「特別支援学校教諭」が0.8% (2人)、「保育士」が28.3% (63人)、「介護職員初任者研修」が0.0% (0人)、「認定心理士」が15.4% (37人)、「認定心理士(心理調査)」が3.8% (9人)、「公認心理師」が7.5% (18人)、「健康運動実践指導者」が0.4% (1人)、「パラスポーツ指導員」が2.1% (5人)、「医療事務」が1.7% (4人)、「スクールソーシャルワーカー」が5.0% (12人) という結果であった。



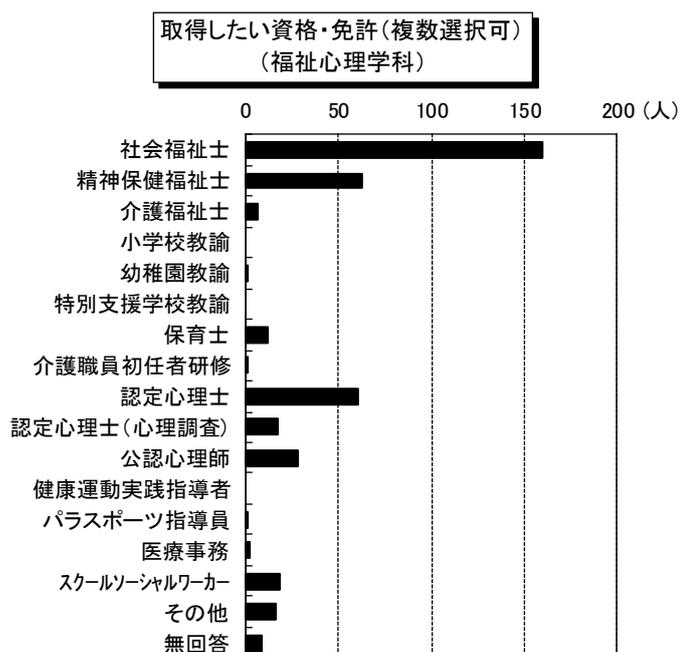
### 【男】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が44.3% (81人)、「精神保健福祉士」が9.8% (18人)、「介護福祉士」が20.8% (38人)、「小学校教諭」が12.0% (22人)、「幼稚園教諭」が15.3% (28人)、「特別支援学校教諭」が2.7% (5人)、「保育士」が7.1% (13人)、「介護職員初任者研修」が0.5% (1人)、「認定心理士」が12.6% (23人)、「認定心理士(心理調査)」が4.4% (8人)、「公認心理師」が4.9% (9人)、「健康運動実践指導者」が5.5% (10人)、「パラスポーツ指導員」が4.4% (8人)、「医療事務」が0.0% (0人)、「スクールソーシャルワーカー」が3.3% (6人) という結果であった。



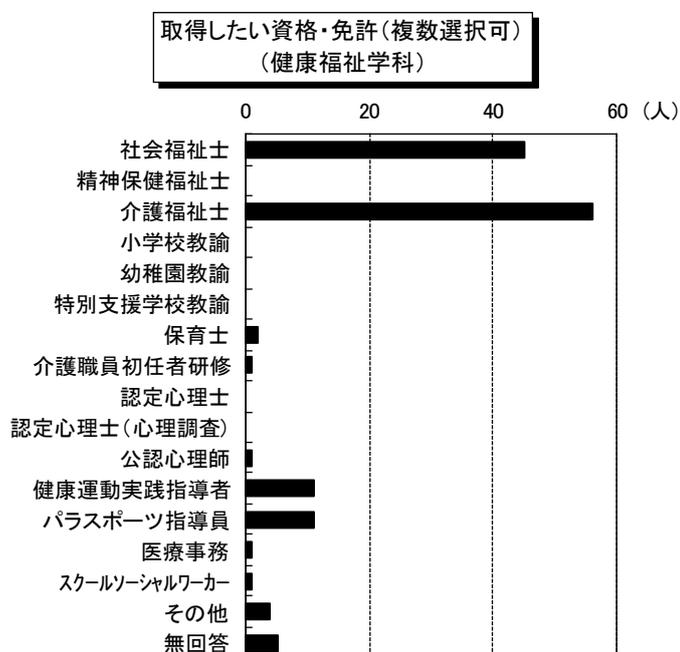
### 【福祉心理学科】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が66.9% (160人)、「精神保健福祉士」が26.4% (63人)、「介護福祉士」が2.5% (6人)、「小学校教諭」が0.0% (0人)、「幼稚園教諭」が0.0% (0人)、「特別支援学校教諭」が0.0% (0人)、「保育士」が5.0% (12人)、「介護職員初任者研修」が0.4% (1人)、「認定心理士」が25.1% (60人)、「認定心理士(心理調査)」が7.1% (17人)、「公認心理師」が11.7% (28人)、「健康運動実践指導者」が0.0% (0人)、「パラスポーツ指導員」が0.4% (1人)、「医療事務」が0.8% (2人)、「スクールソーシャルワーカー」が7.5% (18人)という結果であった。



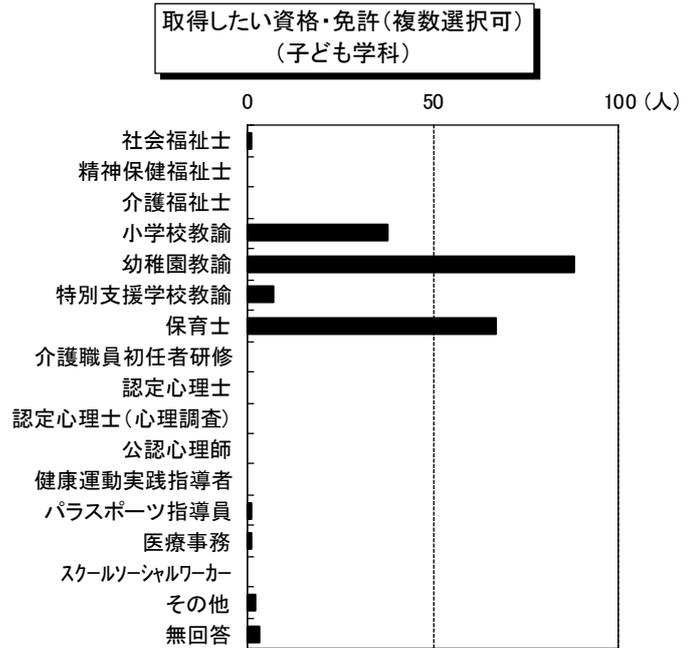
### 【健康福祉学科】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が56.3% (45人)、「精神保健福祉士」が0.0% (0人)、「介護福祉士」が70.0% (56人)、「小学校教諭」が0.0% (0人)、「幼稚園教諭」が0.0% (0人)、「特別支援学校教諭」が0.0% (0人)、「保育士」が2.5% (2人)、「介護職員初任者研修」が1.3% (1人)、「認定心理士」が0.0% (0人)、「認定心理士(心理調査)」が0.0% (0人)、「公認心理師」が1.3% (1人)、「健康運動実践指導者」が13.8% (11人)、「パラスポーツ指導員」が13.8% (11人)、「医療事務」が1.3% (1人)、「スクールソーシャルワーカー」が1.3% (1人)という結果であった。



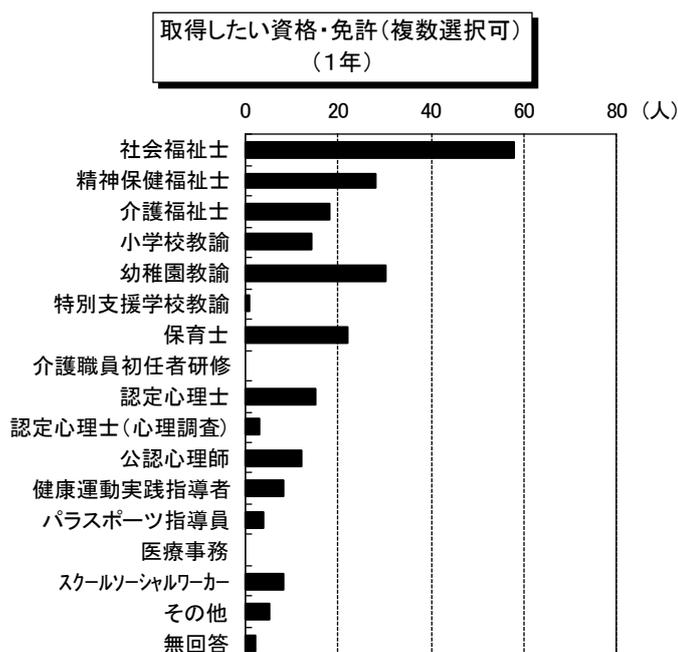
【子ども学科】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が0.9% (1人)、「精神保健福祉士」が0.0% (0人)、「介護福祉士」が0.0% (0人)、「小学校教諭」が34.5% (38人)、「幼稚園教諭」が80.0% (88人)、「特別支援学校教諭」が6.4% (7人)、「保育士」が60.9% (67人)、「介護職員初任者研修」が0.0% (0人)、「認定心理士」が0.0% (0人)、「認定心理士(心理調査)」が0.0% (0人)、「公認心理師」が0.0% (0人)、「健康運動実践指導者」が0.0% (0人)、「パラスポーツ指導員」が0.9% (1人)、「医療事務」が0.9% (1人)、「スクールソーシャルワーカー」が0.0% (0人) という結果であった。



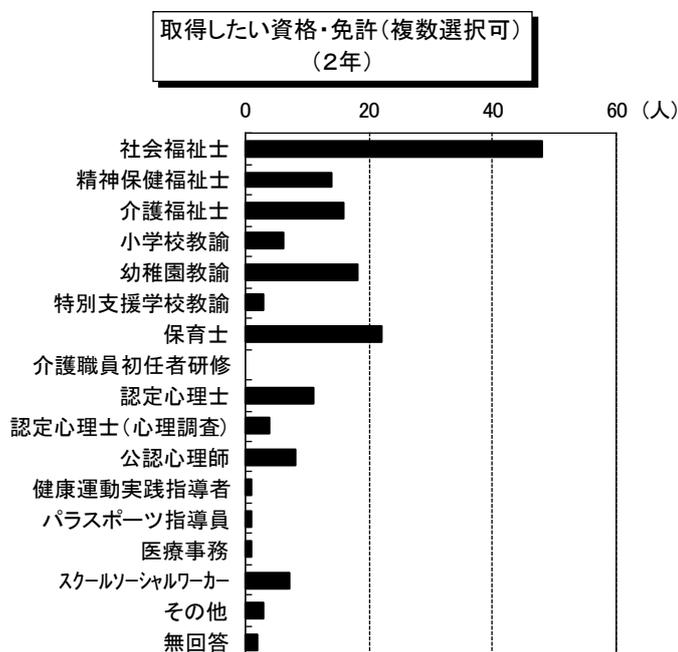
### 【1年】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が48.7%(58人)、「精神保健福祉士」が23.5%(28人)、「介護福祉士」が15.1%(18人)、「小学校教諭」が11.8%(14人)、「幼稚園教諭」が25.2%(30人)、「特別支援学校教諭」が0.8%(1人)、「保育士」が18.5%(22人)、「介護職員初任者研修」が0.0%(0人)、「認定心理士」が12.6%(15人)、「認定心理士(心理調査)」が2.5%(3人)、「公認心理師」が10.1%(12人)、「健康運動実践指導者」が6.7%(8人)、「パラスポーツ指導員」が3.4%(4人)、「医療事務」が0.0%(0人)、「スクールソーシャルワーカー」が6.7%(8人)という結果であった。



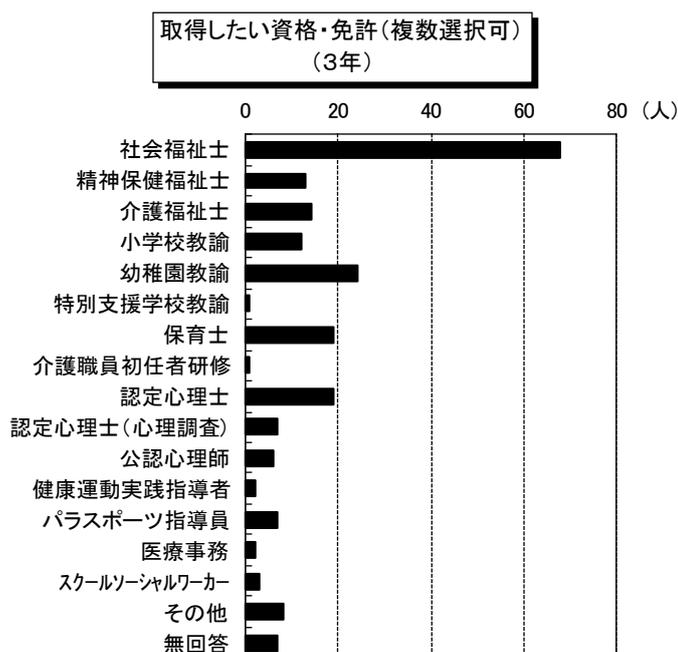
### 【2年】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が55.2%(48人)、「精神保健福祉士」が16.1%(14人)、「介護福祉士」が18.4%(16人)、「小学校教諭」が6.9%(6人)、「幼稚園教諭」が20.7%(18人)、「特別支援学校教諭」が3.4%(3人)、「保育士」が25.3%(22人)、「介護職員初任者研修」が0.0%(0人)、「認定心理士」が12.6%(11人)、「認定心理士(心理調査)」が4.6%(4人)、「公認心理師」が9.2%(8人)、「健康運動実践指導者」が1.1%(1人)、「パラスポーツ指導員」が1.1%(1人)、「医療事務」が1.1%(1人)、「スクールソーシャルワーカー」が8.0%(7人)という結果であった。



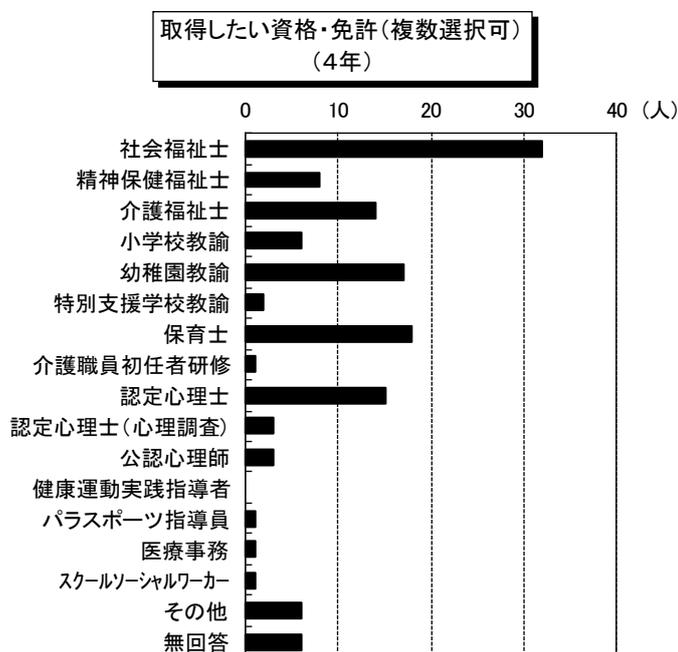
### 【3年】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が52.7%(68人)、「精神保健福祉士」が10.1%(13人)、「介護福祉士」が10.9%(14人)、「小学校教諭」が9.3%(12人)、「幼稚園教諭」が18.6%(24人)、「特別支援学校教諭」が0.8%(1人)、「保育士」が14.7%(19人)、「介護職員初任者研修」が0.8%(1人)、「認定心理士」が14.7%(19人)、「認定心理士(心理調査)」が5.4%(7人)、「公認心理師」が4.7%(6人)、「健康運動実践指導者」が1.6%(2人)、「パラスポーツ指導員」が5.4%(7人)、「医療事務」が1.6%(2人)、「スクールソーシャルワーカー」が2.3%(3人)という結果であった。



### 【4年】

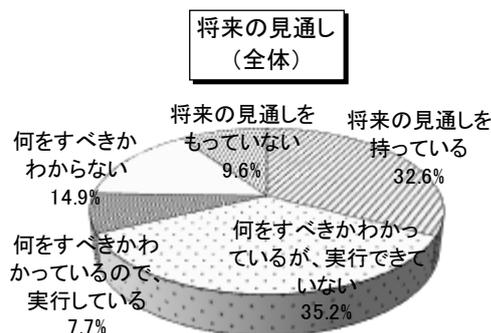
「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が34.0%(32人)、「精神保健福祉士」が8.5%(8人)、「介護福祉士」が14.9%(14人)、「小学校教諭」が6.4%(6人)、「幼稚園教諭」が18.1%(17人)、「特別支援学校教諭」が2.1%(2人)、「保育士」が19.1%(18人)、「介護職員初任者研修」が1.1%(1人)、「認定心理士」が16.0%(15人)、「認定心理士(心理調査)」が3.2%(3人)、「公認心理師」が3.2%(3人)、「健康運動実践指導者」が0.0%(0人)、「パラスポーツ指導員」が1.1%(1人)、「医療事務」が1.1%(1人)、「スクールソーシャルワーカー」が1.1%(1人)という結果であった。



## 2-3 卒業後のキャリア(進路)への不安

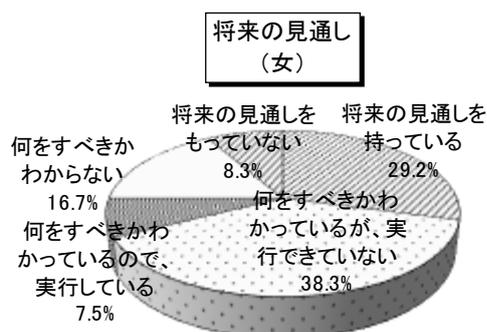
### 【全体】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が32.6% (140人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が35.2% (151人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が7.7% (33人)、「何をすべきかわからない」が14.9% (64人)、「将来の見通しをもっていない」が9.6% (41人)であった。7割強の学生が将来の見通しを持っているまたは何をすべきかわかっていると回答した一方、将来の見通しを持たない学生が2割強を占めている。



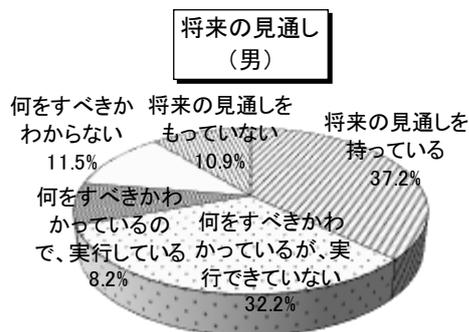
### 【女】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が29.2% (70人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が38.3% (92人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が7.5% (18人)、「何をすべきかわからない」が16.7% (40人)、「将来の見通しをもっていない」が8.3% (20人)という結果であった。



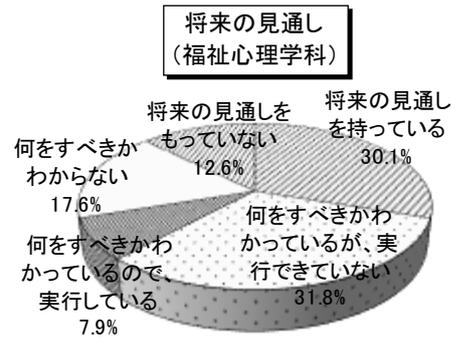
### 【男】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が37.2% (68人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が32.2% (59人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が8.2% (15人)、「何をすべきかわからない」が11.5% (21人)、「将来の見通しをもっていない」が10.9% (20人)という結果であった。



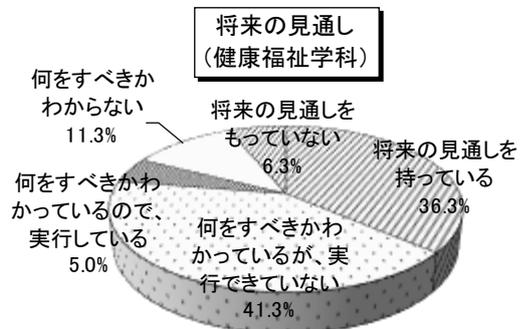
### 【福祉心理学科】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が30.1% (72人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が31.8% (76人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が7.9% (19人)、「何をすべきかわからない」が17.6% (42人)、「将来の見通しをもっていない」が12.6% (30人) という結果であった。



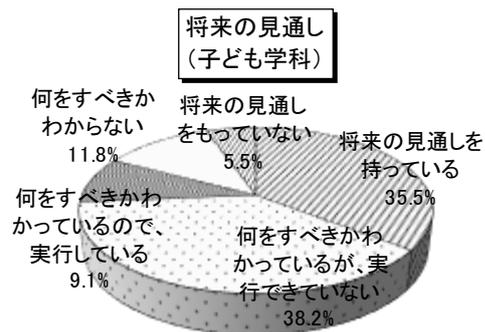
### 【健康福祉学科】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が36.3% (29人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が41.3% (33人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が5.0% (4人)、「何をすべきかわからない」が11.3% (9人)、「将来の見通しをもっていない」が6.3% (5人) という結果であった。



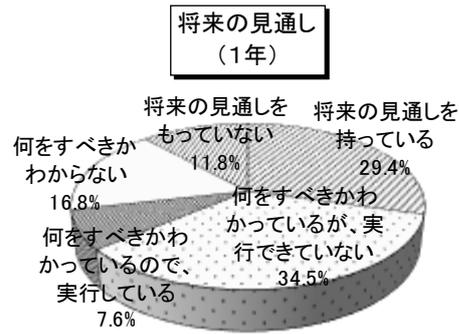
### 【子ども学科】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が35.5% (39人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が38.2% (42人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が9.1% (10人)、「何をすべきかわからない」が11.8% (13人)、「将来の見通しをもっていない」が5.5% (6人) という結果であった。



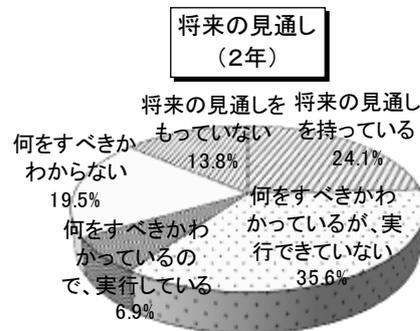
### 【1年】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が29.4% (35人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が34.5% (41人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が7.6% (9人)、「何をすべきかわからない」が16.8% (20人)、「将来の見通しをもっていない」が11.8% (14人) という結果であった。



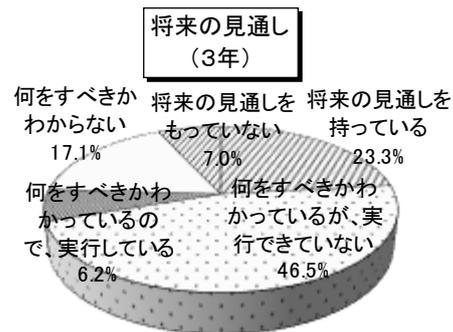
### 【2年】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が24.1% (21人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が35.6% (31人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が6.9% (6人)、「何をすべきかわからない」が19.5% (17人)、「将来の見通しをもっていない」が13.8% (12人) という結果であった。



### 【3年】

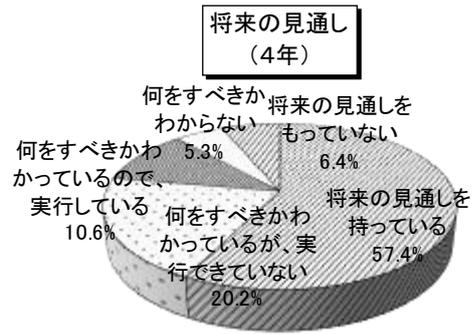
「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が23.3% (30人)、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が46.5% (60人)、「何をすべきかわかっているので、実行している」が6.2% (8人)、「何をすべきかわからない」が17.1% (22人)、「将来の見通しをもっていない」が7.0% (9人) という結果であった。



#### 【4年】

「将来の見通しに関して、あなたの今の状態に近いものを選んでください」とたずねたところ、「将来の見通しを持っている」が57.4%（54人）、「何をすべきかわかっているが、実行できていない」が20.2%（19人）、「何をすべきかわかっているので、実行している」が10.6%（10人）、「何をすべきかわからない」が5.3%

（5人）、「将来の見通しをもっていない」が6.4%（6人）という結果であった。

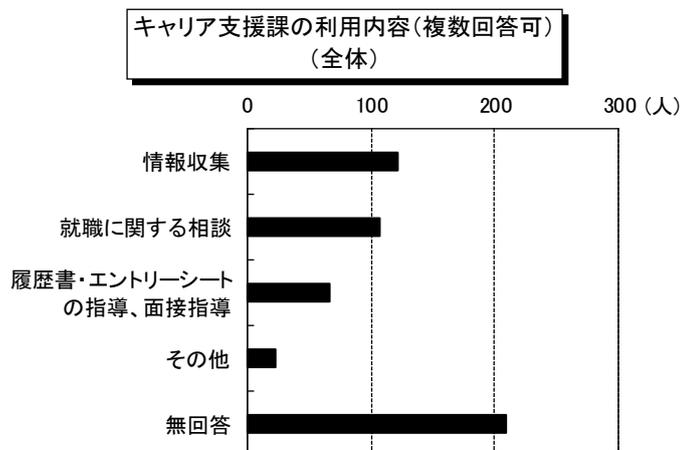


## 2-4 キャリア支援課の活用

### 【全体】

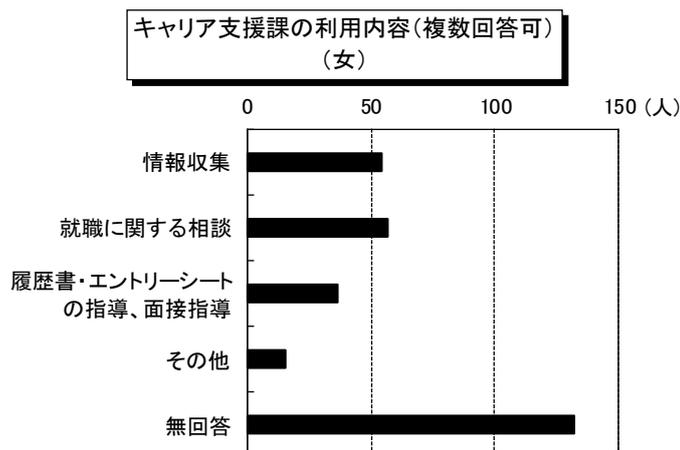
「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください（複数回答可）」とたずねたところ、「情報収集」が28.2%（121人）、「就職に関する相談」が24.7%（106人）、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が15.6%（67人）、「その他」は5.4%（23人）という結果であった。

「その他」の内容は、SPI や筆記試験の対策講座、インターンシップの申し込み、求職票の記入等があげられた。



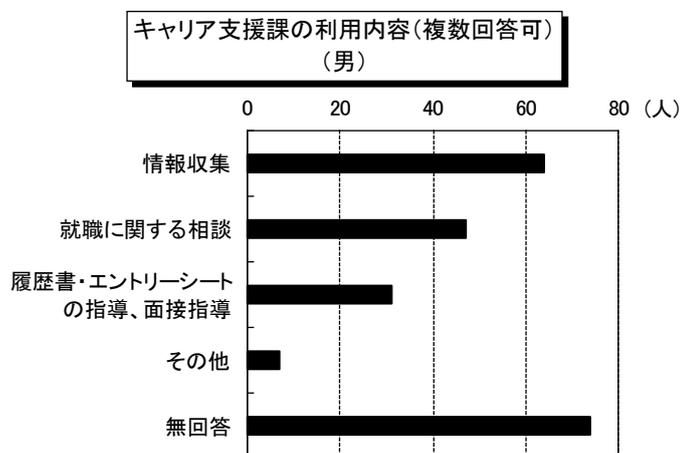
### 【女】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください（複数回答可）」とたずねたところ、「就職に関する相談」が23.8%（57人）、「情報収集」が22.5%（54人）、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が15.0%（36人）、「その他」は6.3%（15人）という結果であった。



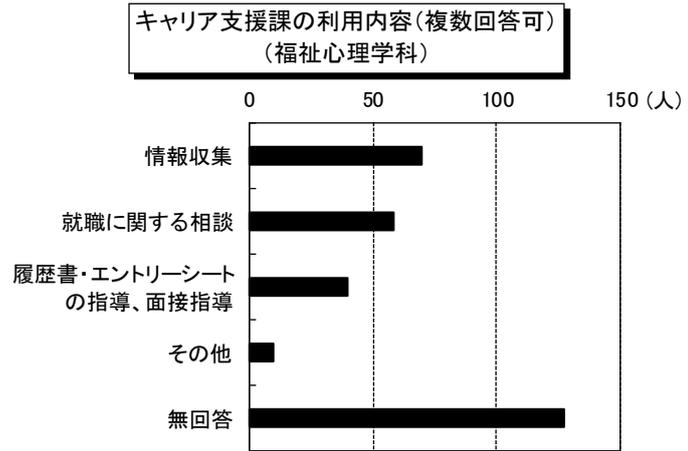
### 【男】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください（複数回答可）」とたずねたところ、「情報収集」が35.0%（64人）、「就職に関する相談」が25.7%（47人）、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が16.9%（31人）、「その他」は3.8%（7人）という結果であった。



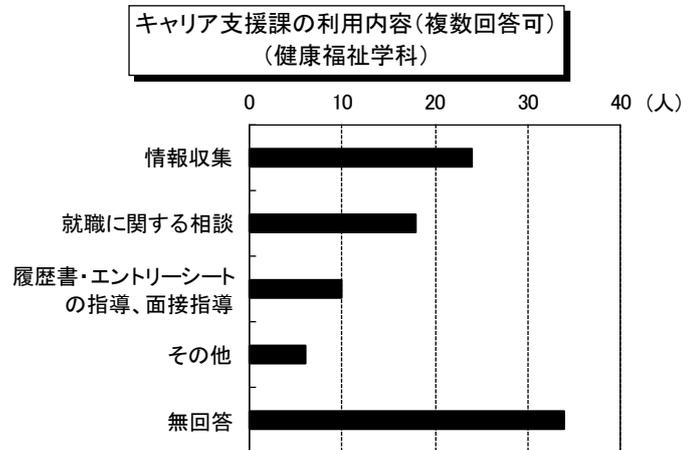
### 【福祉心理学科】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「情報収集」が29.3% (70人)、「就職に関する相談」が24.3% (58人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が16.7% (40人)、「その他」は4.2% (10人) という結果であった。



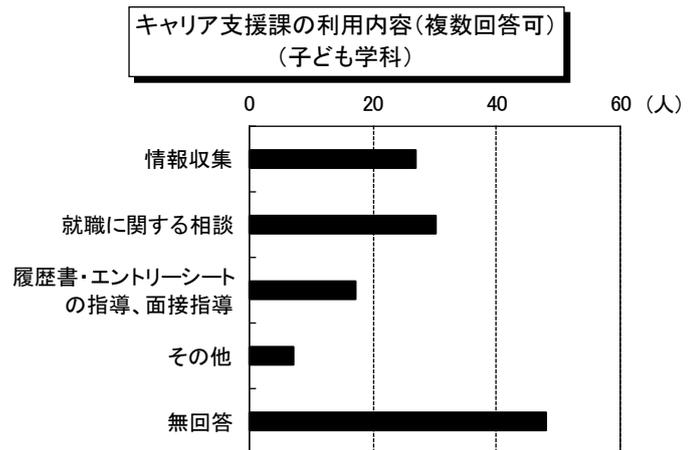
### 【健康福祉学科】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「情報収集」が30.0% (24人)、「就職に関する相談」が22.5% (18人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が12.5% (10人)、「その他」は7.5% (6人) という結果であった。



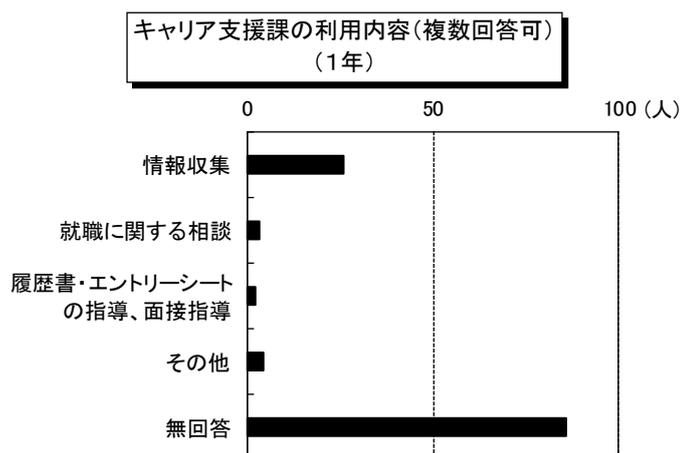
### 【子ども学科】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「就職に関する相談」が27.3% (30人)、「情報収集」が24.5% (27人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が15.5% (17人)、「その他」は6.4% (7人) という結果であった。



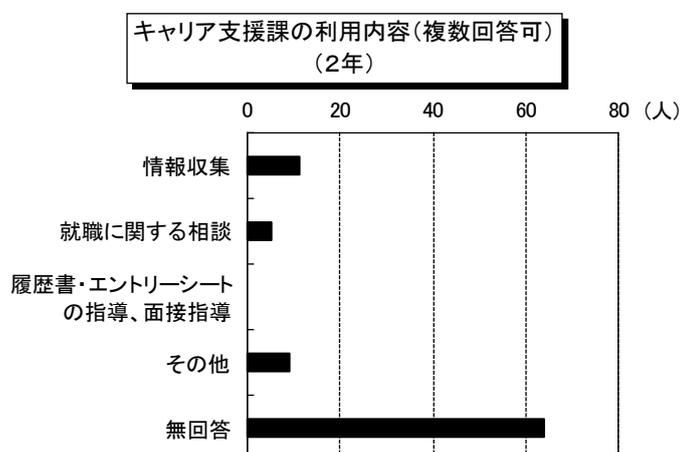
### 【1年】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「情報収集」が21.8% (26人)、「就職に関する相談」が2.5% (3人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が1.7% (2人)、「その他」は3.4% (4人)という結果であった。



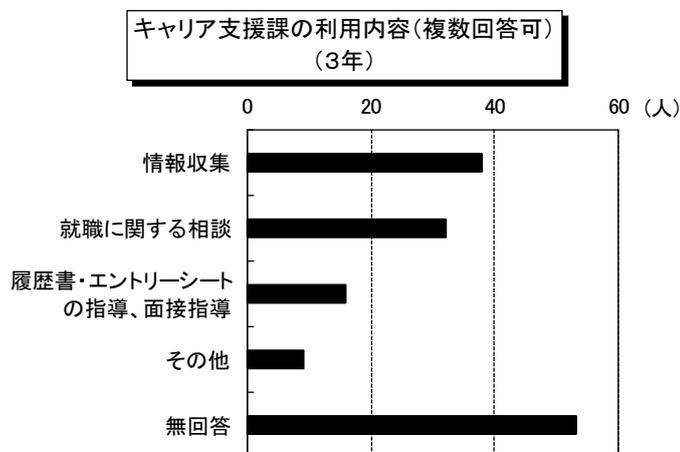
### 【2年】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「情報収集」が12.6% (11人)、「就職に関する相談」が5.7% (5人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が0.0% (0人)、「その他」は10.3% (9人)という結果であった。



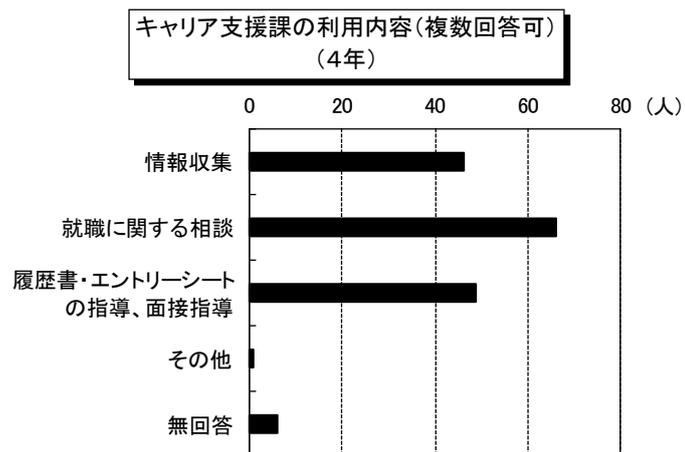
### 【3年】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「情報収集」が29.5% (38人)、「就職に関する相談」が24.8% (32人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が12.4% (16人)、「その他」は7.0% (9人)という結果であった。



#### 【4年】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「就職に関する相談」が70.2% (66人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が52.1% (49人)、「情報収集」が48.9% (46人)、「その他」は6.4% (6人) という結果であった。



## 2-5 キャリア支援についての要望や意見

17名の記述があった。要望としては、「予約式ではなく、定期的な相談などがあるとありがたい」「筆記試験の対策講座の頻度を増やしていただけるとありがたい」「使用したいと考えているがどうすれば良いのかがあまり分からない」などがあった。意見としては、「今年のようなグループワーク多めの方が楽しく学ぶことができます」「授業内容が毎回似ている気がする」などがあった。

## キャリア支援課（キャリア支援担当）からのコメント

### 2-1 卒業後の進路

学生が考えている卒業後の進路について、福祉系が男女ともに半数を占め、男性では一般企業、教育系の順に、女性では教育系、一般企業の順となっており、男女別での違いはほとんどありませんでした。学科別では、福祉系は健康福祉学科が約8割と最も多く、福祉心理学科も約6割でした。子ども学科では、教育系が8割弱と一番多く、公務員が2割弱、一般企業と福祉系が約1.5割でした。実際の卒業後の進路においても、福祉・医療・教育系が約6割となっており、学生が在学中に希望している分野に就職できている状況となっています。近年では福祉心理学科から大学院に進学する者がおり、1年生から大学院への進学を考えている学生も一定数いるため、大学院進学への支援体制が必要と考えます。

### 2-2 取得したい資格

資格の内訳は、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・保育士の国家資格、小学校教諭・幼稚園教諭の教員免許を希望している割合が多い状況でした。また、福祉心理学科では認定心理士、健康福祉学科では健康運動実践指導者・パラスポーツ指導員の資格取得を目指している学生も一定数います。本学において取得可能な資格を必須とする職業も多いため、資格を取得することは学生個々のキャリア形成において大きな意味を持ちます。今後は資格を取得しない学生へのキャリア支援がより重要であると考えます。

### 2-3 卒業後のキャリア(進路)への不安

将来の見通しについて、7割強の学生が「持っている」「何をすべきかわかっている」と回答しています。一方で、「将来の見通しを持っていない」「何をすべきかわからない」学生が2割強おり、男女別では女性の方がやや多く、学科別では福祉心理学科が他学科の1.7倍程度と多い状況でした。学年別では、2年生、1年生、3年生の順で多く、4年生になると就職先が決定していることが関係し、11.7%と減少したと思われます。自由記述においては「就職活動についてたくさん不安を煽ってくる」との意見もあり、志望分野・職種に応じた就職活動やその意味などを、丁寧に説明していく必要があると考えます。

### 2-4 キャリア支援課の活用

「情報収集」「就職に関する相談」「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」で、キャリア支援課を利用している学生が多くを占めていました。学年別では、3年生から利用する割合が増え、4年生では「就職に関する相談」で約7割、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」で約5割、「情報収集」で5割弱が利用していました。自由記述において「利用したいがどうすればよいか分からない」「予約式ではなく定期的な相談があるとよい」「筆記試験の対策講座を増やし欲しい」との意見もあり、定期的なキャリア支援課に関する説明や学生個々の就職活動の実情に合わせた支援体制が必要であると考えます。

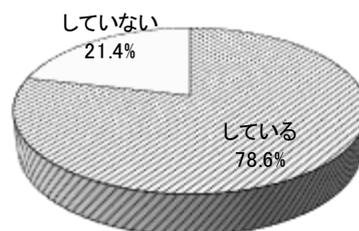
## 第3章 学生生活

### 3-1 アルバイトの状況

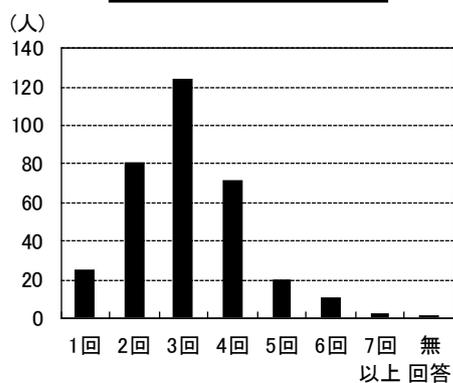
#### 【全体】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が78.6% (337人)、「していない」が21.4% (92人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、14人の学生(337人中4.2%)に週6回以上との回答が、52人の学生(337人中15.4%)に1日平均7時間以上との回答がみられた。アルバイトは手軽に収入を得る方法として学生の日常生活の一部にまでなっており、それだけに安易なアルバイトが学業をおろそかにしてしまう危険性も多分にあるため注意が必要である。

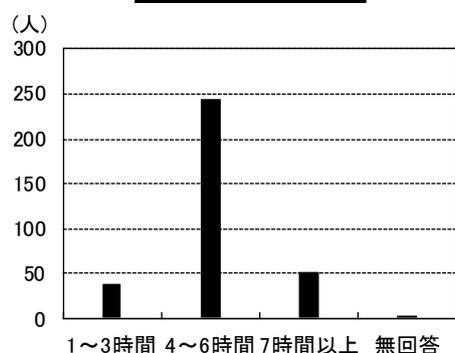
アルバイトの状況(複数回答可)  
(全体)



1週間のアルバイトの回数  
(全体)



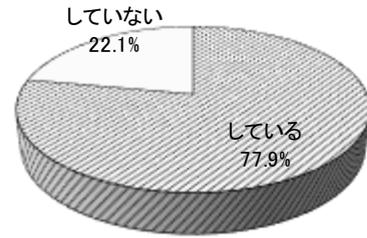
1日のアルバイト時間  
(全体)



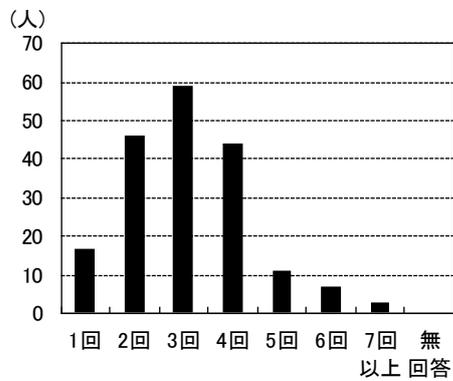
【女】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が77.9% (187人)、「していない」が22.1% (53人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、10人の学生(187人中5.3%)に週6回以上との回答が、28人の学生(187人中15.0%)に1日平均7時間以上の回答がみられた。

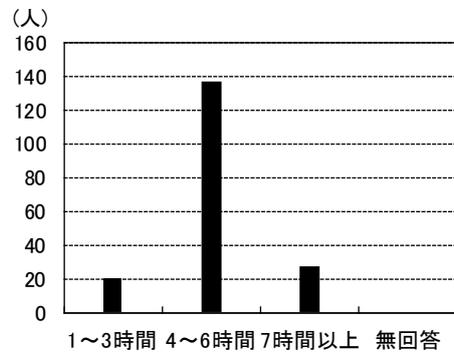
アルバイトの状況(複数回答可)  
(女)



1週間のアルバイトの回数  
(女)



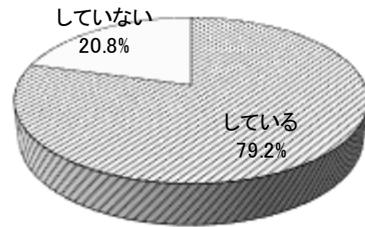
1日のアルバイト時間  
(女)



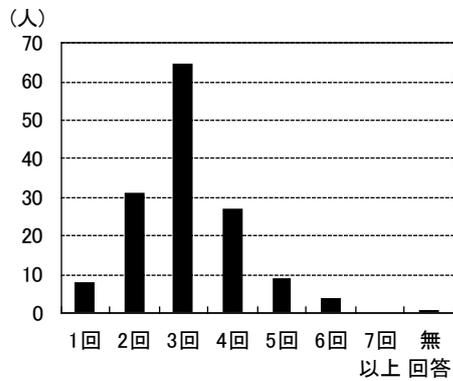
【男】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が79.2%（145人）、「していない」が20.8%（38人）であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、4人の学生（145人中2.8%）に週6回以上との回答が、23人の学生（145人中15.9%）に1日平均7時間以上の回答がみられた。

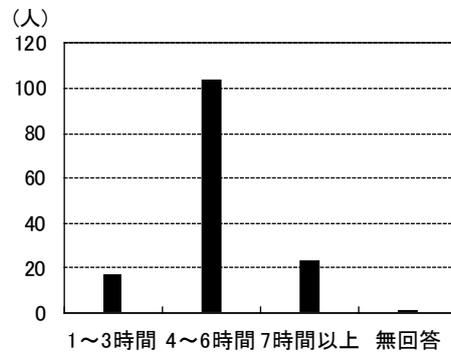
アルバイトの状況(複数回答可)  
(男)



1週間のアルバイトの回数  
(男)



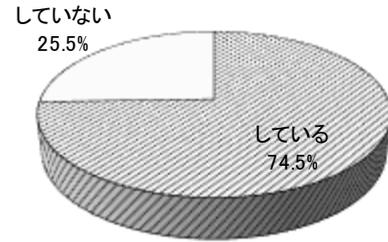
1日のアルバイト時間  
(男)



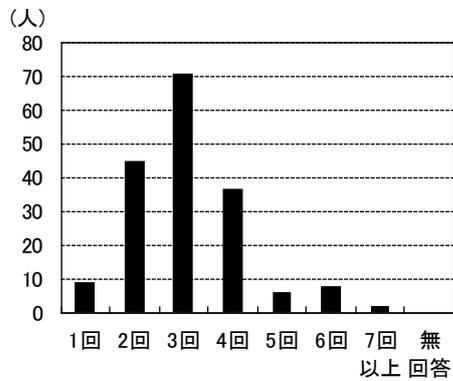
【福祉心理学科】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が74.5% (178人)、「していない」が25.5% (61人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、10人の学生(178人中5.6%)に週6回以上との回答が、28人の学生(178人中15.7%)に1日平均7時間以上との回答がみられた。

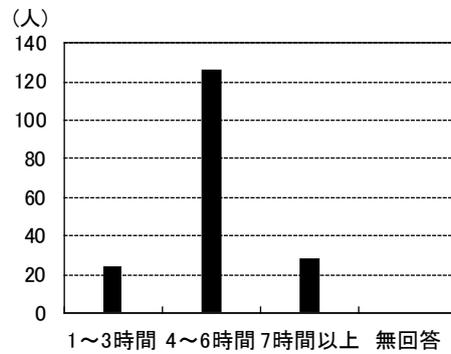
アルバイトの状況(複数回答可)  
(福祉心理学科)



1週間のアルバイトの回数  
(福祉心理学科)



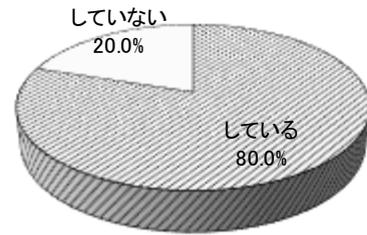
1日のアルバイト時間  
(福祉心理学科)



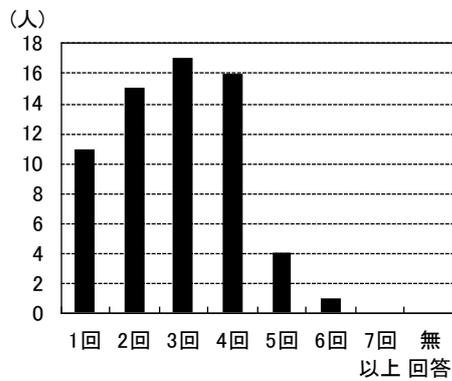
【健康福祉学科】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が80.0% (64人)、「していない」が20.0% (16人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、1人の学生(64人中1.6%)に週6回以上との回答が、14人の学生(64人中21.9%)に1日平均7時間以上との回答がみられた。

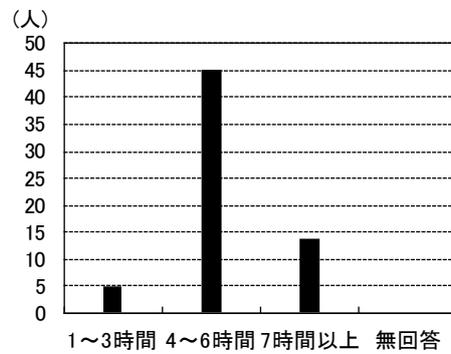
アルバイトの状況(複数回答可)  
(健康福祉学科)



1週間のアルバイトの回数  
(健康福祉学科)



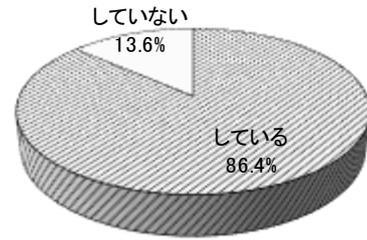
1日のアルバイト時間  
(健康福祉学科)



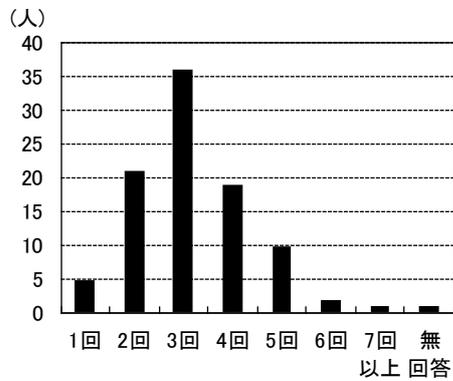
【子ども学科】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が86.4% (95人)、「していない」が13.6% (15人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、3人の学生(95人中3.2%)に週6回以上との回答が、10人の学生(95人中10.5%)に1日平均7時間以上との回答がみられた。

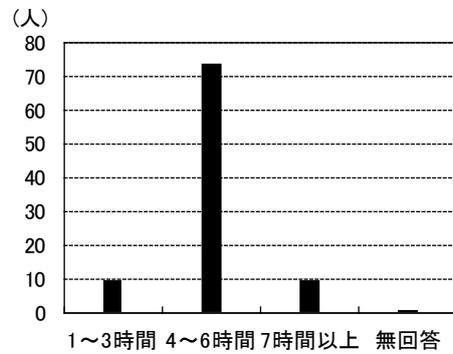
アルバイトの状況(複数回答可)  
(子ども学科)



1週間のアルバイトの回数  
(子ども学科)



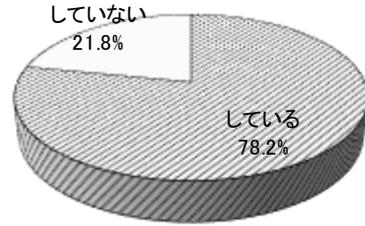
1日のアルバイト時間  
(子ども学科)



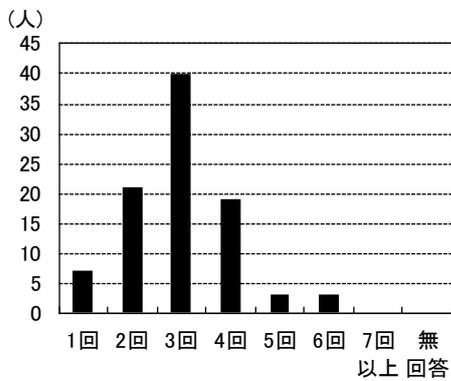
【1年】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が78.2% (93人)、「していない」が21.8% (26人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、3人の学生(93人中3.2%)に週6回以上との回答が、8人の学生(93人中8.6%)に1日平均7時間以上との回答がみられた。

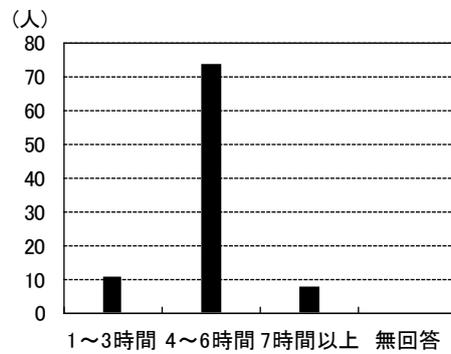
アルバイトの状況(複数回答可)  
(1年)



1週間のアルバイトの回数  
(1年)



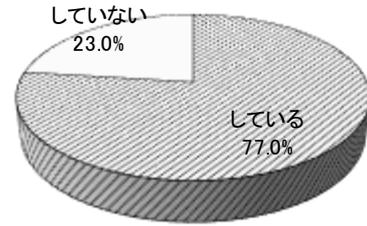
1日のアルバイト時間  
(1年)



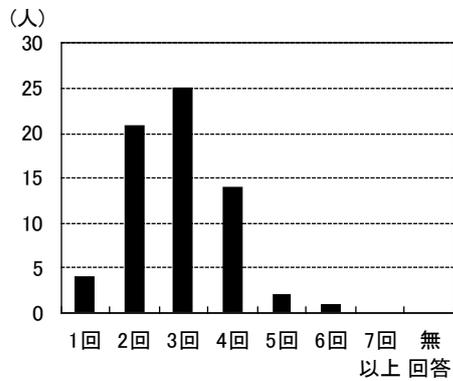
【2年】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が77.0% (67人)、「していない」が23.0% (20人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、1人の学生(67人中1.5%)に週6回以上との回答が、11人の学生(67人中16.4%)に1日平均7時間以上との回答がみられた。

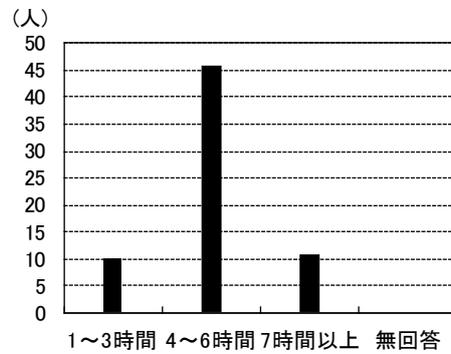
アルバイトの状況(複数回答可)  
(2年)



1週間のアルバイトの回数  
(2年)



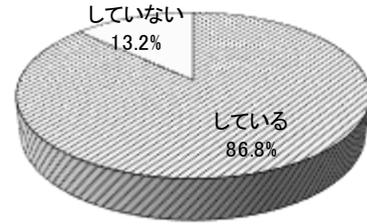
1日のアルバイト時間  
(2年)



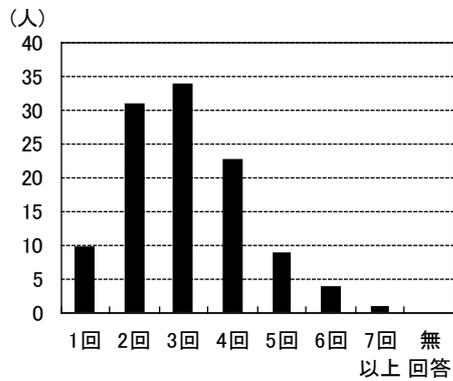
【3年】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」86.8%（112人）、「していない」が13.2%（17人）であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、5人の学生（112人中4.5%）に週6回以上との回答が、25人の学生（112人中22.3%）に1日平均7時間以上との回答がみられた。

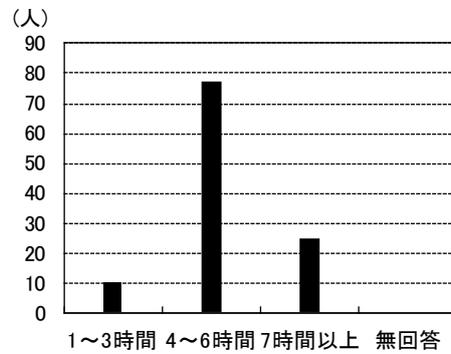
アルバイトの状況(複数回答可)  
(3年)



1週間のアルバイトの回数  
(3年)



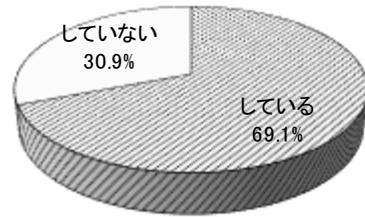
1日のアルバイト時間  
(3年)



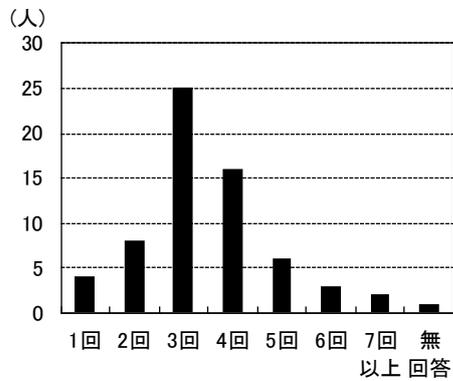
### 【4年】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が69.1% (65人)、「していない」が30.9% (29人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～6時間が多かった。また、5人の学生(65人中7.7%)に週6回以上との回答が、8人の学生(65人中12.3%)に1日平均7時間以上との回答がみられた。

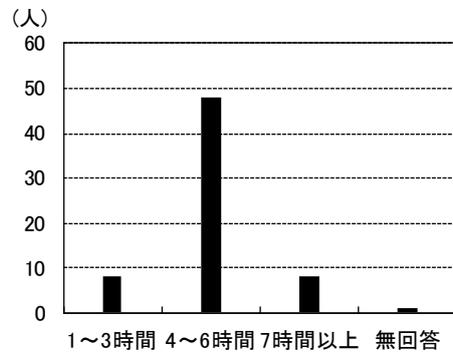
アルバイトの状況(複数回答可)  
(4年)



1週間のアルバイトの回数  
(4年)



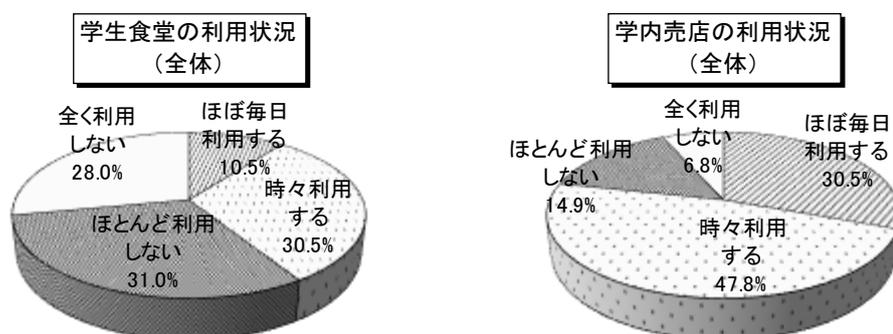
1日のアルバイト時間  
(4年)



### 3-2 学生食堂・学内売店の利用状況

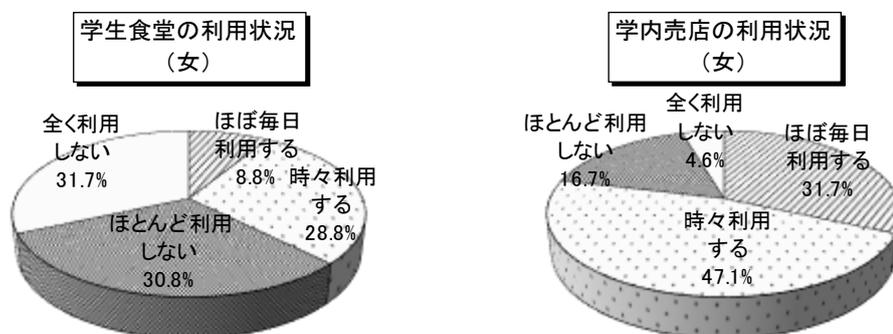
#### 【全体】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が10.5%（45人）、「時々利用する」が30.5%（131人）、「ほとんど利用しない」が31.0%（133人）、「全く利用しない」が28.0%（120人）という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が30.5%（131人）、「時々利用する」が47.8%（205人）、「ほとんど利用しない」が14.9%（64人）、「全く利用しない」が6.8%（29人）という結果であった。学生食堂は4割以上、学内売店は8割弱の学生が頻繁に利用していることがうかがえる。



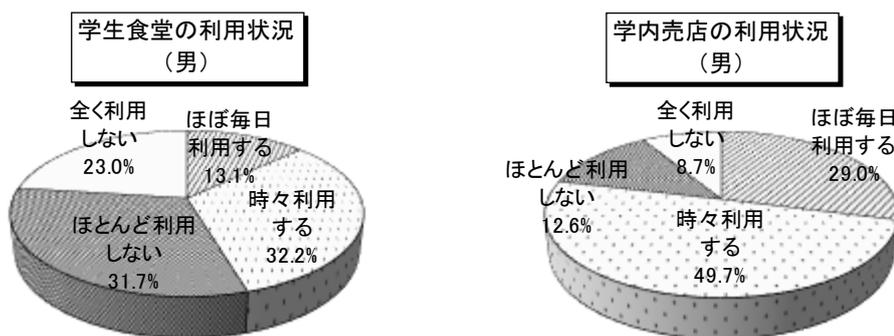
#### 【女】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が8.8%（21人）、「時々利用する」が28.8%（69人）、「ほとんど利用しない」が30.8%（74人）、「全く利用しない」が31.7%（76人）という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が31.7%（76人）、「時々利用する」が47.1%（113人）、「ほとんど利用しない」が16.7%（40人）、「全く利用しない」が4.6%（11人）という結果であった。



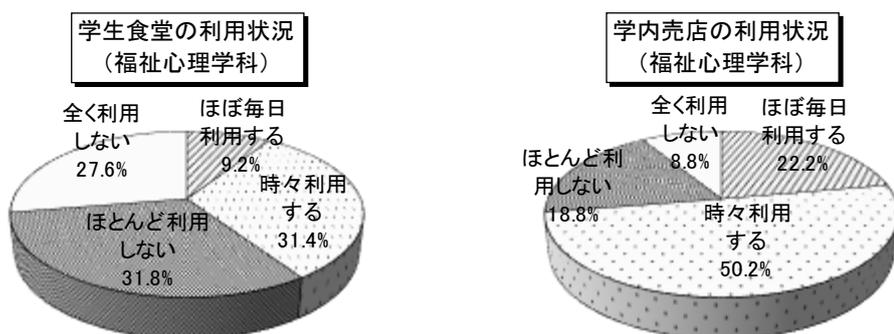
### 【男】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 13.1% (24 人)、「時々利用する」が 32.2% (59 人)、「ほとんど利用しない」が 31.7% (58 人)、「全く利用しない」が 23.0% (42 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 29.0% (53 人)、「時々利用する」が 49.7% (91 人)、「ほとんど利用しない」が 12.6% (23 人)、「全く利用しない」が 8.7% (16 人) という結果であった。



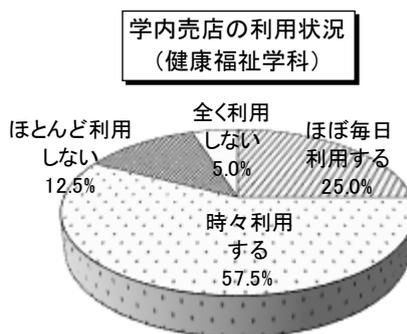
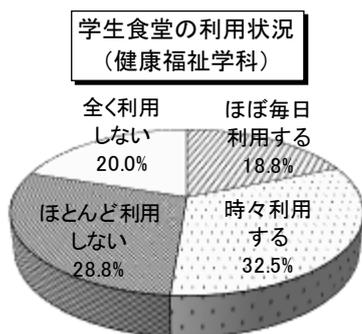
### 【福祉心理学科】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 9.2% (22 人)、「時々利用する」が 31.4% (75 人)、「ほとんど利用しない」が 31.8% (76 人)、「全く利用しない」が 27.6% (66 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 22.2% (53 人)、「時々利用する」が 50.2% (120 人)、「ほとんど利用しない」が 18.8% (45 人)、「全く利用しない」が 8.8% (21 人) という結果であった。



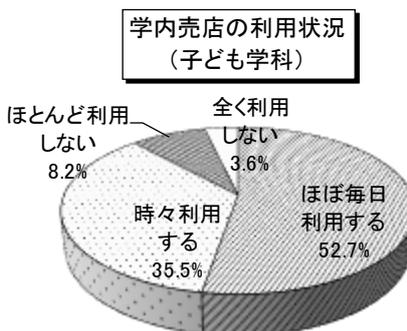
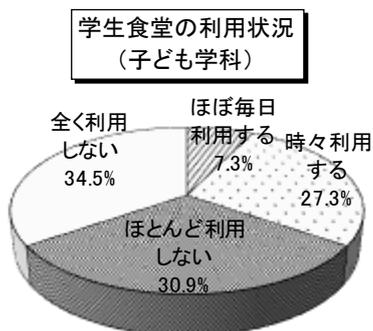
### 【健康福祉学科】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 18.8% (15 人)、「時々利用する」が 32.5% (26 人)、「ほとんど利用しない」が 28.8% (23 人)、「全く利用しない」が 20.0% (16 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 25.0% (20 人)、「時々利用する」が 57.5% (46 人)、「ほとんど利用しない」が 12.5% (10 人)、「全く利用しない」が 5.0% (4 人) という結果であった。



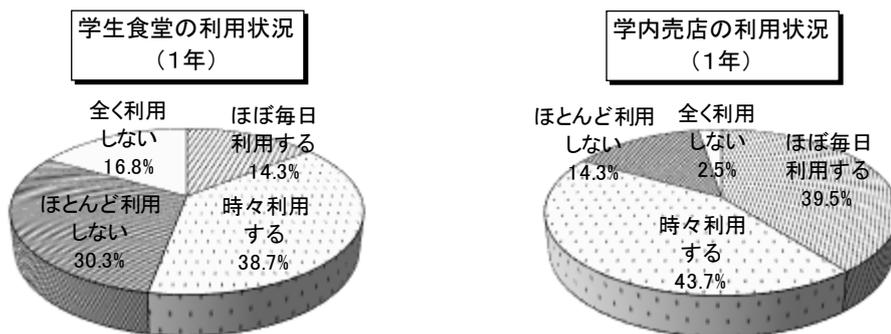
### 【子ども学科】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 7.3% (8 人)、「時々利用する」が 27.3% (30 人)、「ほとんど利用しない」が 30.9% (34 人)、「全く利用しない」が 34.5% (38 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 52.7% (58 人)、「時々利用する」が 35.5% (39 人)、「ほとんど利用しない」が 8.2% (9 人)、「全く利用しない」が 3.6% (4 人) という結果であった。



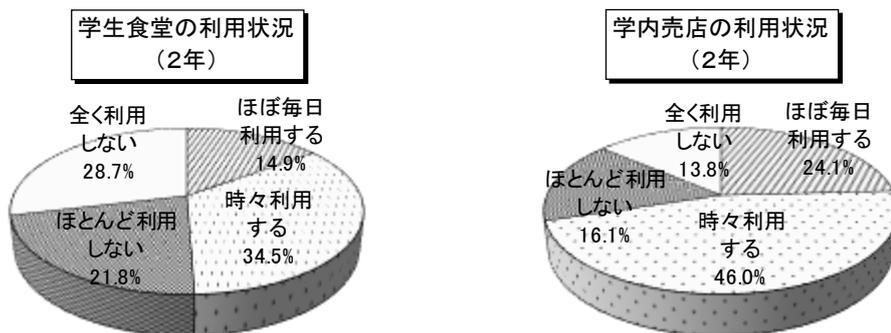
### 【1年】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 14.3% (17 人)、「時々利用する」が 38.7% (46 人)、「ほとんど利用しない」が 30.3% (36 人)、「全く利用しない」が 16.8% (20 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 39.5% (47 人)、「時々利用する」が 43.7% (52 人)、「ほとんど利用しない」が 14.3% (17 人)、「全く利用しない」が 2.5% (3 人) という結果であった。



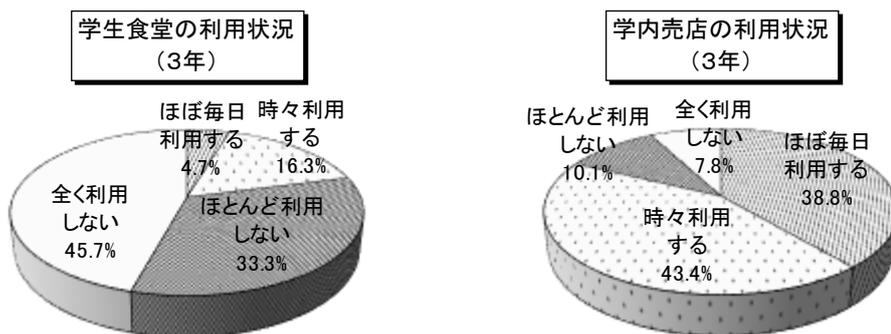
### 【2年】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 14.9% (13 人)、「時々利用する」が 34.5% (30 人)、「ほとんど利用しない」が 21.8% (19 人)、「全く利用しない」が 28.7% (25 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 24.1% (21 人)、「時々利用する」が 46.0% (40 人)、「ほとんど利用しない」が 16.1% (14 人)、「全く利用しない」が 13.8% (12 人) という結果であった。



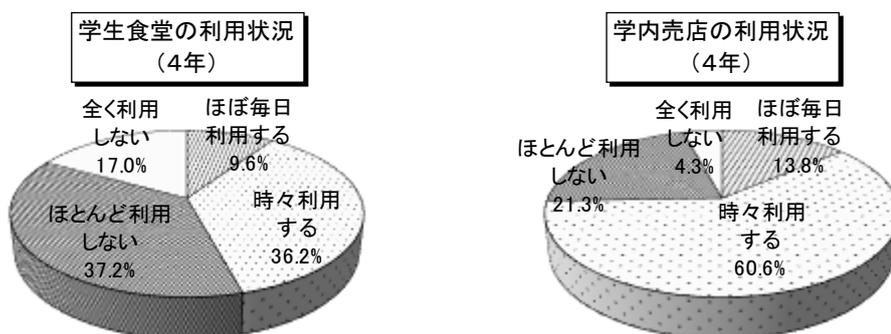
### 【3年】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が4.7% (6人)、「時々利用する」が16.3% (21人)、「ほとんど利用しない」が33.3% (43人)、「全く利用しない」が45.7% (59人)という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が38.8% (50人)、「時々利用する」が43.4% (56人)、「ほとんど利用しない」が10.1% (13人)、「全く利用しない」が7.8% (10人)という結果であった。



### 【4年】

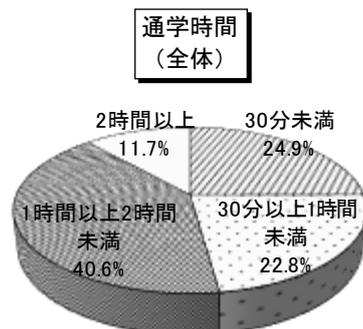
「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が9.6% (9人)、「時々利用する」が36.2% (34人)、「ほとんど利用しない」が37.2% (35人)、「全く利用しない」が17.0% (16人)という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が13.8% (13人)、「時々利用する」が60.6% (57人)、「ほとんど利用しない」が21.3% (20人)、「全く利用しない」が4.3% (4人)という結果であった。



### 3-3 通学時間

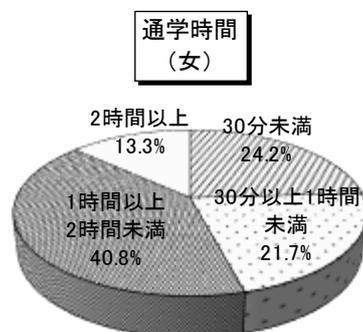
#### 【全体】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が24.9%（107人）、「30分以上1時間未満」が22.8%（98人）、「1時間以上2時間未満」が40.6%（174人）、「2時間以上」が11.7%（50人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



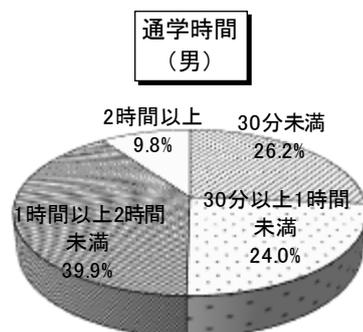
#### 【女】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が24.2%（58人）、「30分以上1時間未満」が21.7%（52人）、「1時間以上2時間未満」が40.8%（98人）、「2時間以上」が13.3%（32人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



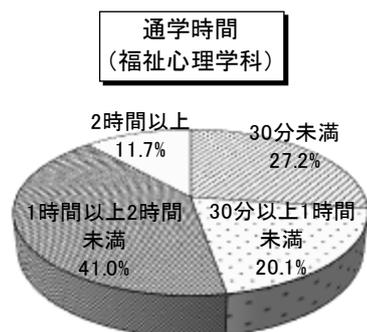
#### 【男】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が26.2%（48人）、「30分以上1時間未満」が24.0%（44人）、「1時間以上2時間未満」が39.9%（73人）、「2時間以上」が9.8%（18人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



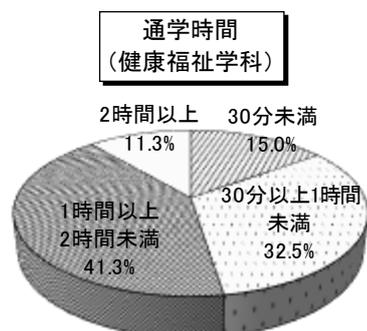
### 【福祉心理学科】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が27.2% (65人)、「30分以上1時間未満」が20.1% (48人)、「1時間以上2時間未満」が41.0% (98人)、「2時間以上」が11.7% (28人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



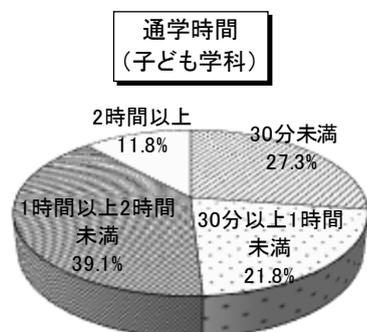
### 【健康福祉学科】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が15.0% (12人)、「30分以上1時間未満」が32.5% (26人)、「1時間以上2時間未満」が41.3% (33人)、「2時間以上」が11.3% (9人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



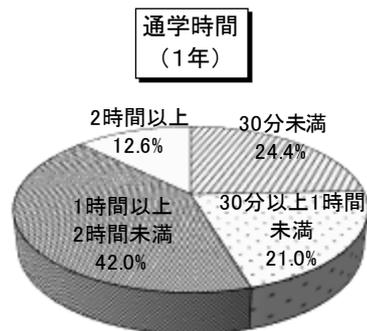
### 【子ども学科】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が27.3% (30人)、「30分以上1時間未満」が21.8% (24人)、「1時間以上2時間未満」が39.1% (43人)、「2時間以上」が11.8% (13人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



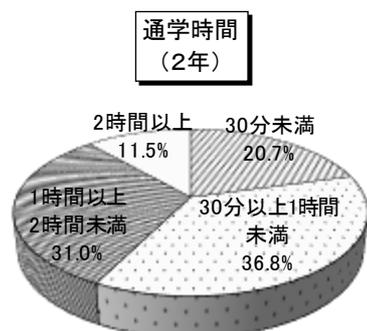
### 【1年】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が24.4% (29人)、「30分以上1時間未満」が21.0% (25人)、「1時間以上2時間未満」が42.0% (50人)、「2時間以上」が12.6% (15人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が5割強をしめている。



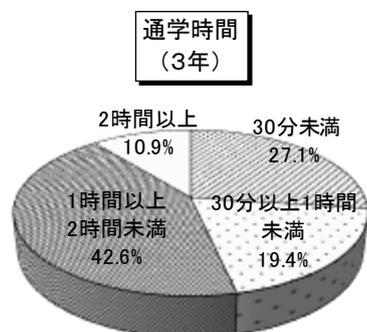
### 【2年】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が20.7% (18人)、「30分以上1時間未満」が36.8% (32人)、「1時間以上2時間未満」が31.0% (27人)、「2時間以上」が11.5% (10人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が6割弱をしめている。



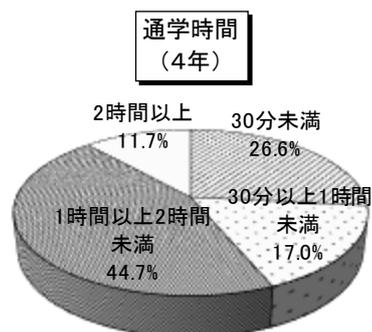
### 【3年】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が27.1% (35人)、「30分以上1時間未満」が19.4% (25人)、「1時間以上2時間未満」が42.6% (55人)、「2時間以上」が10.9% (14人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



### 【4年】

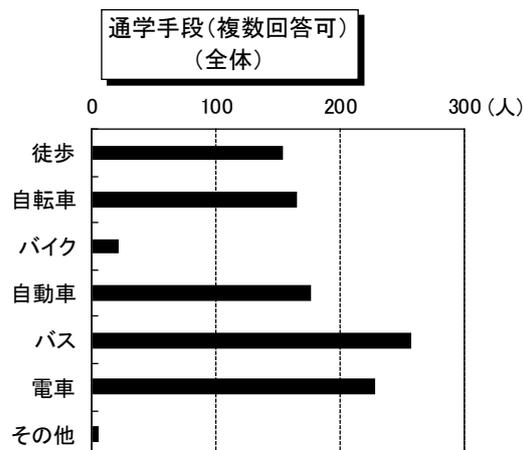
「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が26.6% (25人)、「30分以上1時間未満」が17.0% (16人)、「1時間以上2時間未満」が44.7% (42人)、「2時間以上」が11.7% (11人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が5割強をしめている。



### 3-4 通学手段

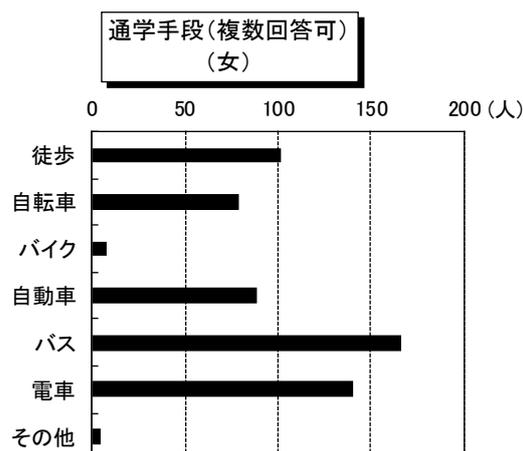
#### 【全体】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が35.9% (154人)、「自転車」が38.7% (166人)、「バイク」が4.9% (21人)、「自動車」が41.3% (177人)、「バス」が60.1% (258人)、「電車」が53.4% (229人)であり、電車、バス、自転車を手段としている学生が多いと共に、他大学に比べて、自動車が約4割と高いことが示された。



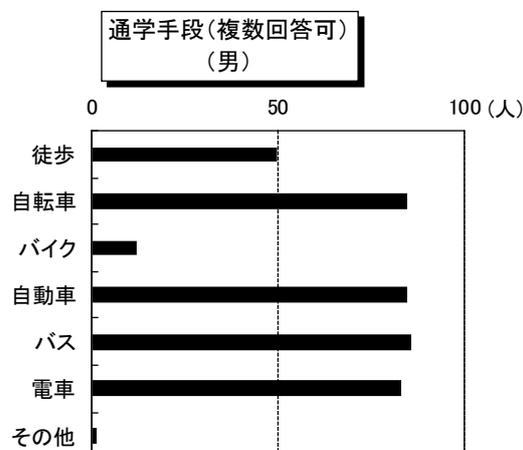
#### 【女】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が42.5% (102人)、「自転車」が32.9% (79人)、「バイク」が3.3% (8人)、「自動車」が37.1% (89人)、「バス」が69.6% (167人)、「電車」が58.8% (141人)であった。



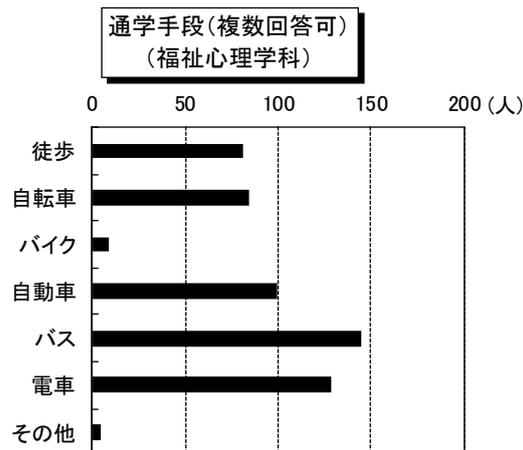
#### 【男】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が27.3% (50人)、「自転車」が46.4% (85人)、「バイク」が6.6% (12人)、「自動車」が46.4% (85人)、「バス」が47.0% (86人)、「電車」が45.4% (83人)であった。



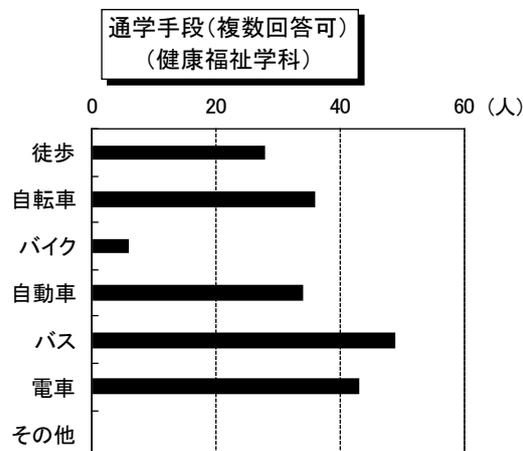
### 【福祉心理学科】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が33.9% (81人)、「自転車」が35.1% (84人)、「バイク」が3.8% (9人)、「自動車」が41.8% (100人)、「バス」が60.7% (145人)、「電車」が54.0% (129人)であった。



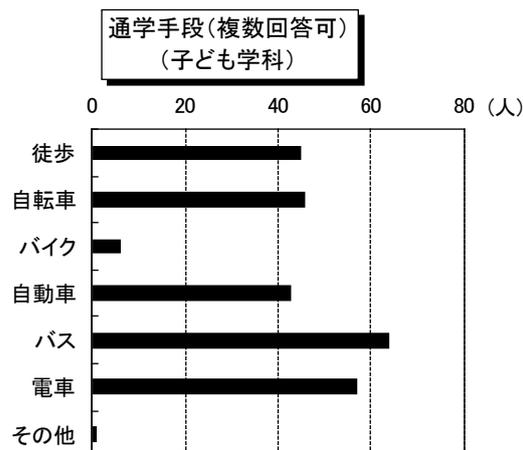
### 【健康福祉学科】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が35.0% (28人)、「自転車」が45.0% (36人)、「バイク」が7.5% (6人)、「自動車」が42.5% (34人)、「バス」が61.3% (49人)、「電車」が53.8% (43人)であった。



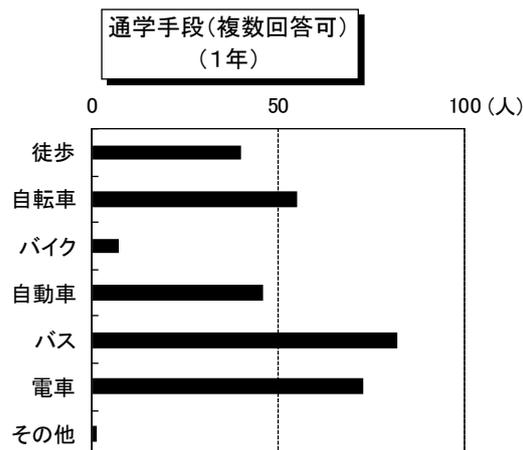
### 【子ども学科】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が40.9% (45人)、「自転車」が41.8% (46人)、「バイク」が5.5% (6人)、「自動車」が39.1% (43人)、「バス」が58.2% (64人)、「電車」が51.8% (57人)であった。



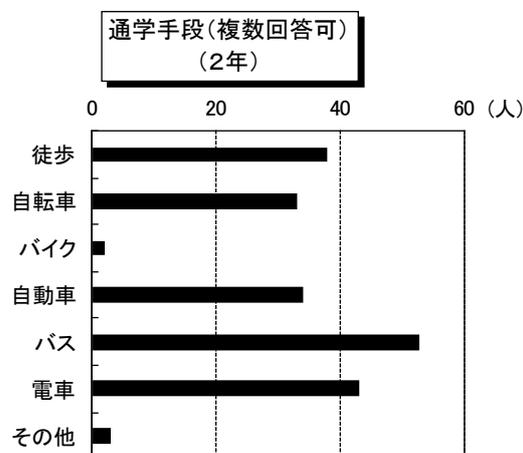
### 【1年】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が33.6% (40人)、「自転車」が46.2% (55人)、「バイク」が5.9% (7人)、「自動車」が38.7% (46人)、「バス」が68.9% (82人)、「電車」が61.3% (73人)であった。



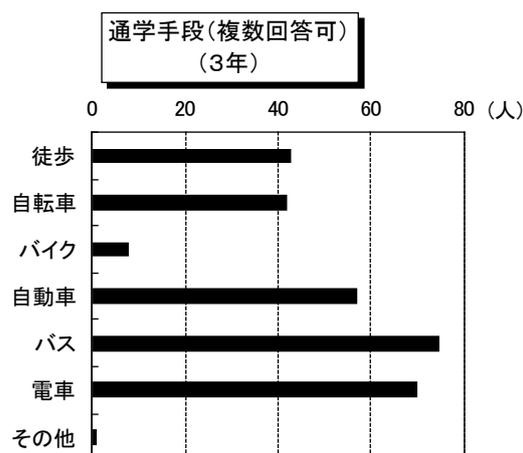
### 【2年】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が43.7% (38人)、「自転車」が37.9% (33人)、「バイク」が2.3% (2人)、「自動車」が39.1% (34人)、「バス」が60.9% (53人)、「電車」が49.4% (43人)であった。



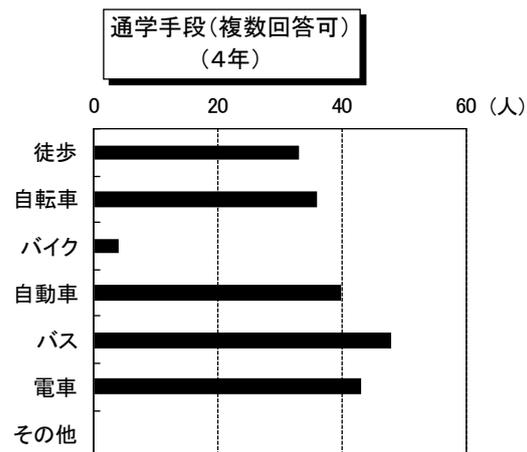
### 【3年】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が33.3% (43人)、「自転車」が32.6% (42人)、「バイク」が6.2% (8人)、「自動車」が44.2% (57人)、「バス」が58.1% (75人)、「電車」が54.3% (70人)であった。



#### 【4年】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が35.1% (33人)、「自転車」が38.3% (36人)、「バイク」が4.3% (4人)、「自動車」が42.6% (40人)、「バス」が51.1% (48人)、「電車」が45.7% (43人)であった。

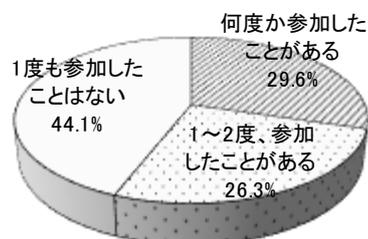


### 3-5 大学でのボランティア活動への参加

#### 【全体】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」29.6% (127人)、「1～2度、参加したことがある」26.3% (113人)、「1度も参加したことはない」44.1% (189人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は5割強であった。

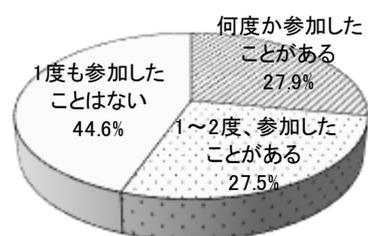
大学時代のボランティアへの参加  
(全体)



#### 【女】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」27.9% (67人)、「1～2度、参加したことがある」27.5% (66人)、「1度も参加したことはない」44.6% (107人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は5割強であった。

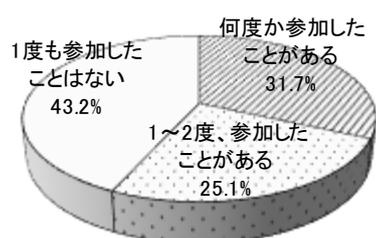
大学時代のボランティアへの参加  
(女)



#### 【男】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」31.7% (58人)、「1～2度、参加したことがある」25.1% (46人)、「1度も参加したことはない」43.2% (79人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は5割強であった。

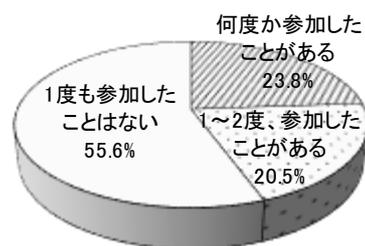
大学時代のボランティアへの参加  
(男)



### 【福祉心理学科】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」23.8% (57人)、「1～2度、参加したことがある」20.5% (49人)、「1度も参加したことはない」55.6% (133人) という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約4割であった。

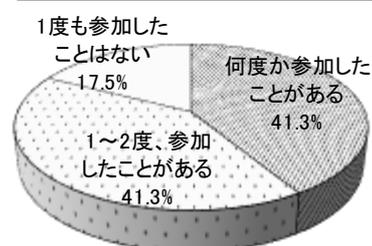
大学時代のボランティアへの参加  
(福祉心理学科)



### 【健康福祉学科】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」41.3% (33人)、「1～2度、参加したことがある」41.3% (33人)、「1度も参加したことはない」17.5% (14人) という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約8割であった。

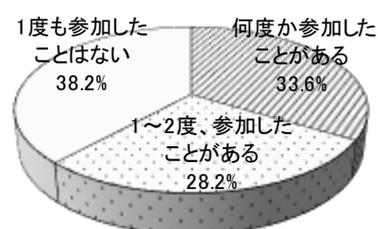
大学時代のボランティアへの参加  
(健康福祉学科)



### 【子ども学科】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」33.6% (37人)、「1～2度、参加したことがある」28.2% (31人)、「1度も参加したことはない」38.2% (42人) という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約6割であった。

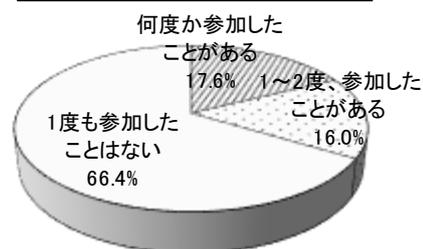
大学時代のボランティアへの参加  
(子ども学科)



### 【1年】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」17.6% (21人)、「1～2度、参加したことがある」16.0% (19人)、「1度も参加したことはない」66.4% (79人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は3割強であった。

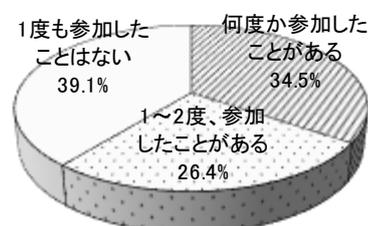
大学時代のボランティアへの参加  
(1年)



### 【2年】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」34.5% (30人)、「1～2度、参加したことがある」26.4% (23人)、「1度も参加したことはない」39.1% (34人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約6割であった。

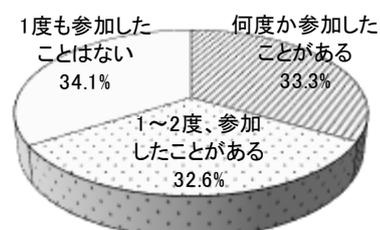
大学時代のボランティアへの参加  
(2年)



### 【3年】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」33.3% (43人)、「1～2度、参加したことがある」32.6% (42人)、「1度も参加したことはない」34.1% (44人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は6割強であった。

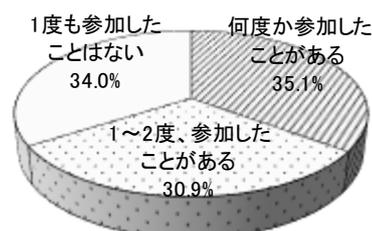
大学時代のボランティアへの参加  
(3年)



### 【4年】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」35.1% (33人)、「1～2度、参加したことがある」30.9% (29人)、「1度も参加したことはない」34.0% (32人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約5割であった。

大学時代のボランティアへの参加  
(4年)



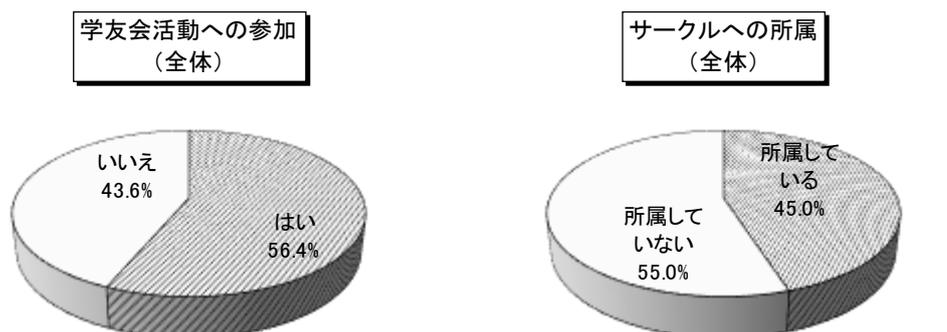
### 3-6 行事に対する要望や意見

15名の記述がみられた。イベントについては「スポーツ大会の開催頻度を増やして欲しい」「スポーツ大会の種目を多くして欲しい」「クリスマスイベントケーキパーティを開催したい」などの意見がみられた。他の意見として、「参加したいがなかなか行けない」「学科同士が関わる機会が増えると嬉しい」「ボランティア募集について大々的に公開して欲しい」「これからも来客者が楽しめるプログラムを考えてほしい」などがみられた。

### 3-7 学友会活動への参加・サークルの所属状況

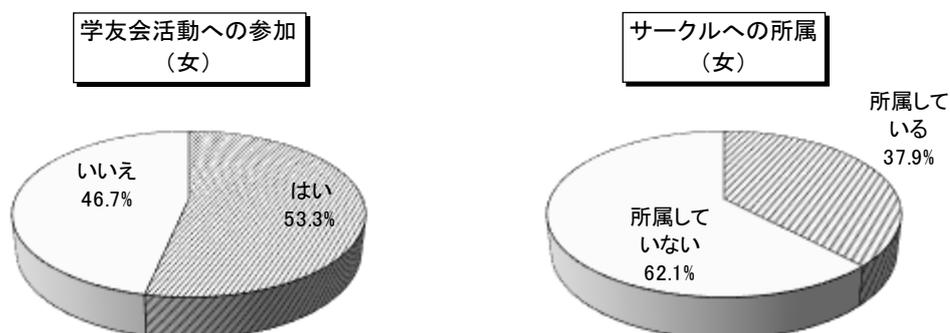
#### 【全体】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」56.4%（242人）、「いいえ」43.6%（187人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」45.0%（193人）、「所属していない」55.0%（236人）という結果であった。学友会活動は6割弱が参加し、サークルは4割強の学生が所属していることがうかがえる。



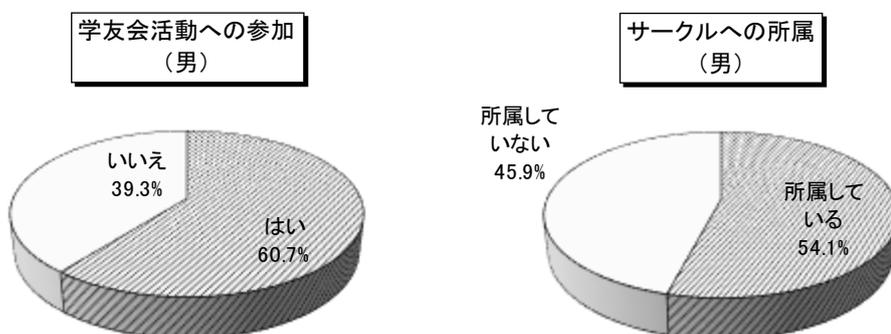
#### 【女】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」53.3%（128人）、「いいえ」46.7%（112人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」37.9%（91人）、「所属していない」62.1%（149人）という結果であった。



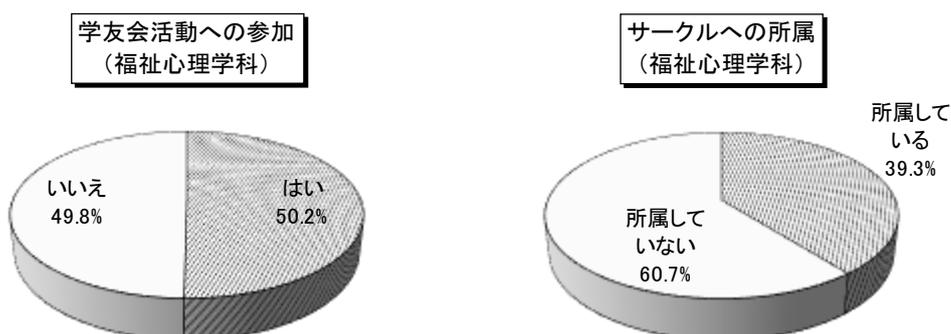
### 【男】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」60.7%（111人）、「いいえ」39.3%（72人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」54.1%（99人）、「所属していない」45.9%（84人）という結果であった。



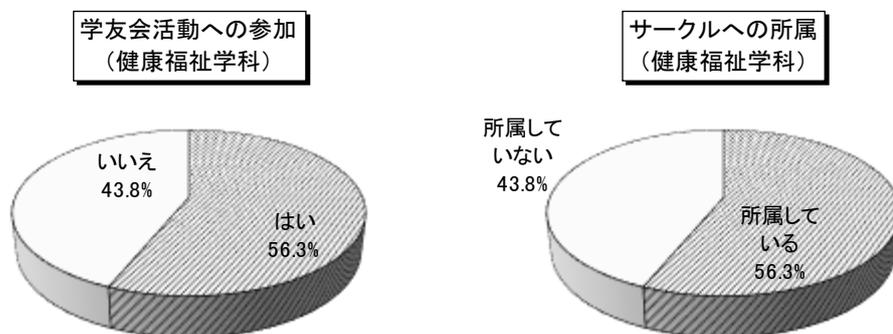
### 【福祉心理学科】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」50.2%（120人）、「いいえ」49.8%（119人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」39.3%（94人）、「所属していない」60.7%（145人）という結果であった。



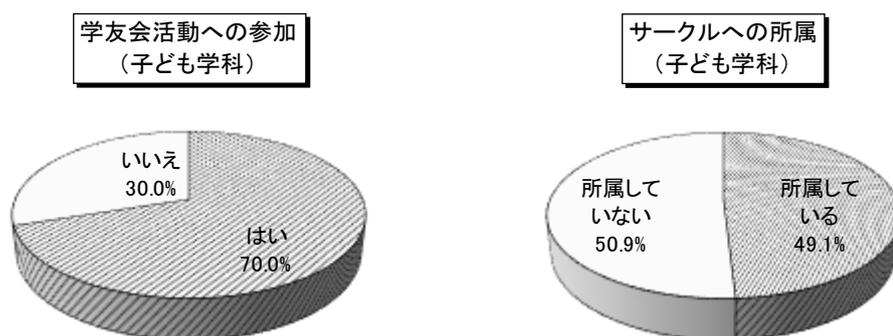
### 【健康福祉学科】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」56.3%（45人）、「いいえ」43.8%（35人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」56.3%（45人）、「所属していない」43.8%（35人）という結果であった。



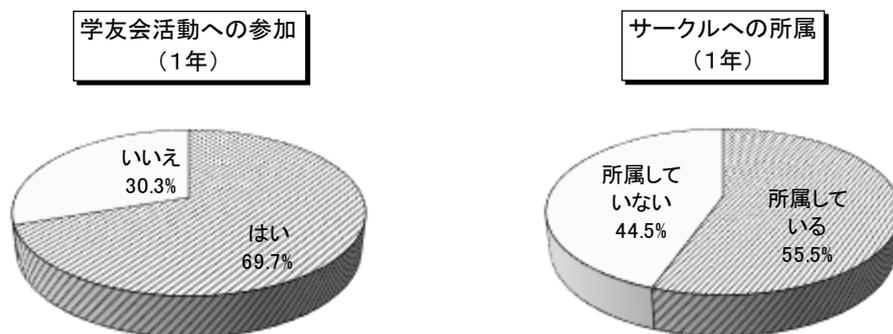
### 【子ども学科】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」70.0%（77人）、「いいえ」30.0%（33人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」49.1%（54人）、「所属していない」50.9%（56人）という結果であった。



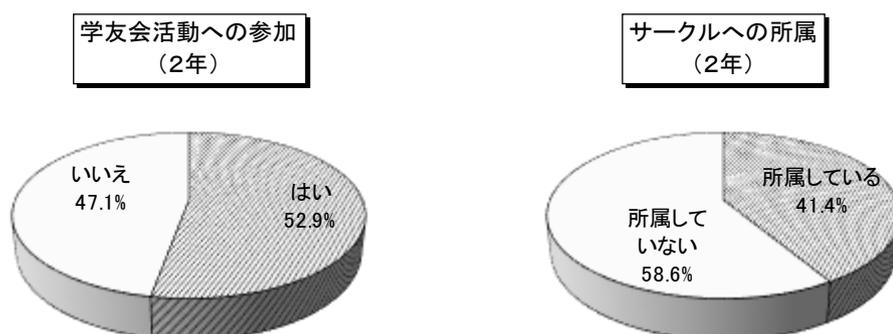
### 【1年】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」69.7%（83人）、「いいえ」30.3%（36人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」55.5%（66人）、「所属していない」44.5%（53人）という結果であった。



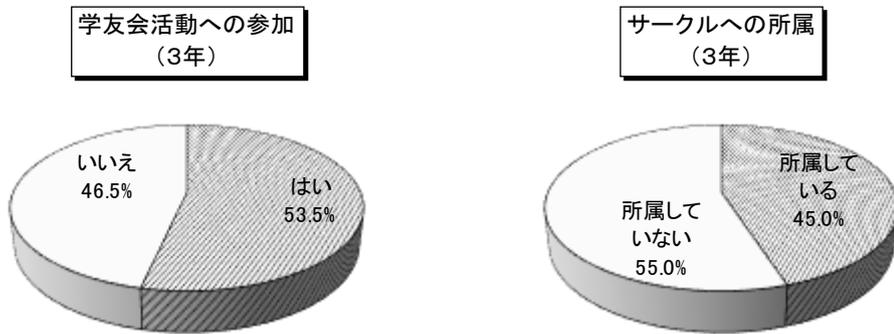
### 【2年】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」52.9%（46人）、「いいえ」47.1%（41人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」41.4%（36人）、「所属していない」58.6%（51人）という結果であった。



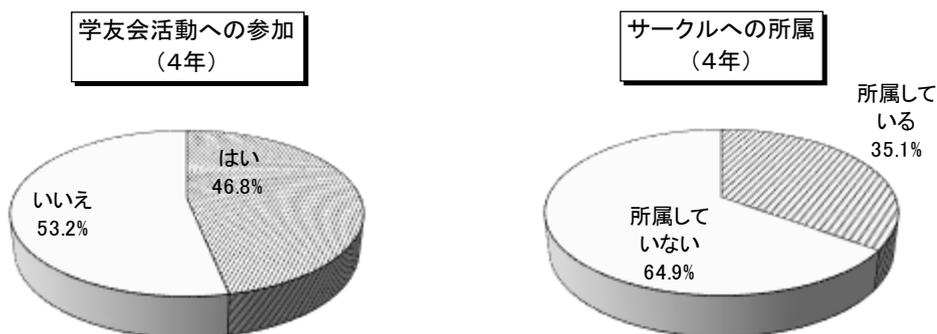
### 【3年】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」53.5%（69人）、「いいえ」46.5%（60人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」45.0%（58人）、「所属していない」55.0%（71人）という結果であった。



### 【4年】

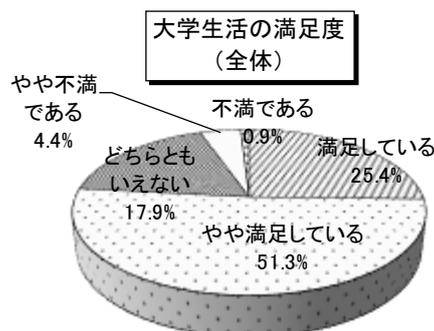
「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」46.8%（44人）、「いいえ」53.2%（50人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」35.1%（33人）、「所属していない」64.9%（61人）という結果であった。



### 3-8 大学生生活の満足度

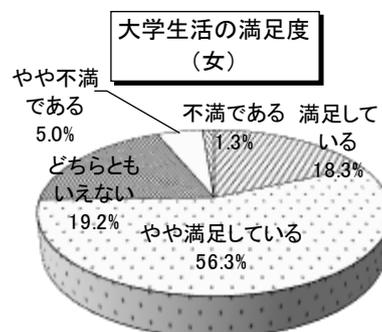
#### 【全体】

「大学生生活は満足していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が25.4%（109人）、「やや満足している」が51.3%（220人）、「どちらともいえない」が17.9%（77人）、「やや不満である」が4.4%（19人）、「不満である」が0.9%（4人）であり、8割弱の学生に大学生生活は満足しているとの回答が示された。



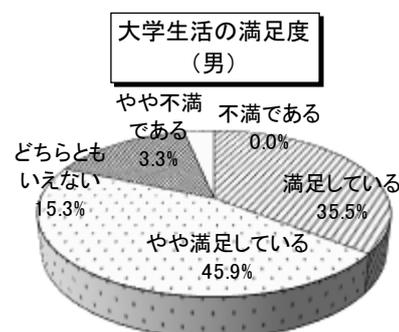
#### 【女】

「大学生生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が18.3%（44人）、「やや満足している」が56.3%（135人）、「どちらともいえない」が19.2%（46人）、「やや不満である」が5.0%（12人）、「不満である」が1.3%（3人）であり、約7割の学生に大学生生活は満足しているとの回答が示された。



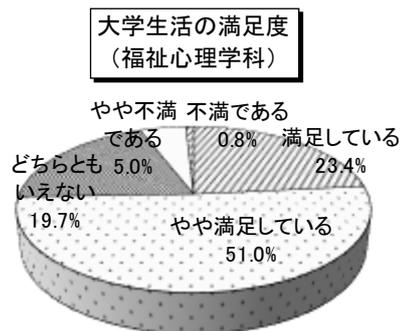
#### 【男】

「大学生生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が35.5%（65人）、「やや満足している」が45.9%（84人）、「どちらともいえない」が15.3%（28人）、「やや不満である」が3.3%（6人）、「不満である」が0.0%（0人）であり、約8割の学生に大学生生活は満足しているとの回答が示された。



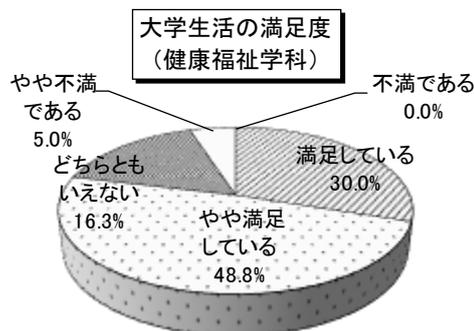
### 【福祉心理学科】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が23.4%（56人）、「やや満足している」が51.0%（122人）、「どちらともいえない」が19.7%（47人）、「やや不満である」が5.0%（12人）、「不満である」が0.8%（2人）であり、約7割の学生に大学生活は満足しているとの回答が示された。



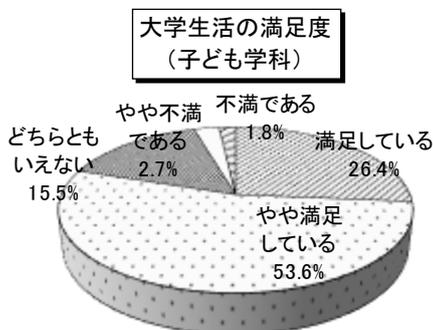
### 【健康福祉学科】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が30.0%（24人）、「やや満足している」が48.8%（39人）、「どちらともいえない」が16.3%（13人）、「やや不満である」が5.0%（4人）、「不満である」が0.0%（0人）であり、8割弱の学生に大学生活は満足しているとの回答が示された。



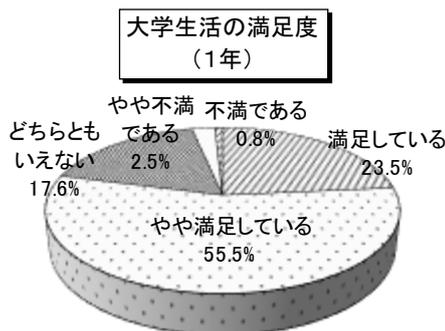
### 【子ども学科】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が26.4%（29人）、「やや満足している」が53.6%（59人）、「どちらともいえない」が15.5%（17人）、「やや不満である」が2.7%（3人）、「不満である」が1.8%（2人）であり、8割の学生に大学生活は満足しているとの回答が示された。



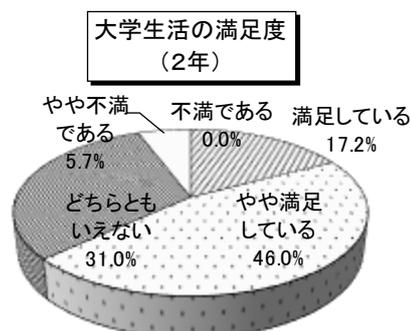
### 【1年】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が23.5%（28人）、「やや満足している」が55.5%（66人）、「どちらともいえない」が17.6%（21人）、「やや不満である」が2.5%（3人）、「不満である」が0.8%（1人）であり、8割弱の学生に大学生活は満足しているとの回答が示された。



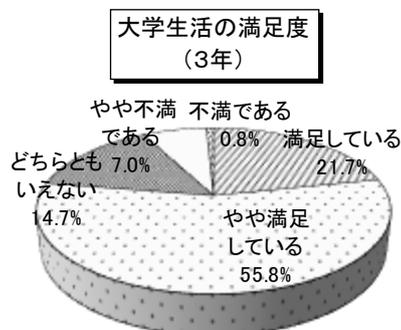
### 【2年】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が17.2%（15人）、「やや満足している」が46.0%（40人）、「どちらともいえない」が31.0%（27人）、「やや不満である」が5.7%（5人）、「不満である」が0.0%（0人）であり、6割強の学生に大学生活は満足しているとの回答が示された。



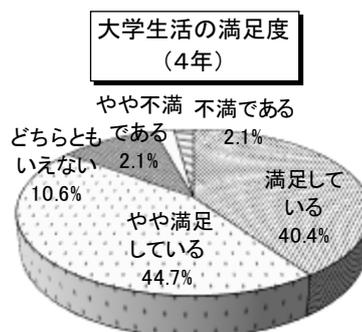
### 【3年】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が21.7%（28人）、「やや満足している」が55.8%（72人）、「どちらともいえない」が14.7%（19人）、「やや不満である」が7.0%（9人）、「不満である」が0.8%（1人）であり、8割弱の学生に大学生活は満足しているとの回答が示された。



### 【4年】

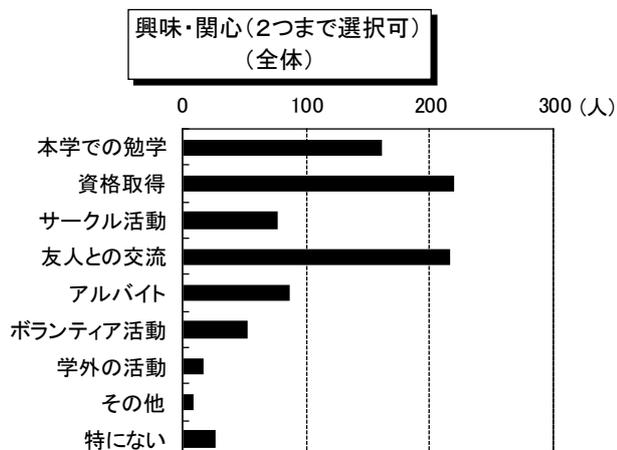
「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「満足している」が40.4%（38人）、「やや満足している」が44.7%（42人）、「どちらともいえない」が10.6%（10人）、「やや不満である」が2.1%（2人）、「不満である」が2.1%（2人）であり、8割強の学生に大学生活は満足しているとの回答が示された。



### 3-9 興味・関心

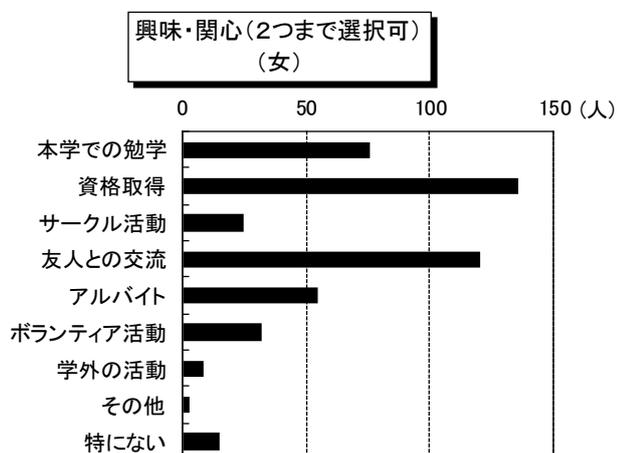
#### 【全体】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」51.3% (220人) であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」50.3% (216人) であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」37.5% (161人) であった。



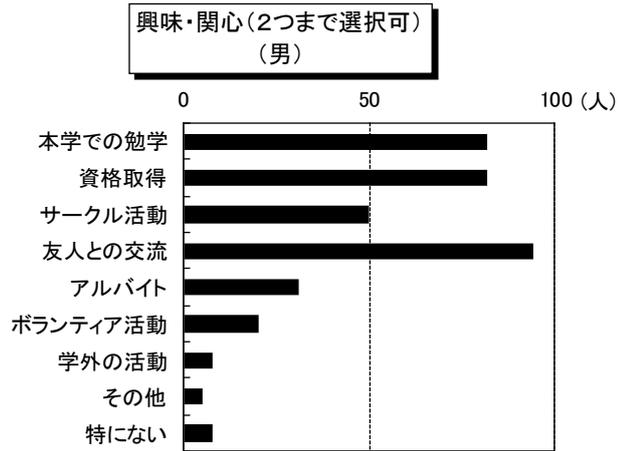
#### 【女】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」56.7% (136人) であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」50.0% (120人) であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」31.7% (76人) であった。



### 【男】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」51.4%（94人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「本学での勉学」、「資格取得」がいずれも44.8%（82人）であった。



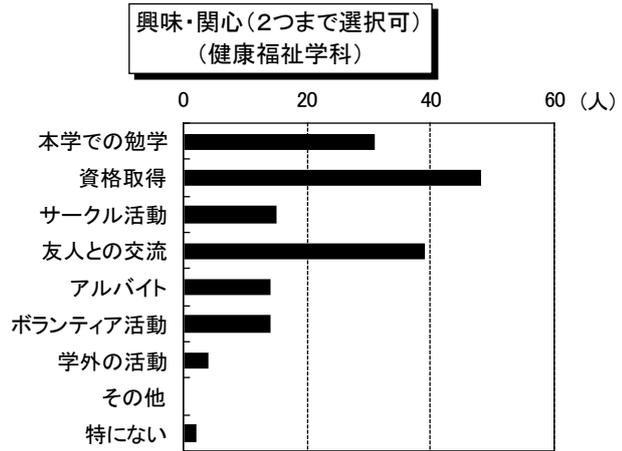
### 【福祉心理学科】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」51.9%（124人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」47.3%（113人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」42.7%（102人）であった。



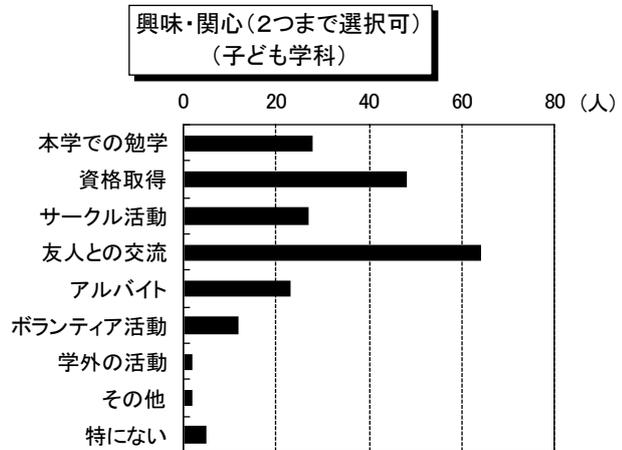
### 【健康福祉学科】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」60.0%（48人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」48.8%（39人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」38.8%（31人）であった。



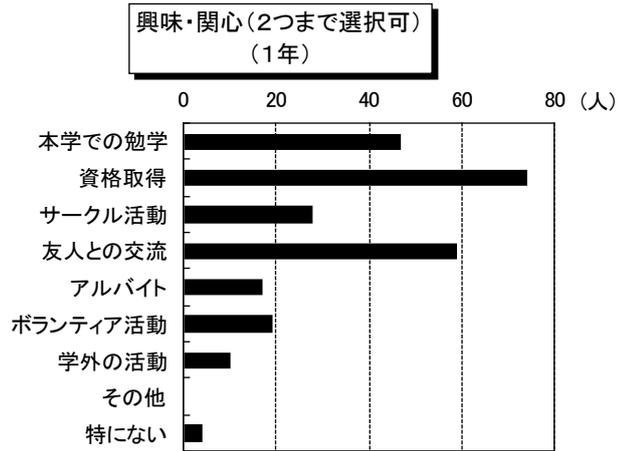
### 【子ども学科】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」58.2%（64人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」43.6%（48人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」25.5%（28人）であった。



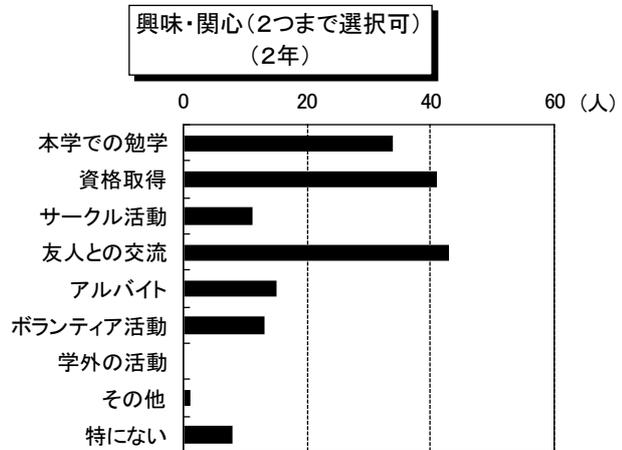
### 【1年】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」62.2%（74人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」49.6%（59人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」39.5%（47人）であった。



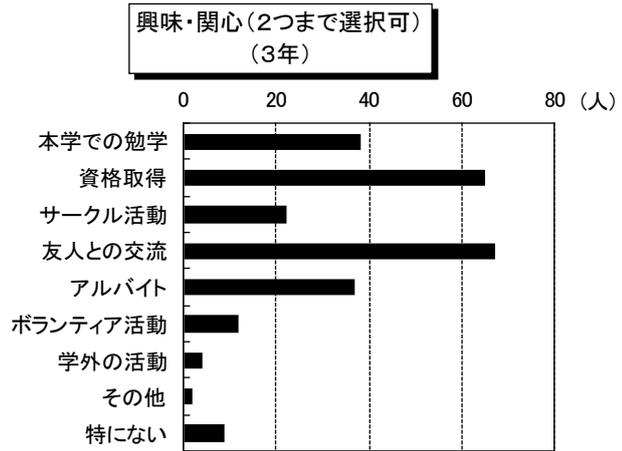
### 【2年】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」49.4%（43人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」47.1%（41人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」39.1%（34人）であった。



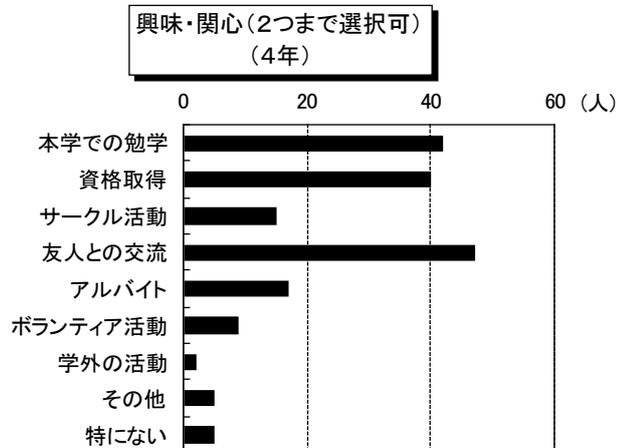
### 【3年】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」51.9%（67人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」50.4%（65人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」29.5%（38人）であった。



### 【4年】

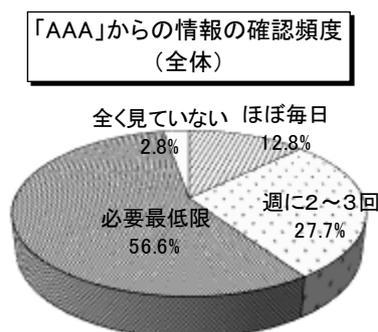
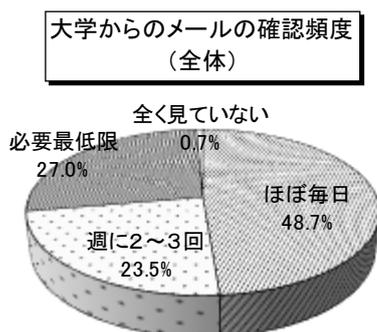
「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」50.0%（47人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「本学での勉学」44.7%（42人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「資格取得」42.6%（40人）であった。



### 3-10 メールの確認頻度

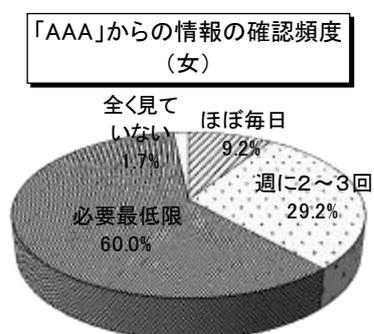
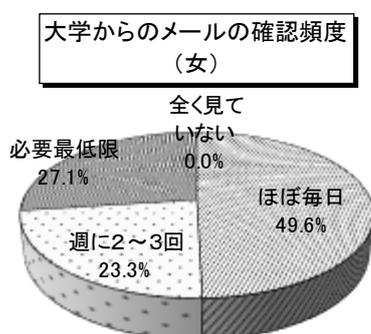
#### 【全体】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」48.7% (209人)、「週に2～3回」23.5% (101人)、「必要最低限」27.0% (116人)、「全く見ていない」0.7% (3人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見えますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」12.8% (55人)、「週に2～3回」27.7% (119人)、「必要最低限」56.6% (243人)、「全く見ていない」2.8% (12人)という結果であった。



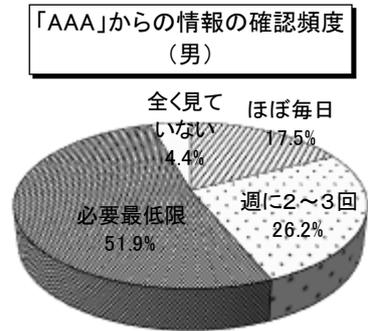
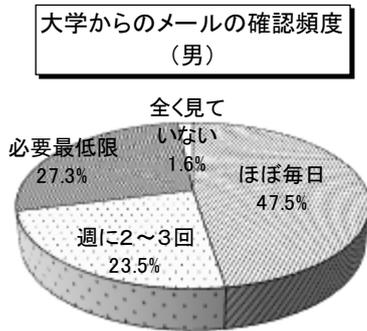
#### 【女】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」49.6% (119人)、「週に2～3回」23.3% (56人)、「必要最低限」27.1% (65人)、「全く見ていない」0.0% (0人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見えますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」9.2% (22人)、「週に2～3回」29.2% (70人)、「必要最低限」60.0% (144人)、「全く見ていない」1.7% (4人)という結果であった。



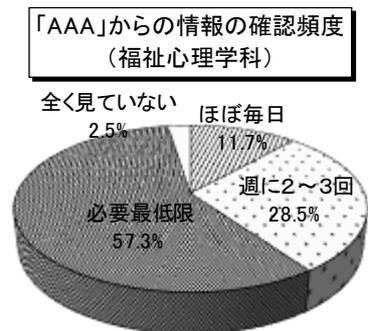
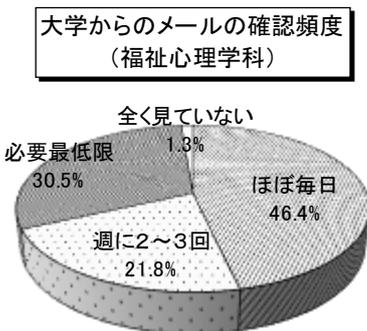
【男】

「大学からのメールをどのくらい見てますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」47.5% (87人)、「週に2～3回」23.5% (43人)、「必要最低限」27.3% (50人)、「全く見ていない」1.6% (3人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見てますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」17.5% (32人)、「週に2～3回」26.2% (48人)、「必要最低限」51.9% (95人)、「全く見ていない」1.6% (3人)という結果であった。



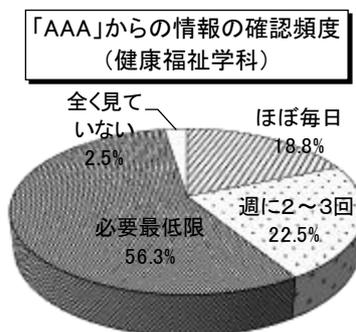
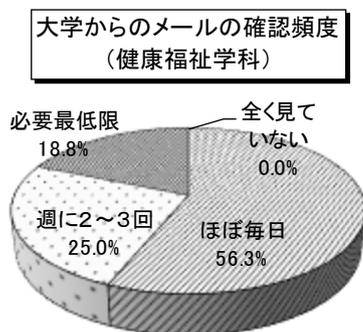
【福祉心理学科】

「大学からのメールをどのくらい見てますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」46.4% (111人)、「週に2～3回」21.8% (52人)、「必要最低限」30.5% (73人)、「全く見ていない」1.3% (3人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見てますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」11.7% (28人)、「週に2～3回」28.5% (68人)、「必要最低限」57.3% (137人)、「全く見ていない」2.5% (6人)という結果であった。



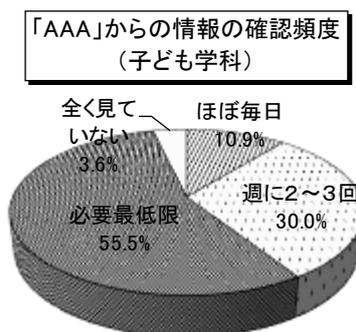
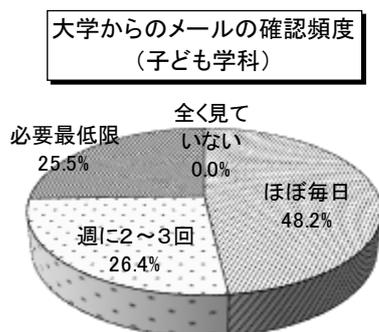
### 【健康福祉学科】

「大学からのメールをどのくらい見てますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」56.3% (45人)、「週に2～3回」25.0% (20人)、「必要最低限」18.8% (15人)、「全く見ていない」0.0% (0人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見てますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」18.8% (15人)、「週に2～3回」22.5% (18人)、「必要最低限」56.3% (45人)、「全く見ていない」2.5% (2人)という結果であった。



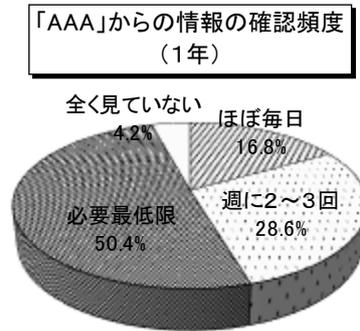
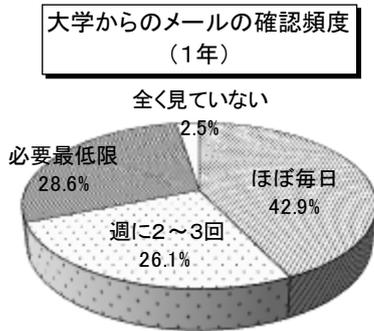
### 【子ども学科】

「大学からのメールをどのくらい見てますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」48.2% (53人)、「週に2～3回」26.4% (29人)、「必要最低限」25.5% (28人)、「全く見ていない」0.0% (0人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見てますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」10.9% (12人)、「週に2～3回」30.0% (33人)、「必要最低限」55.5% (61人)、「全く見ていない」3.6% (4人)という結果であった。



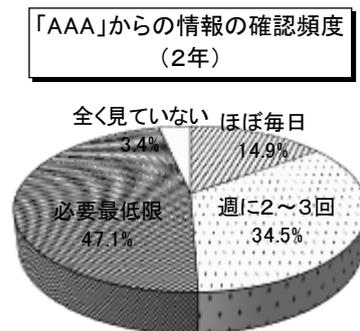
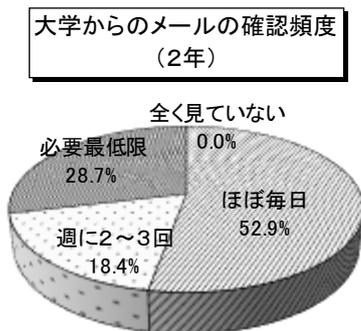
### 【1年】

「大学からのメールをどのくらい見てますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」42.9% (51人)、「週に2～3回」26.1% (31人)、「必要最低限」28.6% (34人)、「全く見ていない」2.5% (3人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見てますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」16.8% (20人)、「週に2～3回」28.6% (34人)、「必要最低限」50.4% (60人)、「全く見ていない」4.2% (5人)という結果であった。



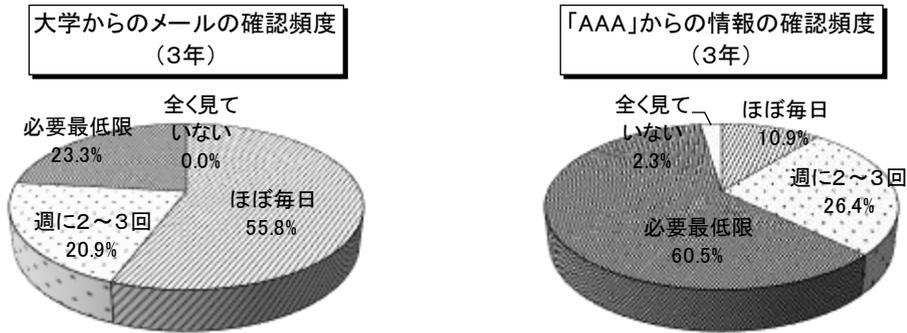
### 【2年】

「大学からのメールをどのくらい見てますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」52.9% (46人)、「週に2～3回」18.4% (16人)、「必要最低限」28.7% (25人)、「全く見ていない」0.0% (0人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見てますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」14.9% (13人)、「週に2～3回」34.5% (30人)、「必要最低限」47.1% (41人)、「全く見ていない」3.4% (3人)という結果であった。



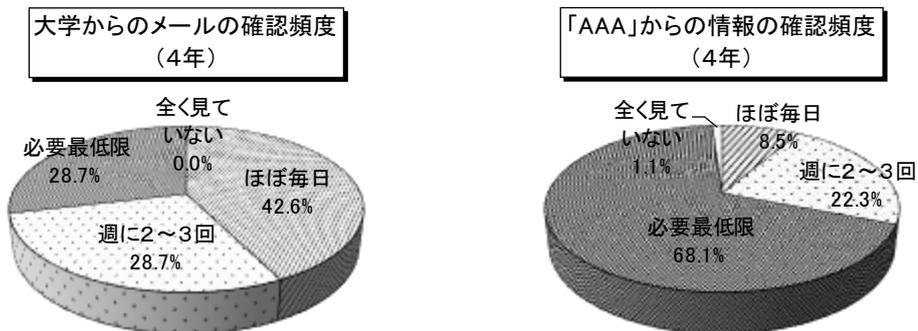
### 【3年】

「大学からのメールをどのくらい見てますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」55.8% (72人)、「週に2～3回」20.9% (27人)、「必要最低限」23.3% (30人)、「全く見ていない」0.0% (0人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見てますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」10.9% (14人)、「週に2～3回」26.4% (34人)、「必要最低限」60.5% (78人)、「全く見ていない」2.3% (3人) という結果であった。



### 【4年】

「大学からのメールをどのくらい見てますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」42.6% (40人)、「週に2～3回」28.7% (27人)、「必要最低限」28.7% (27人)、「全く見ていない」0.0% (0人)であった。また、「AAA」からの情報をどのくらい見てますか。」とたずねたところ、「ほぼ毎日」8.5% (8人)、「週に2～3回」22.3% (21人)、「必要最低限」68.1% (64人)、「全く見ていない」1.1% (1人) という結果であった。



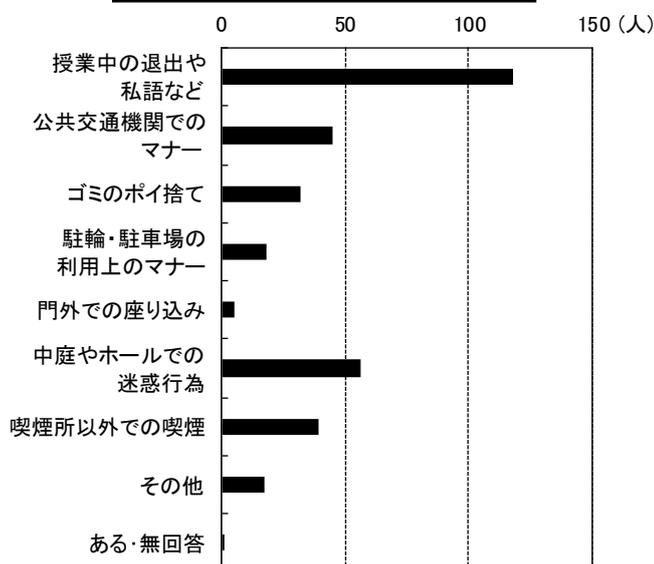
### 3-11 学生のマナーについて

#### 【全体】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が45.9% (197人)、「ない」が54.1% (232人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が59.9% (118人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が28.4% (56人)、「公共交通機関でのマナー」が22.8% (45人)、「喫煙所以外での喫煙」が19.8% (39人)、「ゴミのポイ捨て」が16.2% (32人)、「駐輪・駐車場の利用上

のマナー」が9.1% (18人)、「門外での座り込み」が2.5% (5人)、「その他」が8.6% (17人)という結果であった。「その他」の内容には、「未成年喫煙」「食堂で声が大きい人がいる」「授業をしている際に廊下で大声で話している人がいる」「使用した椅子を元の位置に戻したり違う場所から持ってくる」等の記載内容があった。

学生のマナーについて(2つまで選択可)  
(全体)

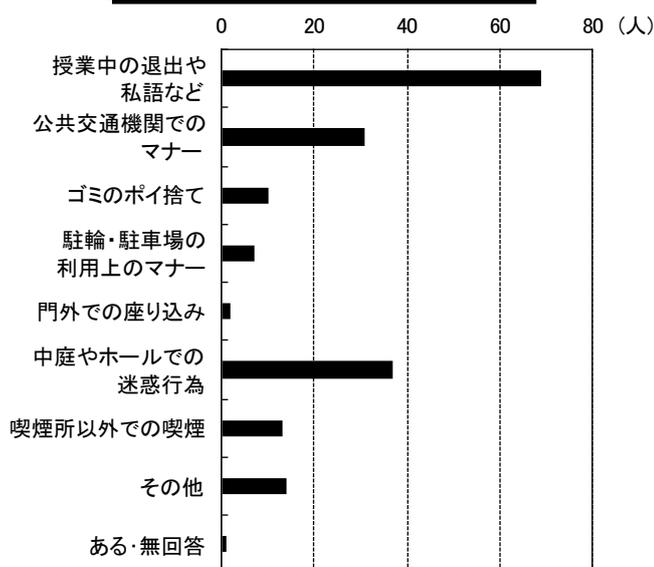


#### 【女】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が48.8% (117人)、「ない」が51.3% (123人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が59.0% (69人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が31.6% (37人)、「公共交通機関でのマナー」が26.5% (31人)、「喫煙所以外での喫煙」が11.1% (13人)、「ゴミのポイ捨て」が8.5% (10人)、「駐輪・駐車場の利用上

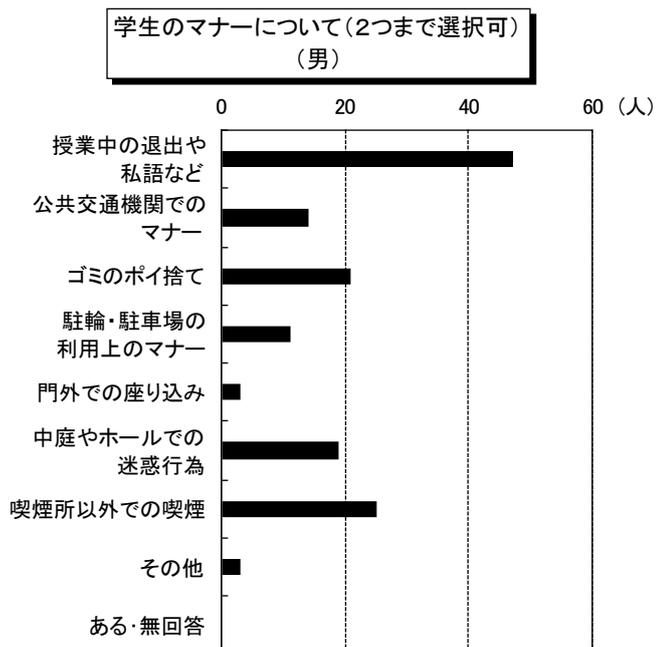
のマナー」が6.0% (7人)、「門外での座り込み」が1.7% (2人)、「その他」が12.0% (14人)という結果であった。

学生のマナーについて(2つまで選択可)  
(女)



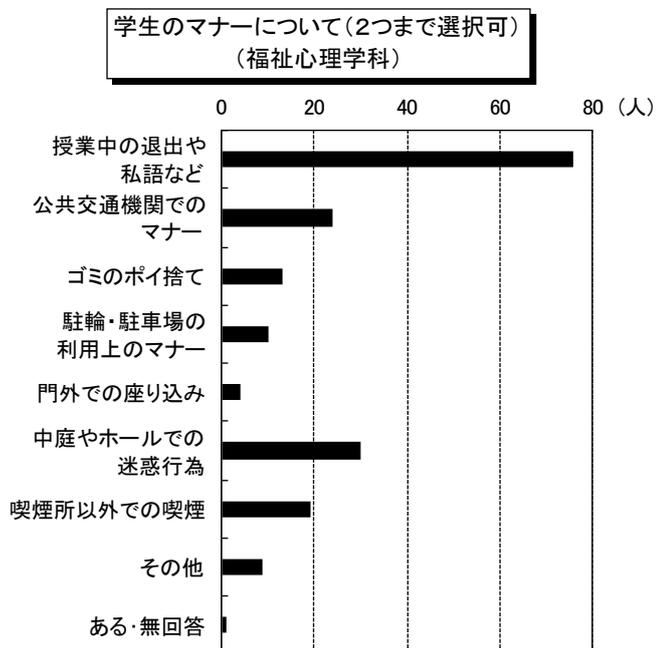
### 【男】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が42.6% (78人)、「ない」が57.4% (105人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が60.3% (47人)、「喫煙所以外での喫煙」が32.1% (25人)、「ゴミのポイ捨て」が26.9% (21人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が24.4% (19人)、「公共交通機関でのマナー」が17.9% (14人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が14.1% (11人)、「門外での座り込み」が3.8% (3人)、「その他」が3.8% (3人)という結果であった。



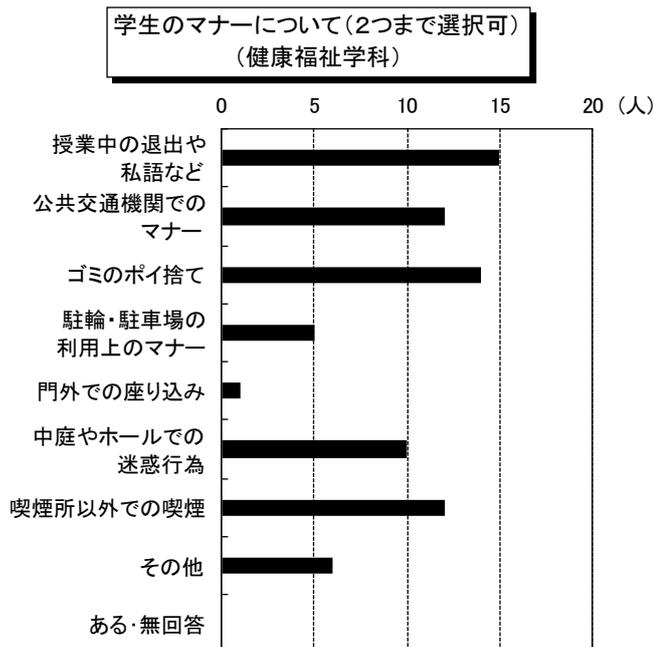
### 【福祉心理学科】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が49.0% (117人)、「ない」が51.0% (122人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が65.0% (76人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が25.6% (30人)、「公共交通機関でのマナー」が20.5% (24人)、「喫煙所以外での喫煙」が16.2% (19人)、「ゴミのポイ捨て」が11.1% (13人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が8.5% (10人)、「門外での座り込み」が3.4% (4人)、「その他」が7.7% (9人)という結果であった。



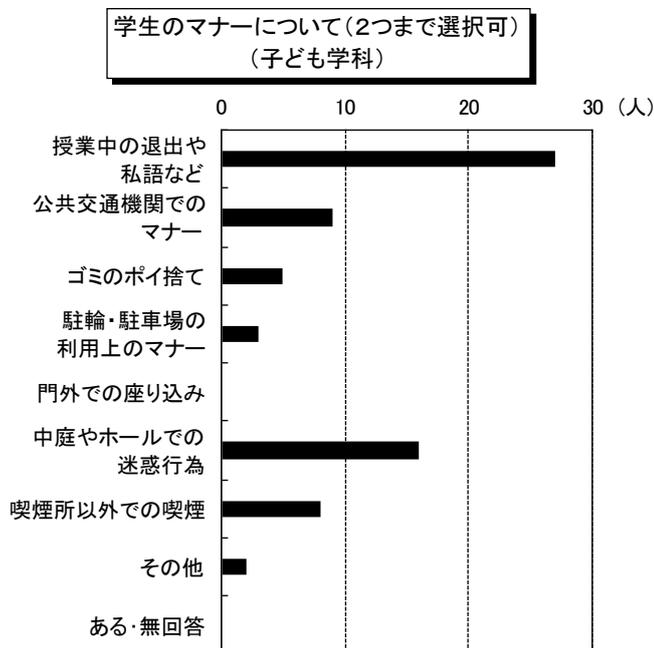
### 【健康福祉学科】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が48.8% (39人)、「ない」が51.3% (41人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が38.5% (15人)、「ゴミのポイ捨て」が35.9% (14人)、「公共交通機関でのマナー」、「喫煙所以外での喫煙」がともに30.8% (12人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が25.6% (10人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が12.8% (5人)、「門外での座り込み」が2.6% (1人)、「その他」が15.4% (6人)という結果であった。



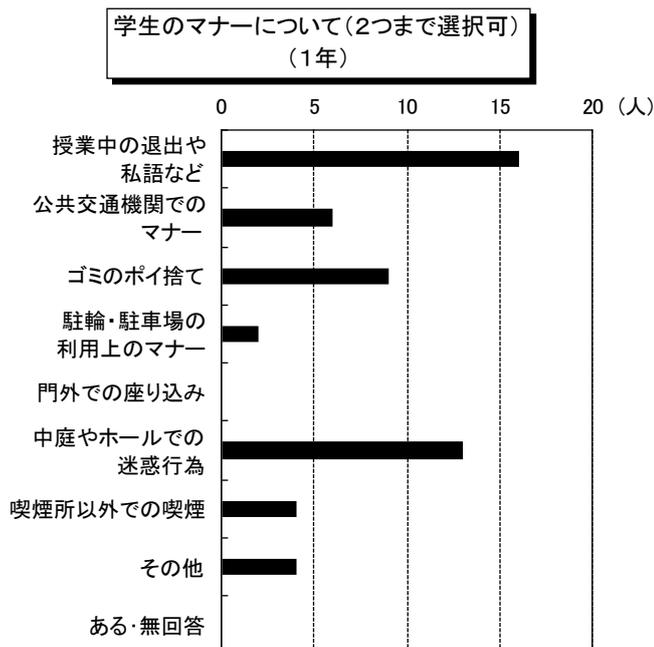
### 【子ども学科】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が37.3% (41人)、「ない」が62.7% (69人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が65.9% (27人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が39.0% (16人)、「公共交通機関でのマナー」が22.0% (9人)、「喫煙所以外での喫煙」が19.5% (8人)、「ゴミのポイ捨て」が12.2% (5人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が7.3% (3人)、「門外での座り込み」が0.0% (0人)、「その他」が4.9% (2人)という結果であった。



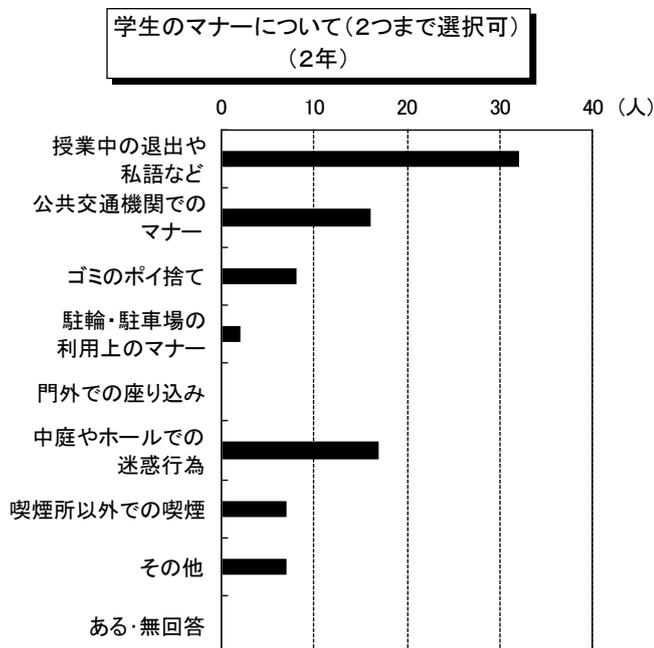
### 【1年】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が29.4% (35人)、「ない」が70.6% (84人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が45.7% (16人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が37.1% (13人)、「ゴミのポイ捨て」が25.7% (9人)、「公共交通機関でのマナー」が17.1% (6人)、「喫煙所以外での喫煙」が11.4% (4人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が5.7% (2人)、「門外での座り込み」が0.0% (0人)、「その他」が11.4% (4人)という結果であった。



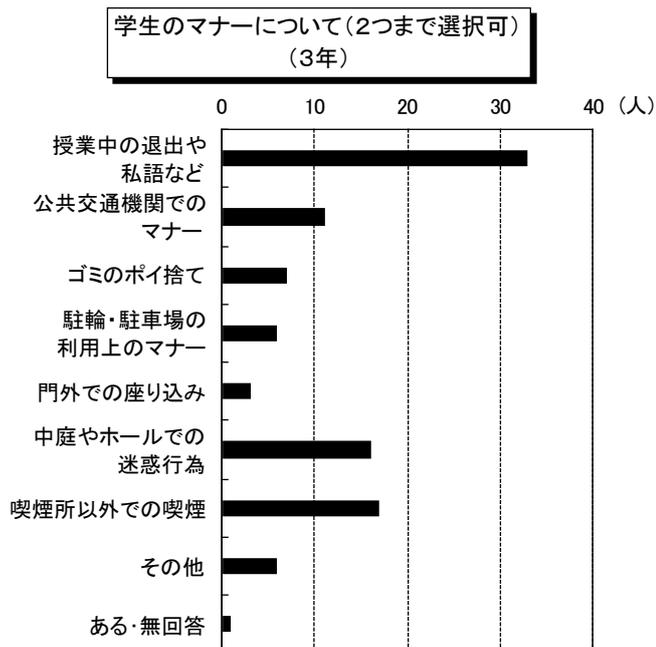
### 【2年】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が60.9% (53人)、「ない」が39.1% (34人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が60.4% (32人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が32.1% (17人)、「公共交通機関でのマナー」が30.2% (16人)、「ゴミのポイ捨て」が15.1% (8人)、「喫煙所以外での喫煙」が13.2% (7人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が3.8% (2人)、「門外での座り込み」が0.0% (0人)、「その他」が13.2% (7人)という結果であった。



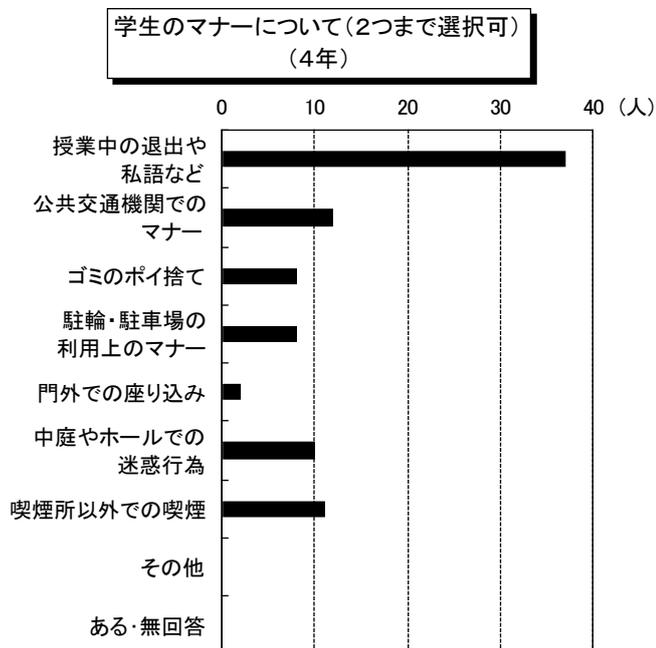
### 【3年】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が46.5% (60人)、「ない」が53.5% (69人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が55.0% (33人)、「喫煙所以外での喫煙」が28.3% (17人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が26.7% (16人)、「公共交通機関でのマナー」が18.3% (11人)、「ゴミのポイ捨て」が11.7% (7人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が10.0% (6人)、「門外での座り込み」が5.0% (3人)、「その他」が10.0% (6人)という結果であった。



### 【4年】

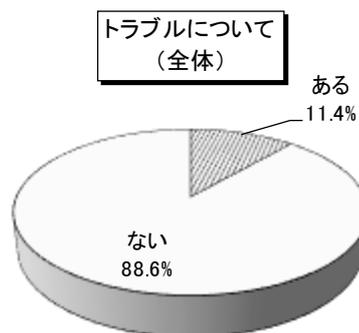
「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が52.1% (49人)、「ない」が47.9% (45人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が75.5% (37人)、「公共交通機関でのマナー」が24.5% (12人)、「喫煙所以外での喫煙」が22.4% (11人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が20.4% (10人)、「ゴミのポイ捨て」、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」がともに16.3% (8人)、「門外での座り込み」が4.1% (2人)、「その他」が0.0% (0人)という結果であった。



### 3-12 学内外でのトラブル

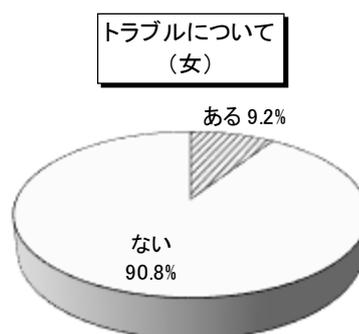
#### 【全体】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が11.4% (49人)、「ない」が88.6% (380人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「交通事故」が44.9% (22人)、「ハラスメント(嫌がらせ)」24.5% (12人)、「宗教勧誘・マルチ商法」が12.2% (6人)、「盗難」が10.2% (5人)、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」が4.1% (2人)、「悪徳セールス」、「闇バイト」がともに2.0% (1人)であった。「その他」への記載は「盗撮」「未成年に対する淫行未遂」「バイト先での傷害事件」等の記載がみられた。



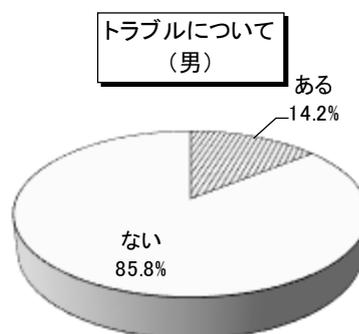
#### 【女】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が9.2% (22人)、「ない」が90.8% (218人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「ハラスメント(嫌がらせ)」が40.9% (9人)、「交通事故」が27.3% (6人)、「宗教勧誘・マルチ商法」、「悪徳セールス」、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「盗難」がともに4.5% (1人)、「闇バイト」が0.0% (0人)、「その他」が22.7% (5人)であった。



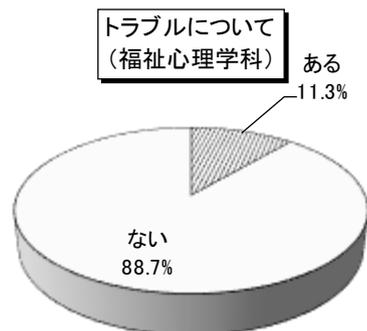
#### 【男】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が14.2% (26人)、「ない」が85.8% (157人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「交通事故」が57.7% (15人)、「宗教勧誘・マルチ商法」が19.2% (5人)、「盗難」が15.4% (4人)、「ハラスメント(嫌がらせ)」11.5% (3人)、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「闇バイト」がともに3.8% (1人)、「悪徳セールス」が0.0% (0人)、「その他」が3.8% (1人)であった。



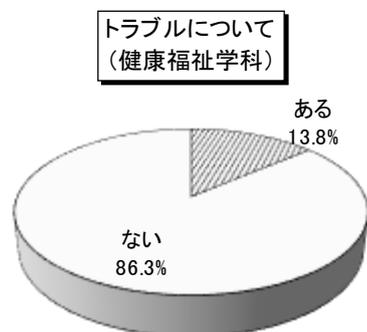
### 【福祉心理学科】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が11.3% (27人)、「ない」が88.7% (212人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「交通事故」が51.9% (14人)、「宗教勧誘・マルチ商法」が22.2% (6人)、「ハラスメント(嫌がらせ)」が14.8% (4人)、「盗難」が11.1% (3人)、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「闇バイト」がともに3.7% (1人)、「悪徳セールス」が0.0% (0人)、「その他」が14.8% (4人)であった。



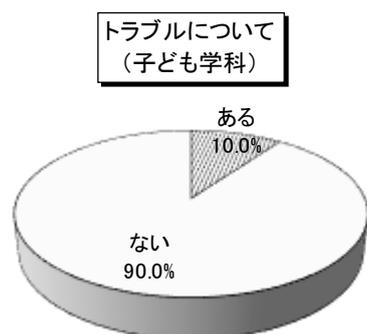
### 【健康福祉学科】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が13.8% (11人)、「ない」が86.3% (69人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「交通事故」が54.5% (6人)、「ハラスメント(嫌がらせ)」、「盗難」がともに18.2% (2人)、「悪徳セールス」が9.1% (1人)、「宗教勧誘・マルチ商法」、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「闇バイト」がともに0.0% (0人)、「その他」が9.1% (1人)であった。



### 【子ども学科】

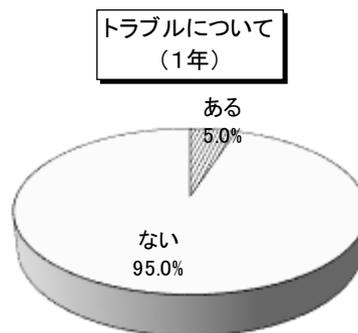
「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が10.0% (11人)、「ない」が90.0% (99人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「ハラスメント(嫌がらせ)」が54.5% (6人)、「交通事故」が18.2% (2人)、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」が9.1% (1人)、「宗教勧誘・マルチ商法」、「悪徳セールス」、「盗難」、「闇バイト」がともに0.0% (0人)、「その他」が9.1% (1人)であった。



### 【1年】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が5.0% (6人)、「ない」が95.0%

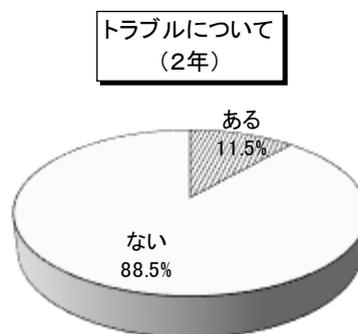
(113人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「交通事故」、「盗難」がともに33.3% (2人)、「宗教勧誘・マルチ商法」が16.7% (1人)、「悪徳セールス」、「ハラスメント(嫌がらせ)」、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「闇バイト」がともに0.0% (0人)、「その他」が16.7% (1人)であった。



### 【2年】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が11.5% (10人)、「ない」が88.5% (77人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「交通事故」が50.0%

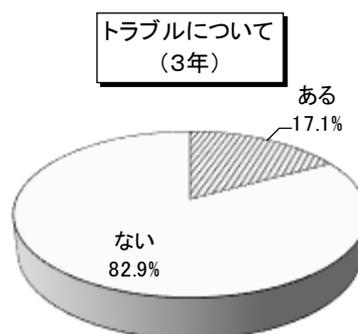
(5人)、「ハラスメント(嫌がらせ)」が40.0% (4人)、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」が10.0% (1人)、「宗教勧誘・マルチ商法」、「悪徳セールス」、「盗難」、「闇バイト」がともに0.0% (0人)、「その他」が10.0% (1人)であった。



### 【3年】

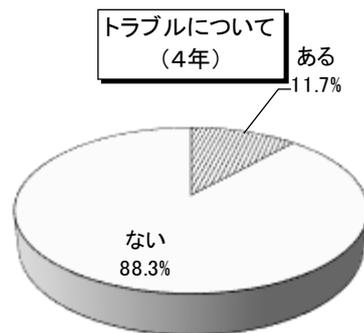
「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が17.1% (22人)、「ない」が82.9% (107人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「交通事故」が50.0%

(11人)、「ハラスメント(嫌がらせ)」が18.2% (4人)、「盗難」が13.6% (3人)、「宗教勧誘・マルチ商法」が9.1% (2人)、「悪徳セールス」、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「闇バイト」がともに4.5% (1人)、「その他」が9.1% (2人)であった。



#### 【4年】

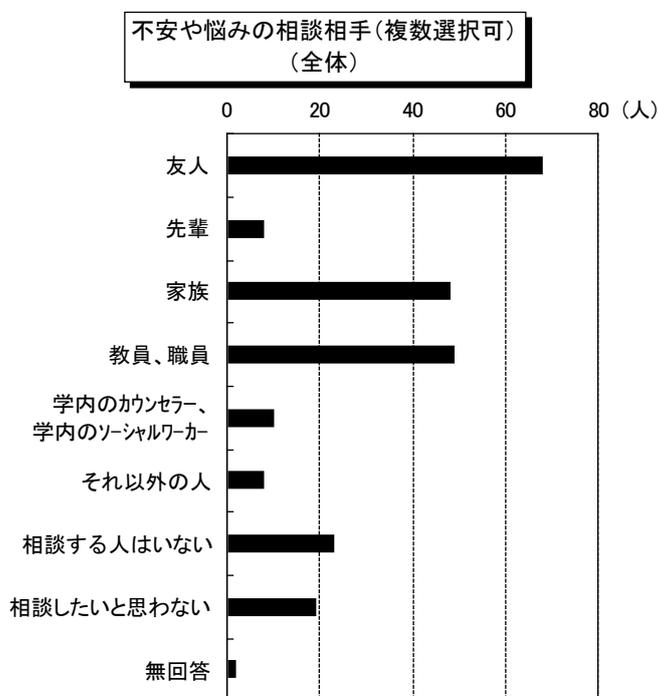
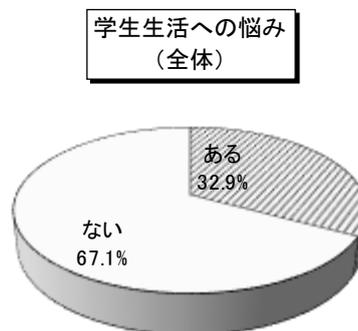
「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が11.7%（11人）、「ない」が88.3%（83人）であった。具体的なトラブルの内容（複数回答可）は、高い順に「交通事故」、「ハラスメント（嫌がらせ）」がともに36.4%（4人）、「宗教勧誘・マルチ商法」が27.3%（3人）、「悪徳セールス」、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「盗難」、「闇バイト」がともに0.0%（0人）、「その他」が18.2%（2人）であった。



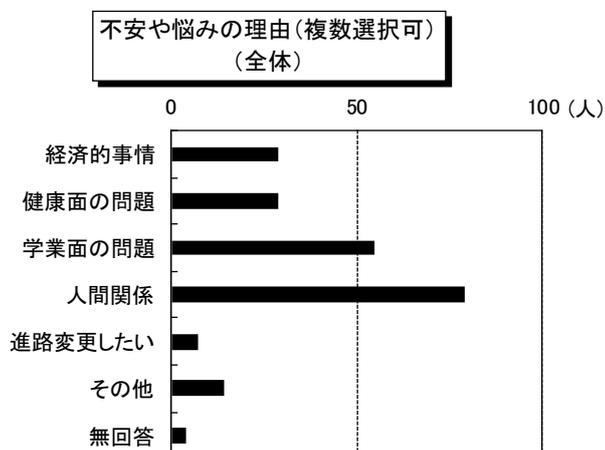
### 3-13 学生生活への悩み

#### 【全体】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が32.9%（141人）、「ない」が67.1%（288人）であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」48.2%（68人）がもっとも多く、ほかに「先輩」5.7%（8人）、「家族」34.0%（48人）、「教員、職員」34.8%（49人）、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」7.1%（10人）、「それ以外の人」5.7%（8人）であった。その一方、「相談する人はいない」16.3%（23人）、「相談したいと思わない」13.5%（19人）との回答もみられた。

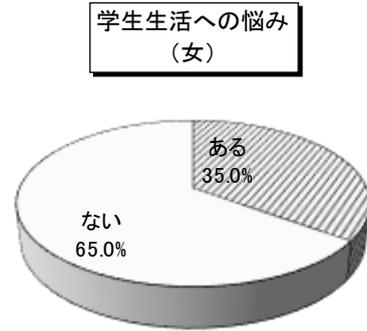


また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」56.0%（79人）、「学業面の問題」39.0%（55人）、「経済的事情」、「健康面の問題」がともに20.6%（29人）、「進路変更したい」5.0%（7人）、「その他」9.9%（14人）となった。

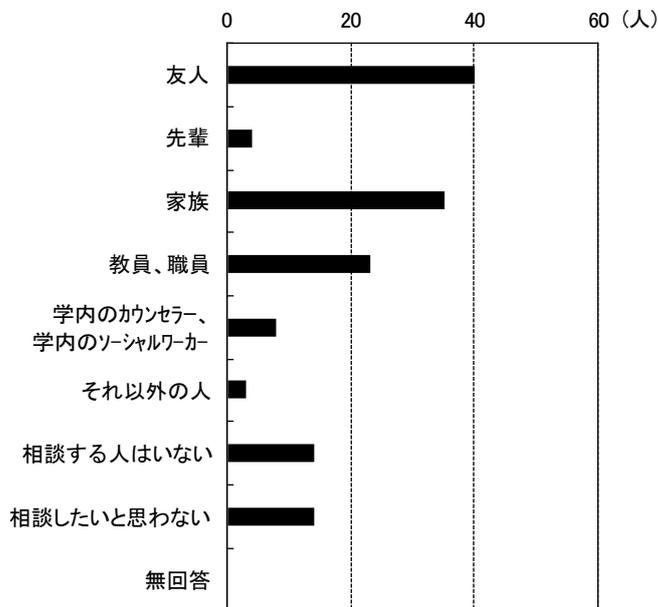


【女】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が35.0% (84人)、「ない」が65.0% (156人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」47.6% (40人)と「家族」41.7% (35人)が多く、ほかに「先輩」4.8% (4人)、「教員、職員」27.4% (23人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」9.5% (8人)、「それ以外の人」3.6% (3人)であった。その一方、「相談する人はいない」、「相談したいと思わない」との回答もみられ、いずれも16.7% (14人)であった。

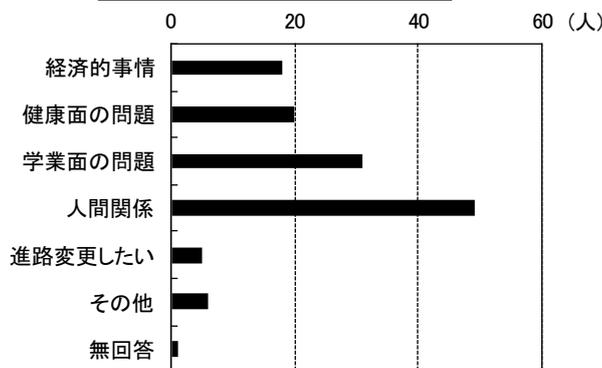


不安や悩みの相談相手(複数選択可)  
(女)



また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」58.3% (49人)、「学業面の問題」36.9% (31人)、「健康面の問題」23.8% (20人)、「経済的事情」21.4% (18人)、「進路変更したい」6.0% (5人)、「その他」7.1% (6人)となった。

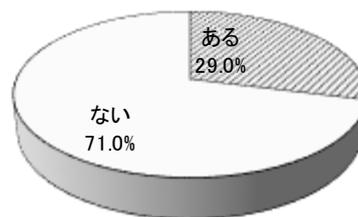
不安や悩みの理由(複数選択可)  
(女)



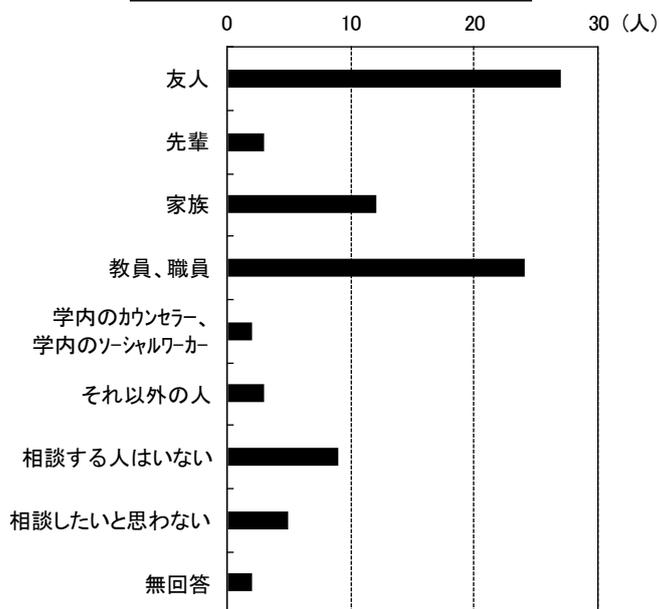
【男】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が29.0% (53人)、「ない」が71.0% (130人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」50.9% (27人)と「教員、職員」45.3% (24人)が多く、ほかに「先輩」5.7% (3人)、「家族」22.6% (12人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」3.8% (2人)、「それ以外の人」5.7% (3人)であった。その一方、「相談する人はいない」17.0% (9人)、「相談したいと思わない」9.4% (5人)との回答もみられた。

学生生活への悩み (男)

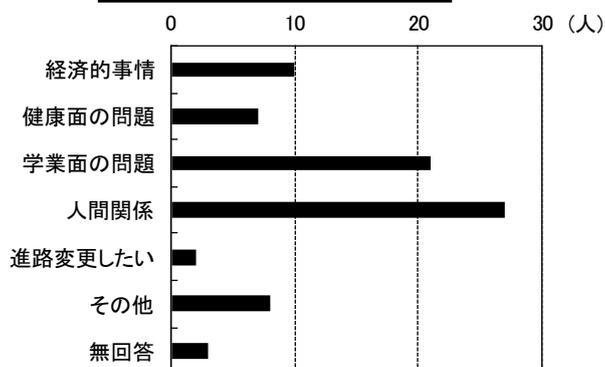


不安や悩みの相談相手 (複数選択可) (男)



また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」50.9% (27人)、「学業面の問題」39.6% (21人)、「経済的事情」18.9% (10人)、「健康面の問題」13.2% (7人)、「進路変更したい」3.8% (2人)、「その他」15.1% (8人)となった。

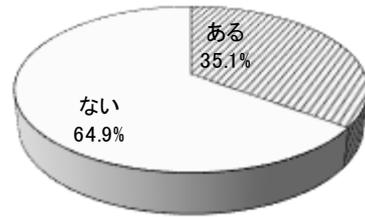
不安や悩みの理由 (複数選択可) (男)



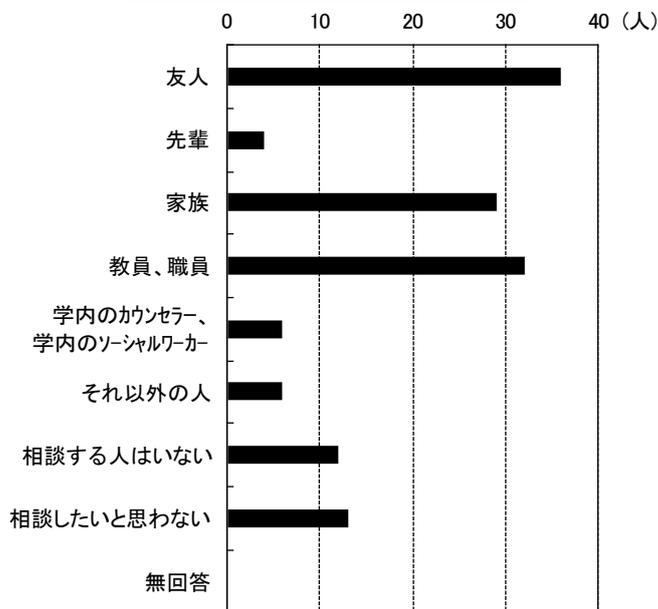
【福祉心理学科】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が35.1% (84人)、「ない」が64.9% (155人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」42.9% (36人)と「教員、職員」38.1% (32人)が多く、ほかに「先輩」4.8% (4人)、「家族」34.5% (29人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」7.1% (6人)、「それ以外の人」7.1% (6人)であった。その一方、「相談する人はいない」14.3% (12人)、「相談したいと思わない」15.5% (13人)との回答もみられた。

学生生活への悩み  
(福祉心理学科)

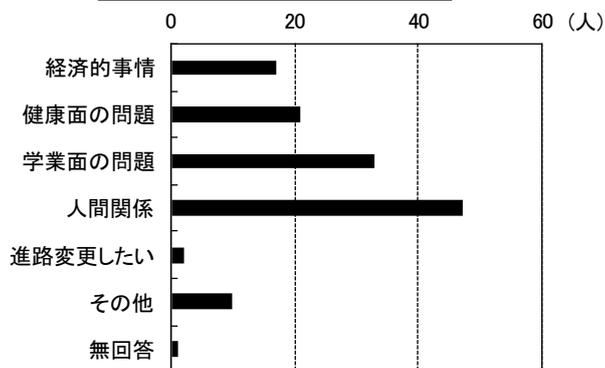


不安や悩みの相談相手(複数選択可)  
(福祉心理学科)



また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」56.0% (47人)、「学業面の問題」39.3% (33人)、「健康面の問題」25.0% (21人)、「経済的事情」20.2% (17人)、「進路変更したい」2.4% (2人)、「その他」11.9% (10人)となった。

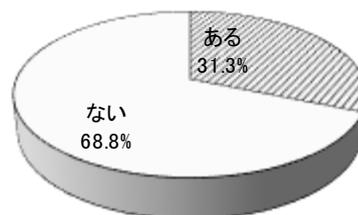
不安や悩みの理由(複数選択可)  
(福祉心理学科)



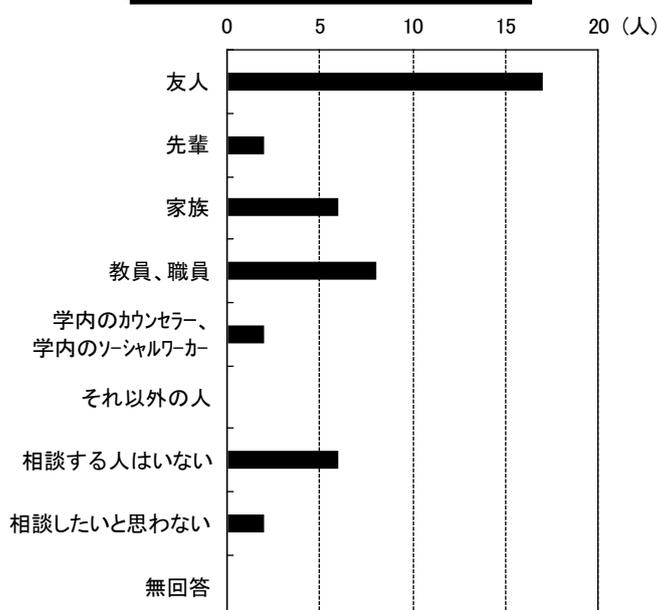
【健康福祉学科】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が31.3% (25人)、「ない」が68.8% (55人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」68.0% (17人)が多く、ほかに「先輩」8.0% (2人)、「家族」24.0% (6人)、「教員、職員」32.0% (8人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」8.0% (2人)、「それ以外の人」0.0% (0人)であった。その一方、「相談する人はいない」8.0% (2人)、「相談したいと思わない」0.0% (0人)との回答もみられた。

学生生活への悩み  
(健康福祉学科)

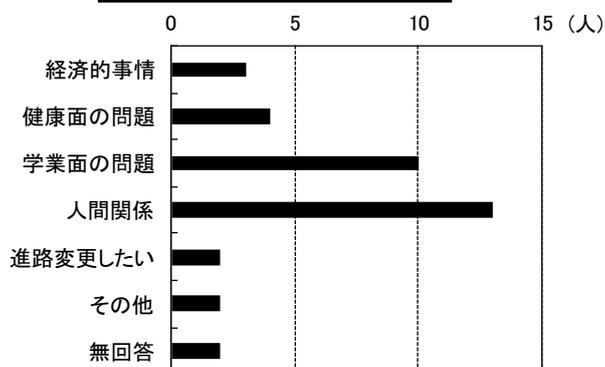


不安や悩みの相談相手(複数選択可)  
(健康福祉学科)



また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」52.0% (13人)、「学業面の問題」40.0% (10人)、「健康面の問題」16.0% (4人)、「経済的事情」12.0% (3人)、「進路変更したい」8.0% (2人)、「その他」8.0% (2人)となった。

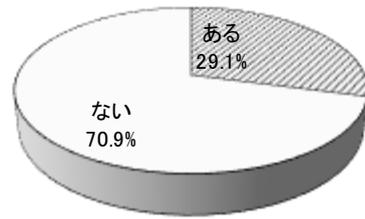
不安や悩みの理由(複数選択可)  
(健康福祉学科)



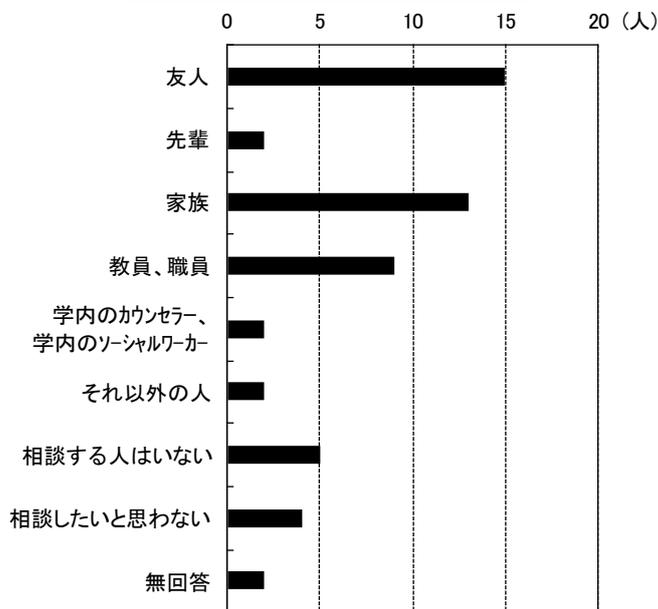
【子ども学科】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が29.1% (32人)、「ない」が70.9% (78人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」46.9% (15人)と「家族」40.6% (13人)が多く、ほかに「先輩」6.3% (2人)、「教員、職員」28.1% (9人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」6.3% (2人)、「それ以外の人」6.3% (2人)であった。その一方、「相談する人はいない」15.6% (5人)、「相談したいと思わない」12.5% (4人)との回答もみられた。

学生生活への悩み  
(子ども学科)

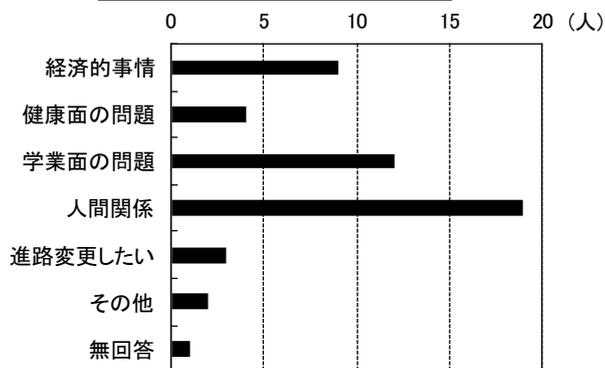


不安や悩みの相談相手(複数選択可)  
(子ども学科)



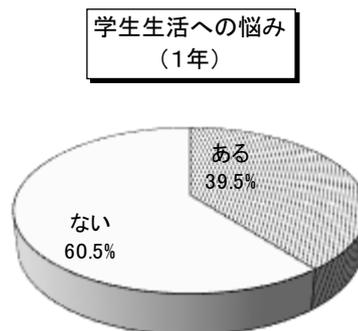
また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」59.4% (19人)、「学業面の問題」37.5% (12人)、「経済的事情」28.1% (9人)、「健康面の問題」12.5% (4人)、「進路変更したい」9.4% (3人)、「その他」6.3% (2人)となった。

不安や悩みの理由(複数選択可)  
(子ども学科)

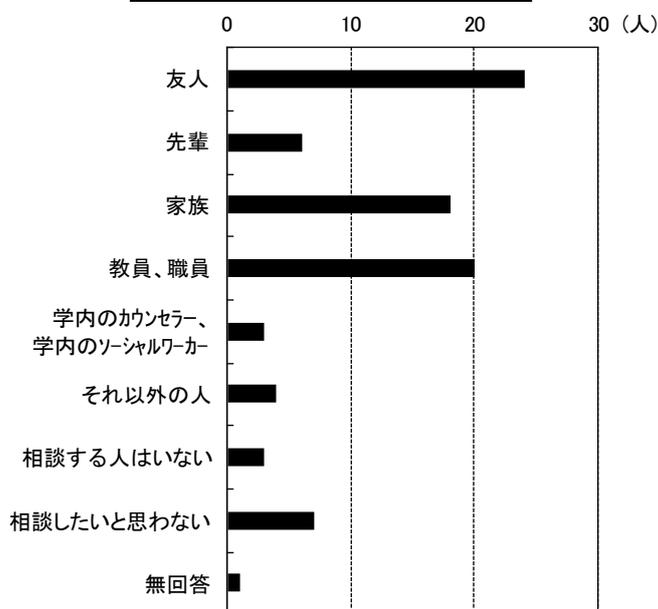


【1年】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が39.5% (47人)、「ない」が60.5% (72人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」51.1% (24人)と「教員、職員」42.6% (20人)が多く、ほかに「先輩」12.8% (6人)、「家族」38.3% (18人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」6.4% (3人)、「それ以外の人」8.5% (4人)であった。その一方、「相談する人はいない」6.4% (3人)、「相談したいと思わない」14.9% (7人)との回答もみられた。

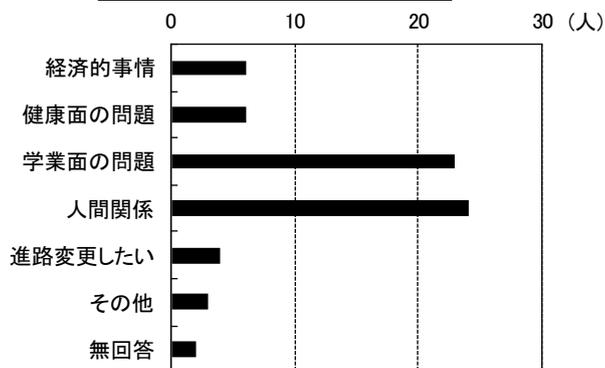


不安や悩みの相談相手(複数選択可) (1年)



また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」51.1% (24人)、「学業面の問題」48.9% (23人)、「経済的事情」12.8% (6人)、「健康面の問題」12.8% (6人)、「進路変更したい」8.5% (4人)、「その他」6.4% (3人)となった。

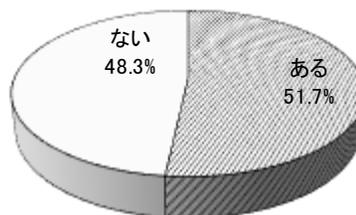
不安や悩みの理由(複数選択可) (1年)



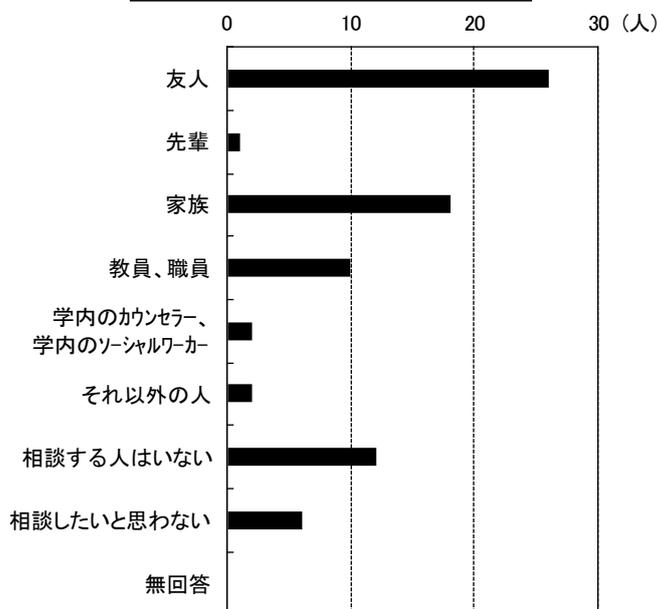
【2年】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が51.7% (45人)、「ない」が48.3% (42人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」57.8% (26人)と「家族」40.0% (18人)が多く、ほかに「先輩」2.2% (1人)、「教員、職員」22.2% (10人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」4.4% (2人)、「それ以外の人」4.4% (2人)であった。その一方、「相談する人はいない」26.7% (12人)、「相談したいと思わない」13.3% (6人)との回答もみられた。

学生生活への悩み  
(2年)

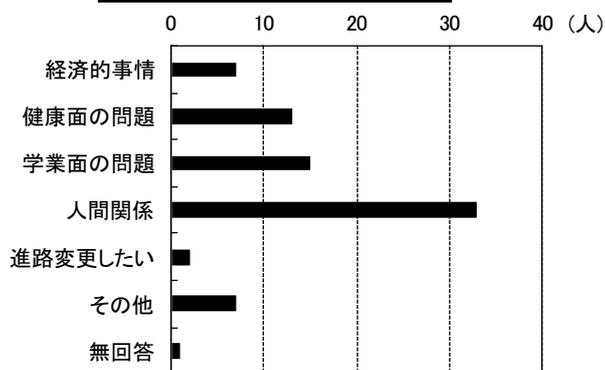


不安や悩みの相談相手(複数選択可)  
(2年)



また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」73.3% (33人)、「学業面の問題」33.3% (15人)、「健康面の問題」28.9% (13人)、「経済的事情」15.6% (7人)、「進路変更したい」4.4% (2人)、「その他」15.6% (7人)となった。

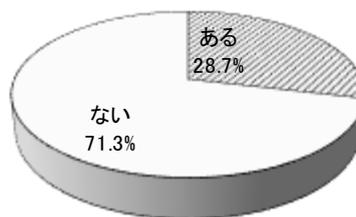
不安や悩みの理由(複数選択可)  
(2年)



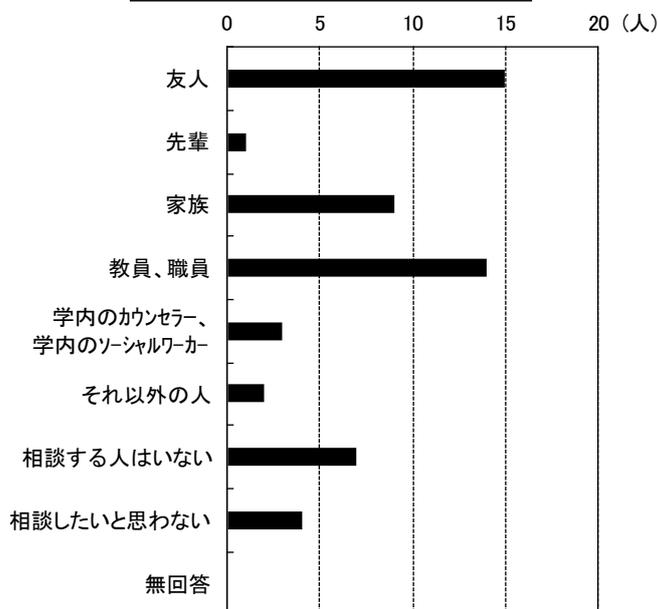
【3年】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が28.7% (37人)、「ない」が71.3% (92人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」40.5% (15人)と「教員、職員」37.8% (14人)が多く、ほかに「先輩」2.7% (1人)、「家族」24.3% (9人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」8.1% (3人)、「それ以外の人」5.4% (2人)であった。その一方、「相談する人はいない」18.9% (7人)、「相談したいと思わない」10.8% (4人)との回答もみられた。

学生生活への悩み  
(3年)

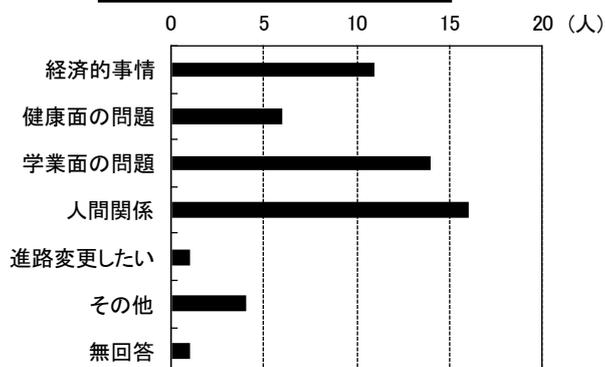


不安や悩みの相談相手(複数選択可)  
(3年)



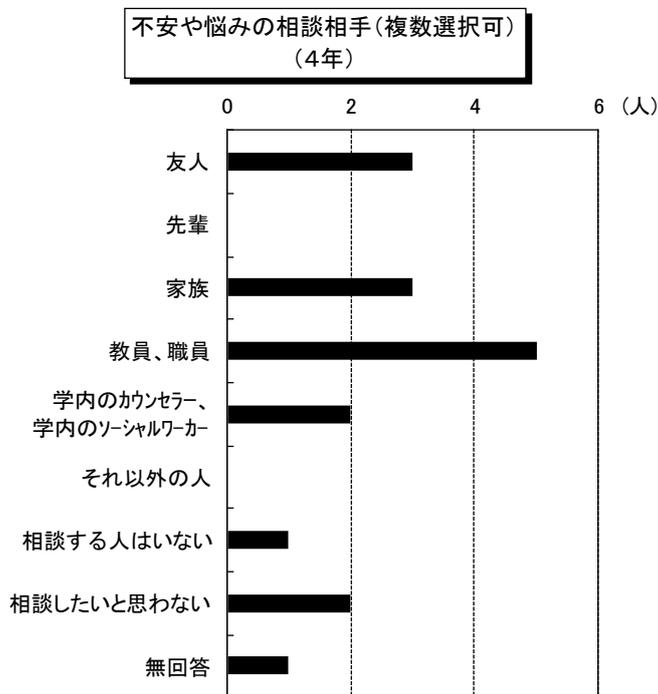
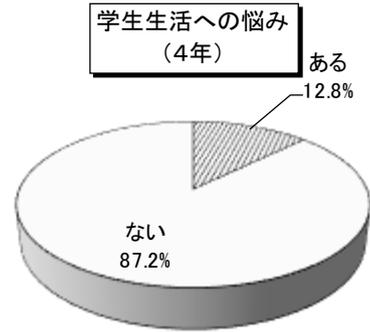
また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」43.2% (16人)、「学業面の問題」37.8% (14人)、「経済的事情」29.7% (11人)、「健康面の問題」16.2% (6人)、「進路変更したい」2.7% (1人)、「その他」10.8% (4人)となった。

不安や悩みの理由(複数選択可)  
(3年)

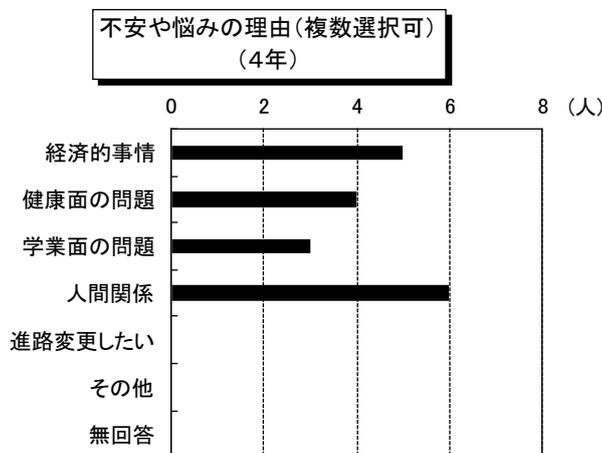


【4年】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が12.8%（12人）、「ない」が87.2%（82人）であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「教員、職員」41.7%（5人）が多く、ほかに「友人」25.0%（3人）、「先輩」0.0%（0人）、「家族」25.0%（3人）、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」16.7%（2人）、「それ以外の人」0.0%（0人）であった。その一方、「相談する人はいない」8.3%（1人）、「相談したいと思わない」16.7%（2人）との回答もみられた。



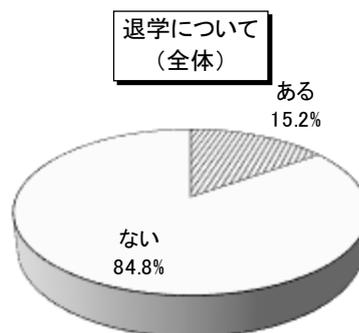
また、「ある」の回答者に「理由」をたずねたところ、高い順に「人間関係」50.0%（6人）、「経済的事情」41.7%（5人）、「健康面の問題」33.3%（4人）、「学業面の問題」25.0%（3人）、「進路変更したい」0.0%（0人）、「その他」0.0%（0人）となった。



### 3-14 退学について

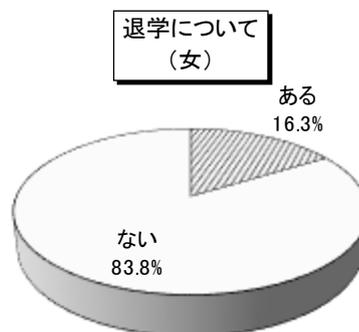
#### 【全体】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が15.2%（65人）、「ない」が84.8%（364人）であった。退学を考えた理由は、高い順に「経済的事情」が38.5%（25人）、「人間関係」が30.8%（20人）、「進路変更したい」が26.2%（17人）、「健康面の問題」が24.6%（16人）、「学業面の問題」が20.0%（13人）であった。「その他」の内容には、「働きたいと思ってしまった」「家庭で、大学に行くことを否定され続けているため」等の記載がみられた。



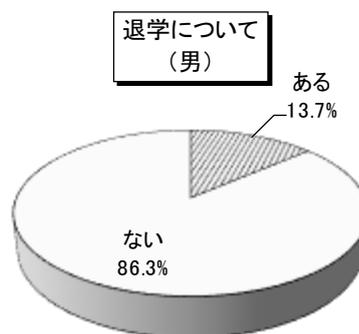
#### 【女】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が16.3%（39人）、「ない」が83.8%（201人）であった。退学を考えた理由は、高い順に「経済的事情」が48.7%（19人）、「人間関係」が28.2%（11人）、「健康面の問題」が25.6%（10人）、「進路変更したい」が23.1%（9人）、「学業面の問題」が12.8%（5人）、「その他」が7.7%（3人）であった。



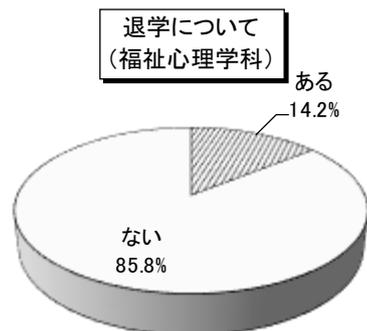
#### 【男】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が13.7%（25人）、「ない」が86.3%（158人）であった。退学を考えた理由は、高い順に「学業面の問題」、「人間関係」、「進路変更したい」がともに32.0%（8人）、「経済的事情」、「健康面の問題」がともに20.0%（5人）、「その他」が4.0%（1人）であった。



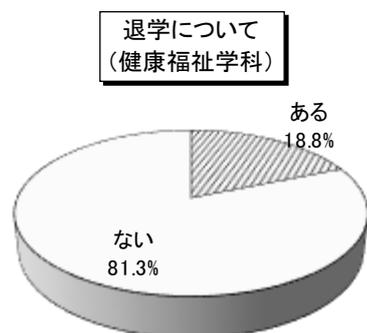
### 【福祉心理学科】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が14.2% (34人)、「ない」が85.8% (205人)であった。退学を考えた理由は、高い順に「経済的事情」が50.0% (17人)、「健康面の問題」が29.4% (10人)、「人間関係」が26.5% (9人)、「進路変更したい」が23.5% (8人)、「学業面の問題」が14.7% (5人)、「その他」が2.9% (1人)であった。



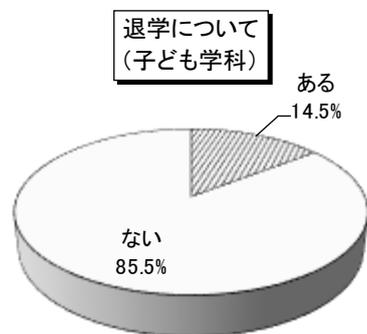
### 【健康福祉学科】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が18.8% (15人)、「ない」が81.3% (65人)であった。退学を考えた理由は、高い順に「進路変更したい」が40.0% (6人)、「学業面の問題」が33.3% (5人)、「経済的事情」、「健康面の問題」がともに20.0% (3人)、「人間関係」が13.3% (2人)、「その他」が6.7% (1人)であった。



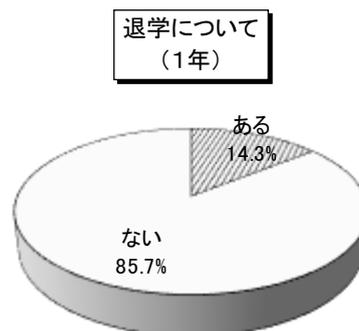
### 【子ども学科】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が14.5% (16人)、「ない」が85.5% (94人)であった。退学を考えた理由は、高い順に「人間関係」が56.3% (9人)、「経済的事情」が31.3% (5人)、「健康面の問題」、「学業面の問題」、「進路変更したい」がともに18.8% (3人)、「その他」が12.5% (2人)であった。



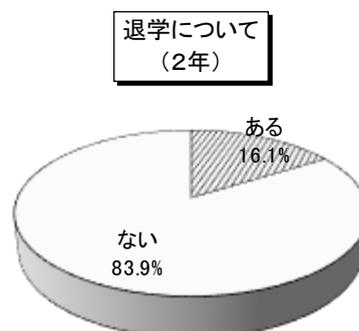
### 【1年】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が14.3%（17人）、「ない」が85.7%（102人）であった。退学を考えた理由は、高い順に「経済的事情」、「人間関係」、「進路変更したい」がともに35.3%（6人）、「健康面の問題」が17.6%（3人）、「学業面の問題」が11.8%（2人）、「その他」が0.0%（0人）であった。



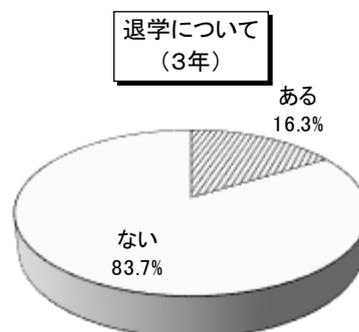
### 【2年】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が16.1%（14人）、「ない」が83.9%（73人）であった。退学を考えた理由は、高い順に「人間関係」が42.9%（6人）、「健康面の問題」が35.7%（5人）、「経済的事情」、「学業面の問題」、「進路変更したい」がともに28.6%（4人）、「その他」が7.1%（1人）であった。



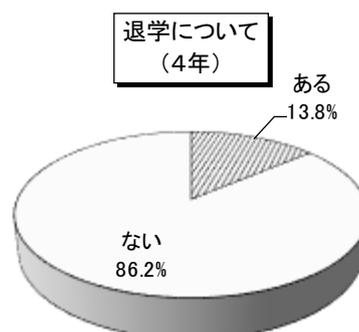
### 【3年】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が16.3%（21人）、「ない」が83.7%（108人）であった。退学を考えた理由は、高い順に「経済的事情」が47.6%（10人）、「学業面の問題」が46.2%（6人）、「進路変更したい」が28.6%（6人）、「人間関係」が23.8%（5人）、「健康面の問題」が19.0%（4人）、「その他」が0.0%（0人）であった。



### 【4年】

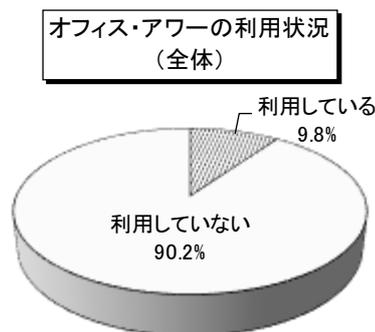
「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が13.8%（13人）、「ない」が86.2%（81人）であった。退学を考えた理由は、高い順に「経済的事情」が38.5%（5人）、「健康面の問題」、「学業面の問題」がともに30.8%（4人）、「人間関係」が23.1%（3人）、「進路変更したい」が7.7%（1人）、「その他」が15.4%（2人）であった。



### 3-15 オフィス・アワーについて

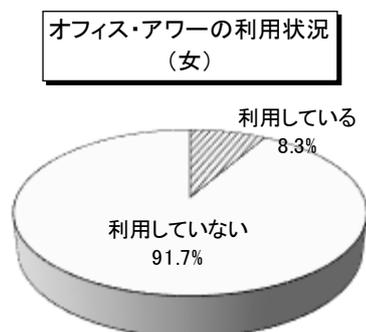
#### 【全体】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が9.8% (42人)、「利用していない」が90.2% (387人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が14.3% (6人)、「毎月1回程度利用している」が19.0% (8人)、「2カ月に1回程度利用している」が16.7% (7人)、「半期に1回程度利用している」が50.0% (21人)であった。



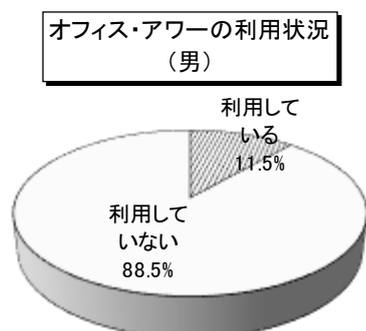
#### 【女】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が8.3% (20人)、「利用していない」が91.7% (220人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が10.0% (2人)、「毎月1回程度利用している」が20.0% (4人)、「2カ月に1回程度利用している」が25.0% (5人)、「半期に1回程度利用している」が45.0% (9人)であった。



#### 【男】

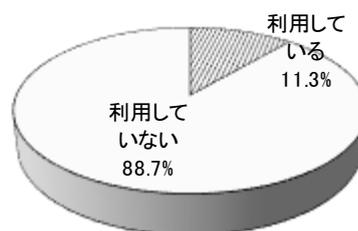
「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が11.5% (21人)、「利用していない」が88.5% (162人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」、「毎月1回程度利用している」がいずれも19.0% (4人)、「2カ月に1回程度利用している」が9.5% (2人)、「半期に1回程度利用している」が52.4% (11人)であった。



### 【福祉心理学科】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が 11.3% (27 人)、「利用していない」が 88.7% (212 人) であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が 14.8% (4 人)、「毎月 1 回程度利用している」が 14.8% (4 人)、「2 カ月に 1 回程度利用している」が 14.8% (4 人)、「半期に 1 回程度利用している」が 55.6% (15 人) であった。

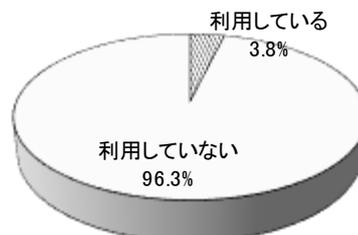
オフィス・アワーの利用状況  
(福祉心理学科)



### 【健康福祉学科】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が 3.8% (3 人)、「利用していない」が 96.3% (77 人) であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が 0.0% (0 人)、「毎月 1 回程度利用している」が 0.0% (0 人)、「2 カ月に 1 回程度利用している」が 33.3% (1 人)、「半期に 1 回程度利用している」が 66.7% (2 人) であった。

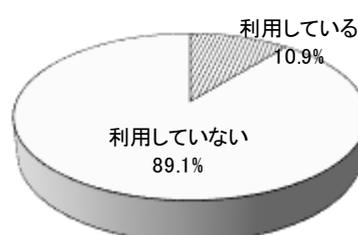
オフィス・アワーの利用状況  
(健康福祉学科)



### 【子ども学科】

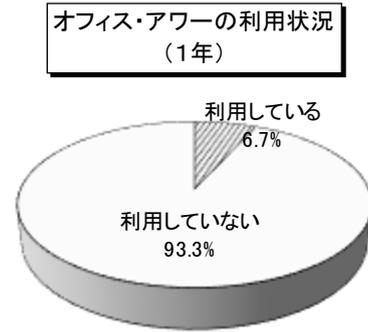
「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が 10.9% (12 人)、「利用していない」が 89.1% (98 人) であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が 16.7% (2 人)、「毎月 1 回程度利用している」が 33.3% (4 人)、「2 カ月に 1 回程度利用している」が 16.7% (2 人)、「半期に 1 回程度利用している」が 33.3% (4 人) であった。

オフィス・アワーの利用状況  
(子ども学科)



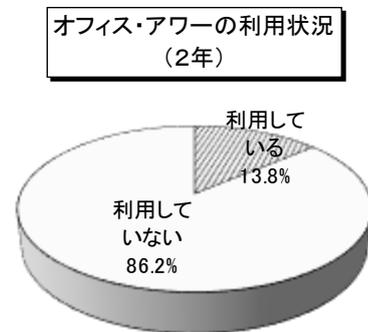
### 【1年】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が6.7% (8人)、「利用していない」が93.3% (111人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が12.5% (1人)、「毎月1回程度利用している」が0.0% (0人)、「2カ月に1回程度利用している」が25.0% (2人)、「半期に1回程度利用している」が62.5% (5人)であった。



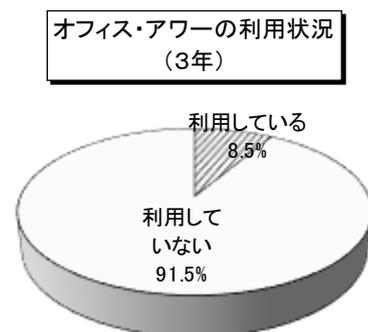
### 【2年】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が13.8% (12人)、「利用していない」が86.2% (75人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が16.7% (1人)、「毎月1回程度利用している」が41.7% (5人)、「2カ月に1回程度利用している」が25.0% (3人)、「半期に1回程度利用している」が16.7% (2人)であった。



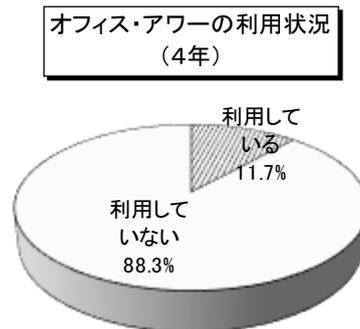
### 【3年】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が8.5% (11人)、「利用していない」が91.5% (118人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が9.1% (1人)、「毎月1回程度利用している」が0.0% (0人)、「2カ月に1回程度利用している」が9.1% (1人)、「半期に1回程度利用している」が81.8% (9人)であった。



#### 【4年】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が11.7% (11人)、「利用していない」が88.3% (83人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が18.2% (2人)、「毎月1回程度利用している」が27.3% (3人)、「2カ月に1回程度利用している」が9.1% (1人)、「半期に1回程度利用している」が45.5% (5人)であった。

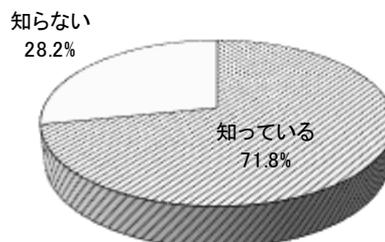


### 3-16 アカデミック・アドバイザーについて

#### 【全体】

「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が71.8%（308人）、「知らない」が28.2%（121人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が23.7%（73人）、「相談したことがない」が74.4%（229人）であった。

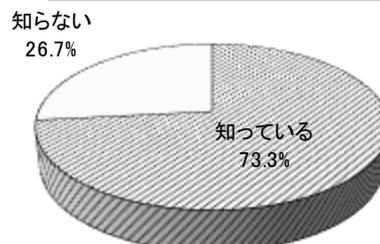
アカデミック・アドバイザー制の認知度  
(全体)



#### 【女】

「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が73.3%（176人）、「知らない」が26.7%（64人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が21.0%（37人）、「相談したことがない」が78.4%（138人）であった。

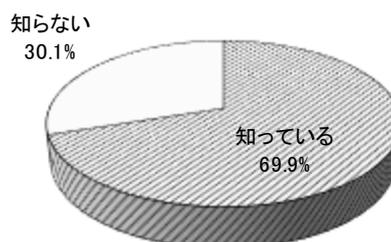
アカデミック・アドバイザー制の認知度  
(女)



#### 【男】

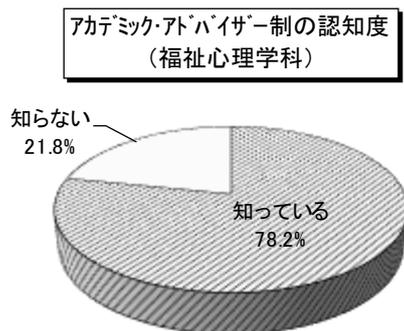
「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が69.9%（128人）、「知らない」が30.1%（55人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が26.6%（34人）、「相談したことがない」が69.5%（89人）であった。

アカデミック・アドバイザー制の認知度  
(男)



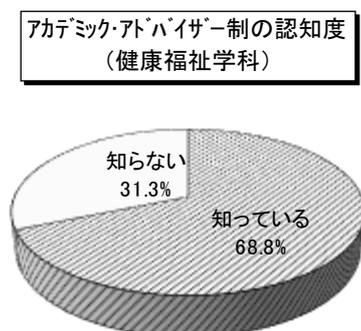
### 【福祉心理学科】

「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が78.2%（187人）、「知らない」が21.8%（52人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が20.9%（39人）、「相談したことがない」が77.0%（144人）であった。



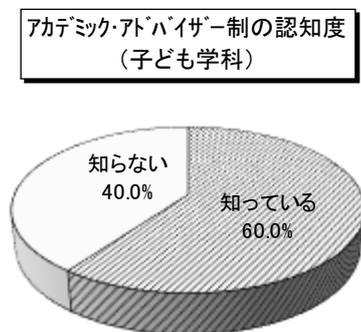
### 【健康福祉学科】

「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が68.8%（55人）、「知らない」が31.3%（25人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が25.5%（14人）、「相談したことがない」が72.7%（40人）であった。



### 【子ども学科】

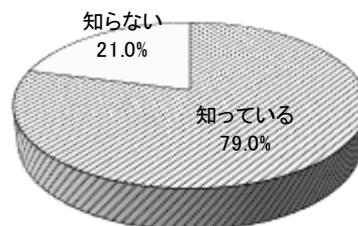
「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が60.0%（66人）、「知らない」が40.0%（44人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が30.3%（20人）、「相談したことがない」が68.2%（45人）であった。



### 【1年】

「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が79.0%（94人）、「知らない」が21.0%（25人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が23.4%（22人）、「相談したことがない」が75.5%（71人）であった。

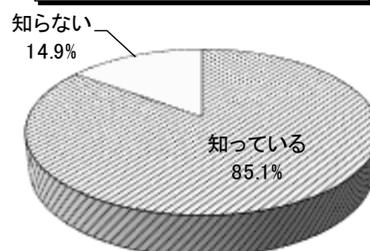
アカデミック・アドバイザー制の認知度  
(1年)



### 【2年】

「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が85.1%（74人）、「知らない」が14.9%（13人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が24.3%（18人）、「相談したことがない」が74.3%（55人）であった。

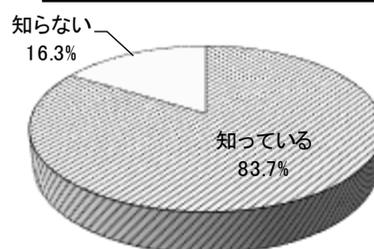
アカデミック・アドバイザー制の認知度  
(2年)



### 【3年】

「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が83.7%（108人）、「知らない」が16.3%（21人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が26.9%（29人）、「相談したことがない」が71.3%（77人）であった。

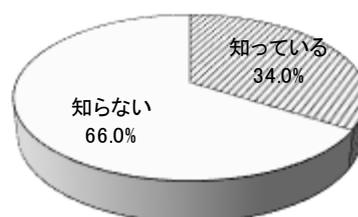
アカデミック・アドバイザー制の認知度  
(3年)



### 【4年】

「アカデミック・アドバイザー制を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が34.0%（32人）、「知らない」が66.0%（62人）であった。さらに、「知っている」と回答した学生に面談以外で相談したことがあるかをたずねたところ、「相談したことがある」が12.5%（4人）、「相談したことがない」が81.3%（26人）であった。

アカデミック・アドバイザー制の認知度  
(4年)

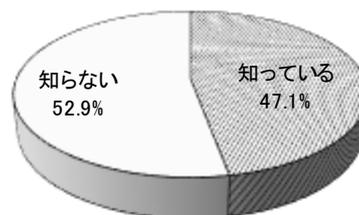


### 3-17 学生サポートセンターについて

#### 【全体】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が47.1% (202人)、「知らない」が52.9% (227人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は12.4% (25人)であった。

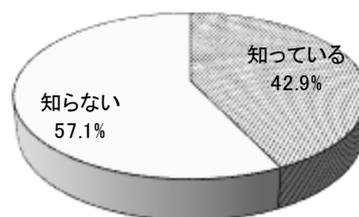
学生サポートセンターについて  
(全体)



#### 【女】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が42.9% (103人)、「知らない」が57.1% (137人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は12.6% (13人)であった。

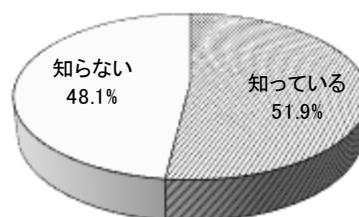
学生サポートセンターについて  
(女)



#### 【男】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が51.9% (95人)、「知らない」が48.1% (88人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は11.6% (11人)であった。

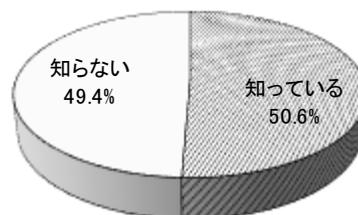
学生サポートセンターについて  
(男)



### 【福祉心理学科】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が50.6% (121人)、「知らない」が49.4% (118人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は14.0% (17人)であった。

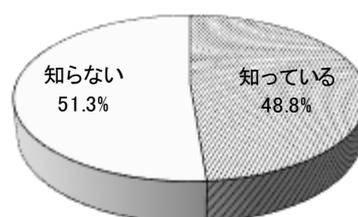
学生サポートセンターについて  
(福祉心理学科)



### 【健康福祉学科】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が48.8% (39人)、「知らない」が51.3% (41人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は10.3% (4人)であった。

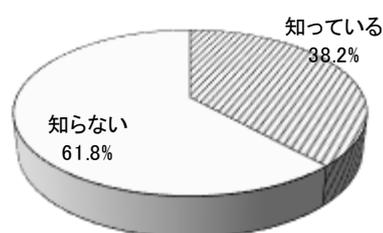
学生サポートセンターについて  
(健康福祉学科)



### 【子ども学科】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が38.2% (42人)、「知らない」が61.8% (68人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は9.5% (4人)であった。

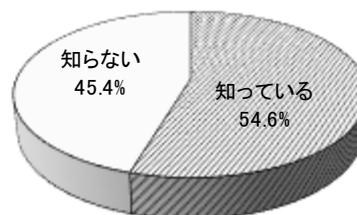
学生サポートセンターについて  
(子ども学科)



### 【1年】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が54.6% (65人)、「知らない」が45.4% (54人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は9.2% (6人)であった。

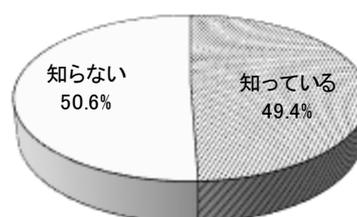
学生サポートセンターについて  
(1年)



### 【2年】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が49.4% (43人)、「知らない」が50.6% (44人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は11.6% (5人)であった。

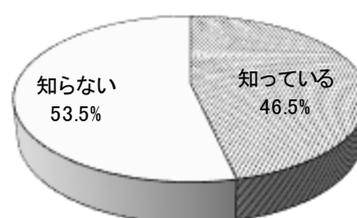
学生サポートセンターについて  
(2年)



### 【3年】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が46.5% (60人)、「知らない」が53.5% (69人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は18.3% (11人)であった。

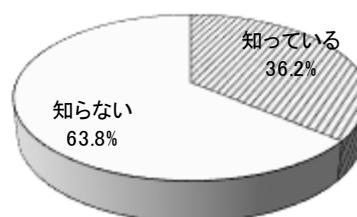
学生サポートセンターについて  
(3年)



### 【4年】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が36.2% (34人)、「知らない」が63.8% (60人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は8.8% (3人)であった。

学生サポートセンターについて  
(4年)



## 学生支援委員会からのからのコメント

### 3-1 アルバイトの状況

アルバイトをしている学生が約 8 割で令和 5 (2023) 年度調査と同様でした。頻度は週 3 回、時間は 4~6 時間が一番多い結果でした。学年別では、3・4 年生になると、頻度が増える傾向でした。3・4 年生では履修する科目も減少することから、授業の合間でアルバイトをしている学生が多いとも言えます。

### 3-2 学生食堂・学内売店の利用状況

学生食堂は約 4 割が、学内売店では約 8 割が時々または毎日利用しているという回答でした。どちらも利用者が固定化していると言えます。

### 3-3 通学時間

通学時間は約 5 割が 1 時間未満で、2 時間以上かかる学生も約 1 割という結果でした。男女・学科・学年で比較しても、大きな差は見られませんでした。

### 3-4 通学手段

電車・バスの公共交通機関を使用して通学する学生が、5 割以上でした。学年別では 1 年生の電車・バスの利用割合が高い傾向でした。自家用車での通学は約 4 割で、学年別での違いはあまりありませんでした。

### 3-5 大学でのボランティア活動への参加

約 5 割がボランティアへの参加経験がある状況でした。「1 度も参加経験がない」は、福祉心理学科で 55.6%、健康福祉学科 17.5%、子ども学科 38.2%と学科での違いが顕著でした。学年別では 1 年生の約 7 割が「1 度も参加経験がない」としていますが、2 年生以降になるとその割合が 3~4 割に減少していました。大学生活の中でボランティアを経験している学生が多い状況と言えます。

### 3-7 学友会活動への参加・サークルの所属状況

学友会の活動には約 6 割が、サークル活動には約 4 割が参加している回答でした。男女比では、男性がどちらにも参加している学生が多い傾向でした。学年別では、1 年生は学友会活動やサークルに所属している学生が多く、2 年生以降では減少する傾向でした。

### 3-8 大学生生活の満足度

大学生生活の満足度について、約 8 割が「満足している」「やや満足している」と回答していますが、「やや不満である」「不満である」が約 5%でした。「やや不満である」「不満である」について、学科別では子ども学科が、学年別では 1・4 年生が若干少ない傾向でした。

### 3-9 興味・関心

「大学生活において、興味や関心を持っていること」について、「資格取得」と「友人との交流」が高い結果になっているのは、全体・男女・学科・学年と共通していました。4年生になると、「本学での勉学」も高くなる結果でした。

### 3-10 メールの確認頻度

大学からのメール、AAAからの情報について、メールは「ほぼ毎日」が、AAAからの情報は「必要最低限」が一番多い結果でした。「全く見ていない」がメールで1%未満、AAAでは約3%でした。学年別で1年生がメール、AAAどちらも「全く見ていない」が一定数いるので、早い段階で周知していく必要があると言えます。

### 3-11 学生のマナーについて

「授業中の退出や私語」が約6割と一番多く、次いで「中庭やホールでの迷惑行為」、「公共交通機関でのマナー」、「喫煙所以外での喫煙」が約2割という結果でした。特に「授業中の退出や私語」は学科、学年問わず、回答が多い状況です。教室内だけではなく、廊下を歩いている学生の私語が授業の妨げになる意見もあり、学生だけではなく教員にも本結果を周知していく必要があります。

### 3-12 学内外でのトラブル

学内外でのトラブルが「ある」と回答している学生が1割でした。学年での比較では、1年生が少なく、2・3年生が多い結果でした。トラブルの内容では、「交通事故」「ハラスメント（嫌がらせ）」が多い状況ですが、少数ながら、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」「闇バイト」等の課題もあり、「キャンパスライフの手引き」等で情報の周知を行う必要があります。

### 3-13 学生生活への悩み

学生生活の悩みが「ある」と回答した人が約3割で、男女、学科での違いはほとんどありませんでした。学年別では、「ある」と回答した人の割合が1年生約4割、2年生約5割と高い傾向でした。悩みの内容は「人間関係」が一番多く、次いで「学業面の問題」が多い状況でした。相談相手では、「友人」が一番多く、次いで「家族」「教職員」が続く結果でした。学科別で福祉心理学科が「教職員」約4割と高い傾向でした。

### 3-14 退学について

退学について「退学を考えたことがある」と回答した人は15.2%でした。この傾向が男女、学科、学年でほとんど違いはありませんでした。その理由として「経済的事情」が一番高いのは、学科・学年で共通していますが、1・2年生は「人間関係」が、3・4年生になると「学業面の問題」が高くなる傾向でした。この結果を踏まえ、中退防止対策として、学年別の傾向を踏まえた対応が求められます。

### 3-15 オフィス・アワーについて

オフィス・アワーの利用は約1割で、学科、学年での違いはほとんどありませんでした。利用している人は複数回行っている状況のため、多くの学生が利用できていない状況です。オフィス・アワーの周知を行う必要があります。

### 3-16 アカデミック・アドバイザーについて

「アカデミック・アドバイザー制」を「知らない」と約3割が回答していました。4年生は在学中に制度ができたことにより、「知らない」割合が約7割と高い傾向になります。一方、1年生の時から制度があった1～3年生が約3割「知らない」と回答しているため、制度の周知と個別面談の徹底が課題になります。

### 3-17 学生サポートセンターについて

「学生サポートセンター」を「知っている」「知らない」とほぼ半々でした。学年別でも1年生から同じ結果のため、早い段階で制度の周知をしていることが影響しています。

## 学生サポートセンターからのコメント

### 3-13 学生生活への悩み

学生生活に関して悩みについて、「ある」が32.9% (141人)、「ない」が67.1% (288人)となっています。その不安や悩みについての相談相手は「友人」が48.2% (68人)、「教員、職員」34.8% (49人)、「家族」34.0% (48人)となっています。1・3・4年生では「教員、職員」の割合が4割前後となっており、教職員との関係性も構築されている学生が多いように思われます。2年生では「教員、職員」の割合が2割程度となっており、教職員との関係性があまり構築されていないのかもしれませんが。また、「相談する人はいない」が16.3% (23人)、「相談したいと思わない」が13.5% (19人)との回答も見られました。

学生生活の悩みについて「ある」と答えた方のその不安や悩みの理由として、「人間関係」56.0% (79人)、「学業面の問題」39.0% (55人)、「経済的事情」と「健康面の問題」が20.6% (29人)、「進路変更したい」5.0% (7人)、「その他」9.9% (14人)の順となっています。「学業面の問題」であれば教員へ、「経済的事情」であれば学生支援課や学生相談室のソーシャルワーカーへ、「人間関係」であれば学生相談室のカウンセラーへ、「健康面の問題」であれば健康推進課へ、ひとりで抱え込んだままではなく、気軽な気持ちでご相談してみてください。

### 3-17 学生サポートセンターについて

学生サポートセンターについて、「知っている」が47.1% (202人)、「知らない」が52.9% (227人)でした。

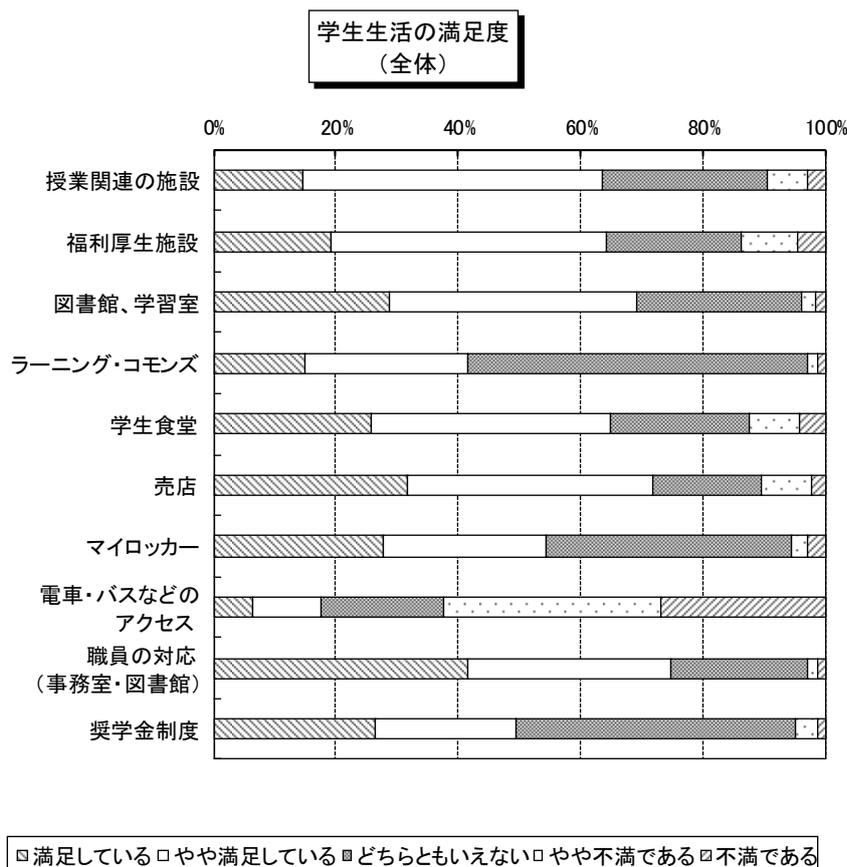
「学生サポートセンター」へと名称が変更され3年目となりました。1・2・3年生は新入生向けのオリエンテーションで学生サポートセンターの役割などについて説明しているため、5割程度が知っています。一方で、4年生に対しての周知が足りていないようです。学生サポートセンターは、学生相談室での相談や特別措置申請の対応を行っています。学内の学生が使用するトイレに相談内容別の相談場所についての案内を掲示しています。講義や定期試験における特別措置申請に関して、AAAを通じて時期ごとにすべての学生の皆様にご連絡しています。学生サポートセンターについて、もっと多くの皆様に知っていただき活用いただけるよう、周知の方法についてさらに検討してまいりたいと考えています。

## 第4章 大学

### 4-1 大学生活の満足度

#### 【全体】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」14.7% (63人)、「やや満足している」49.0% (210人)、「どちらともいえない」27.0% (116人)、「やや不満である」6.3% (27人)、「不満である」3.0% (13人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」19.3% (83人)、「やや満足している」44.8% (192人)、「どちらともいえない」22.1% (95人)、「やや不満である」9.1% (39人)、「不満である」4.7% (20人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」28.7% (123人)、「やや満足している」40.3% (173人)、「どちらともいえない」27.3% (117人)、「やや不満である」2.1% (9人)、「不満である」1.6% (7人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」14.9% (64人)、「やや満足している」26.6% (114人)、「どちらともいえない」55.7% (239人)、「やや不満である」1.4%

(6人)、「不満である」1.4% (6人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」25.9% (111人)、「やや満足している」38.9% (167人)、「どちらともいえない」22.6% (97人)、「やや不満である」8.4% (36人)、「不満である」4.2% (18人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」31.7% (136人)、「やや満足している」40.1% (172人)、「どちらともいえない」17.7% (76人)、「やや不満である」8.4% (36人)、「不満である」2.1% (9人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」27.7% (119人)、「やや満足している」26.6% (114人)、「どちらともいえない」40.1% (172人)、「やや不満である」2.8% (12人)、「不満である」2.8% (12人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」6.3% (27人)、「やや満足している」11.4% (49人)、「どちらともいえない」20.0% (86人)、「やや不満である」35.4% (152人)、「不満である」26.8% (115人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満に感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」1.9% (5人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」11.6% (31人)、「バスの本数が少ない」74.9% (200人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」8.2% (22人)、「その他」3.4% (9人) となった。

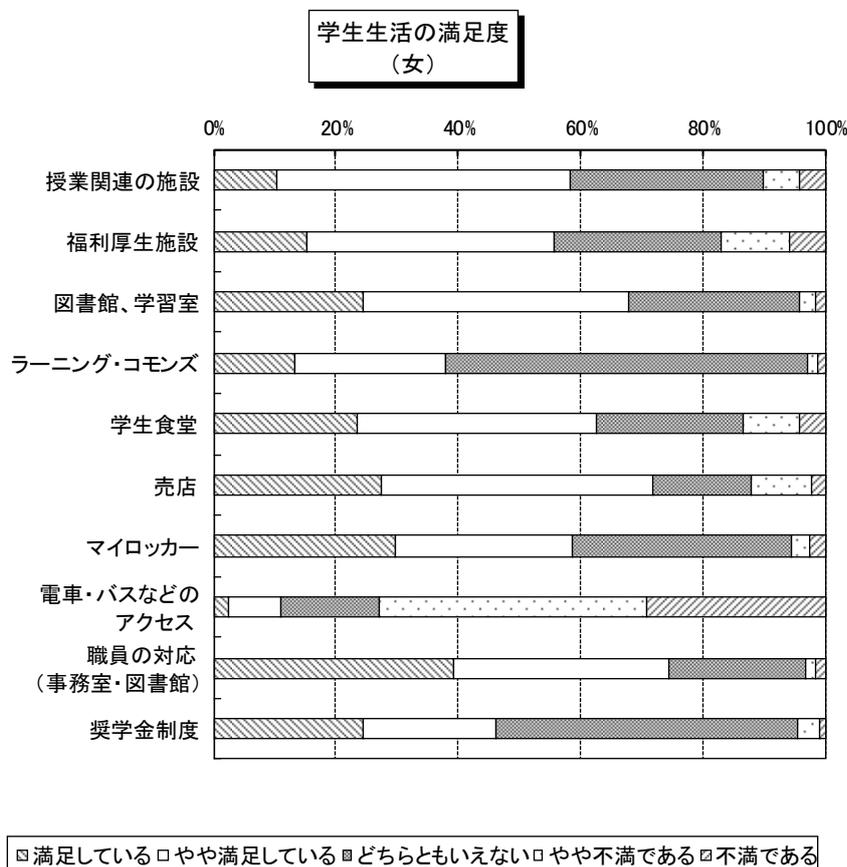
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」41.5% (178人)、「やや満足している」33.3% (143人)、「どちらともいえない」22.4% (96人)、「やや不満である」1.6% (7人)、「不満である」1.2% (5人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」26.3% (113人)、「やや満足している」23.1% (99人)、「どちらともいえない」45.7% (196人)、「やや不満である」3.7% (16人)、「不満である」1.2% (5人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【女】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」10.4% (25人)、「やや満足している」47.9% (115人)、「どちらともいえない」31.7% (76人)、「やや不満である」5.8% (14人)、「不満である」4.2% (10人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」15.4% (37人)、「やや満足している」40.4% (97人)、「どちらともいえない」27.1% (65人)、「やや不満である」11.3% (27人)、「不満である」5.8% (14人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」24.6% (59人)、「やや満足している」43.3% (104人)、「どちらともいえない」27.9% (67人)、「やや不満である」2.5% (6人)、「不満である」1.7% (4人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」13.3% (32人)、「やや満足している」24.6% (59人)、「どちらともいえない」59.2% (142人)、「やや不満である」1.7% (4人)、「不満である」1.3% (3人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」23.3% (56人)、「やや満足している」39.2% (94人)、「どちらともいえない」24.2% (58人)、「やや不満である」9.2% (22人)、「不

満である」4.2% (10人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」27.5% (66人)、「やや満足している」44.2% (106人)、「どちらともいえない」16.3% (39人)、「やや不満である」10.0% (24人)、「不満である」2.1% (5人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」29.6% (71人)、「やや満足している」29.2% (70人)、「どちらともいえない」35.8% (86人)、「やや不満である」2.9% (7人)、「不満である」2.5% (6人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」2.5% (6人)、「やや満足している」8.3% (20人)、「どちらともいえない」16.3% (39人)、「やや不満である」43.8% (105人)、「不満である」29.2% (70人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満に感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」1.1% (2人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」10.9% (19人)、「バスの本数が少ない」76.6% (134人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」8.6% (15人)、「その他」2.9% (5人) となった。

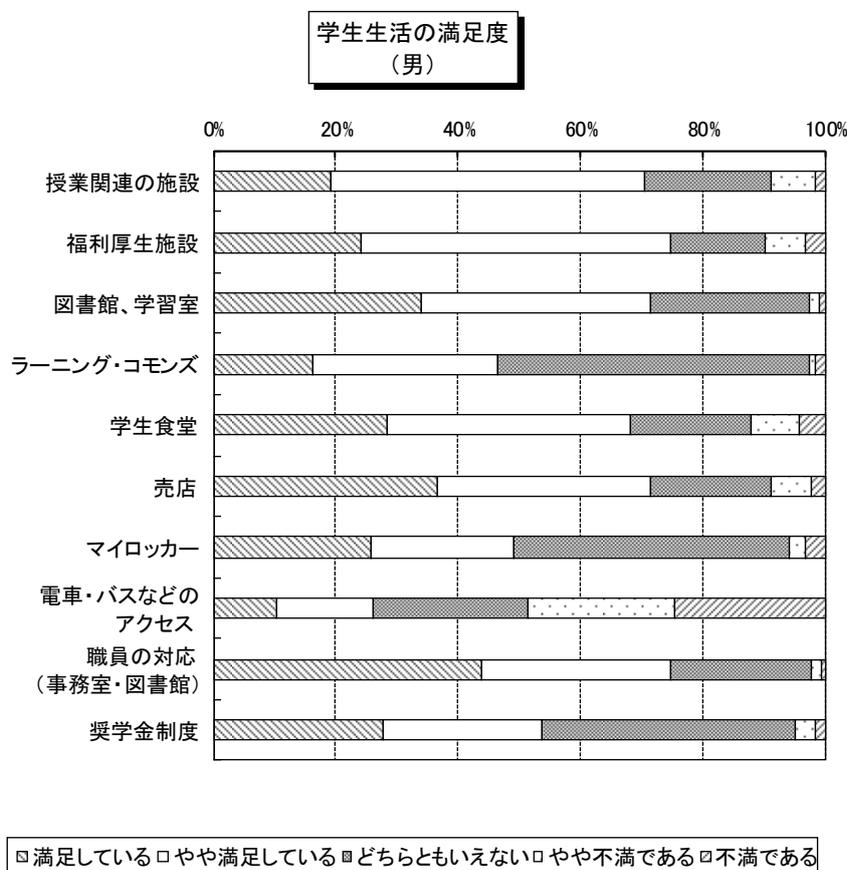
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」39.2% (94人)、「やや満足している」35.4% (85人)、「どちらともいえない」22.1% (53人)、「やや不満である」1.7% (4人)、「不満である」1.7% (4人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」24.6% (59人)、「やや満足している」21.7% (52人)、「どちらともいえない」49.2% (118人)、「やや不満である」3.8% (9人)、「不満である」0.8% (2人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【男】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」19.1% (35人)、「やや満足している」51.4% (94人)、「どちらともいえない」20.8% (38人)、「やや不満である」7.1% (13人)、「不満である」1.6% (3人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」24.0% (44人)、「やや満足している」50.8% (93人)、「どちらともいえない」15.3% (28人)、「やや不満である」6.6% (12人)、「不満である」3.3% (6人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」33.9% (62人)、「やや満足している」37.7% (69人)、「どちらともいえない」25.7% (47人)、「やや不満である」1.6% (3人)、「不満である」1.1% (2人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」16.4% (30人)、「やや満足している」30.1% (55人)、「どちらともいえない」50.8% (93人)、「やや不満である」1.1% (2人)、「不満である」1.6% (3人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」28.4% (52人)、「やや満足している」39.9% (73人)、「どちらともいえない」19.7% (36人)、「やや不満である」7.7% (14人)、「不満である」4.4% (8人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」36.6% (67人)、「やや満足している」35.0% (64人)、「どちらともいえない」19.7% (36人)、「やや不満である」6.6% (12人)、「不満である」2.2% (4人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」25.7% (47人)、「やや満足している」23.5% (43人)、「どちらともいえない」44.8% (82人)、「やや不満である」2.7% (5人)、「不満である」3.3% (6人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」10.4% (19人)、「やや満足している」15.8% (29人)、「どちらともいえない」25.1% (46人)、「やや不満である」24.0% (44人)、「不満である」24.6% (45人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満を感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」3.4% (3人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」13.5% (12人)、「バスの本数が少ない」70.8% (63人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」7.9% (7人)、「その他」4.5% (4人) となった。

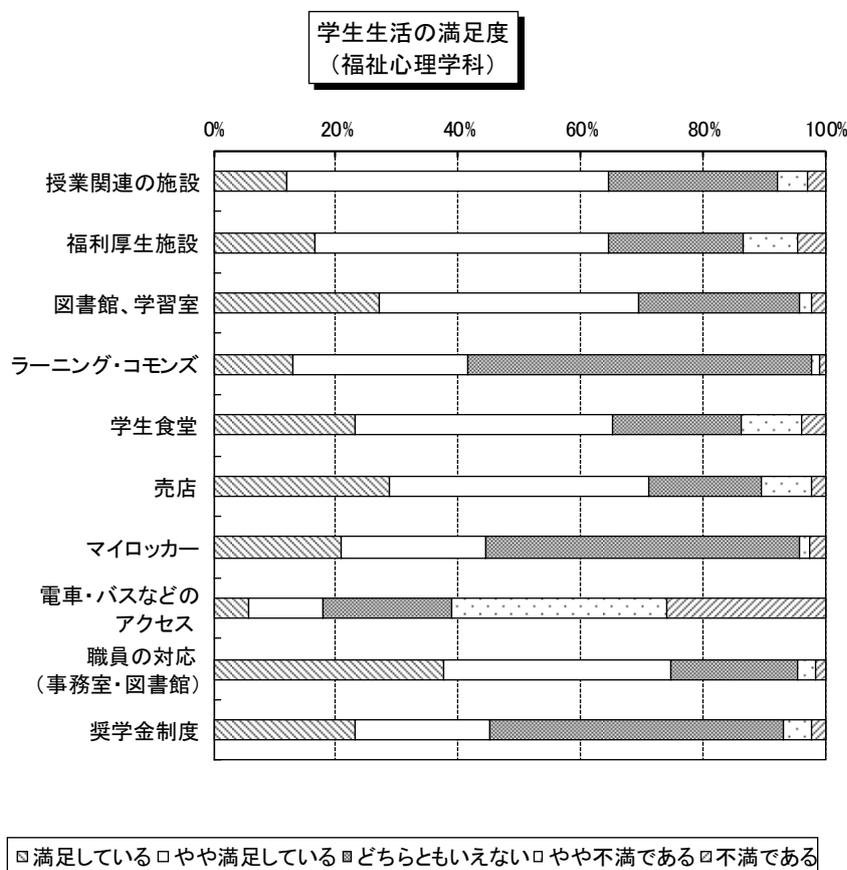
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」43.7% (80人)、「やや満足している」31.1% (57人)、「どちらともいえない」23.0% (42人)、「やや不満である」1.6% (3人)、「不満である」0.5% (1人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」27.9% (51人)、「やや満足している」25.7% (47人)、「どちらともいえない」41.5% (76人)、「やや不満である」3.3% (6人)、「不満である」1.6% (3人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【福祉心理学科】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」12.1% (29人)、「やや満足している」52.3% (125人)、「どちらともいえない」27.6% (66人)、「やや不満である」5.0% (12人)、「不満である」2.9% (7人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」16.7% (40人)、「やや満足している」47.7% (114人)、「どちらともいえない」22.2% (53人)、「やや不満である」8.8% (21人)、「不満である」4.6% (11人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」27.2% (65人)、「やや満足している」42.3% (101人)、「どちらともいえない」26.4% (63人)、「やや不満である」2.1% (5人)、「不満である」2.1% (5人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」13.0% (31人)、「やや満足している」28.5% (68人)、「どちらともいえない」56.5% (135人)、「やや不満である」1.3% (3人)、「不満である」0.8% (2人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」23.0% (55人)、「やや満足している」42.3% (101人)、「どちらともいえない」20.9% (50人)、「やや不満である」10.0% (24人)、「不満である」3.8% (9人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」28.9% (69人)、「やや満足している」42.3% (101人)、「どちらともいえない」18.4% (44人)、「やや不満である」8.4% (20人)、「不満である」2.1% (5人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」20.9% (50人)、「やや満足している」23.4% (56人)、「どちらともいえない」51.5% (123人)、「やや不満である」1.7% (4人)、「不満である」2.5% (6人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」5.9% (14人)、「やや満足している」12.1% (29人)、「どちらともいえない」20.9% (50人)、「やや不満である」35.1% (84人)、「不満である」25.9% (62人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満に感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」2.1% (3人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」11.6% (17人)、「バスの本数が少ない」71.2% (104人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」11.6% (17人)、「その他」3.4% (5人) となった。

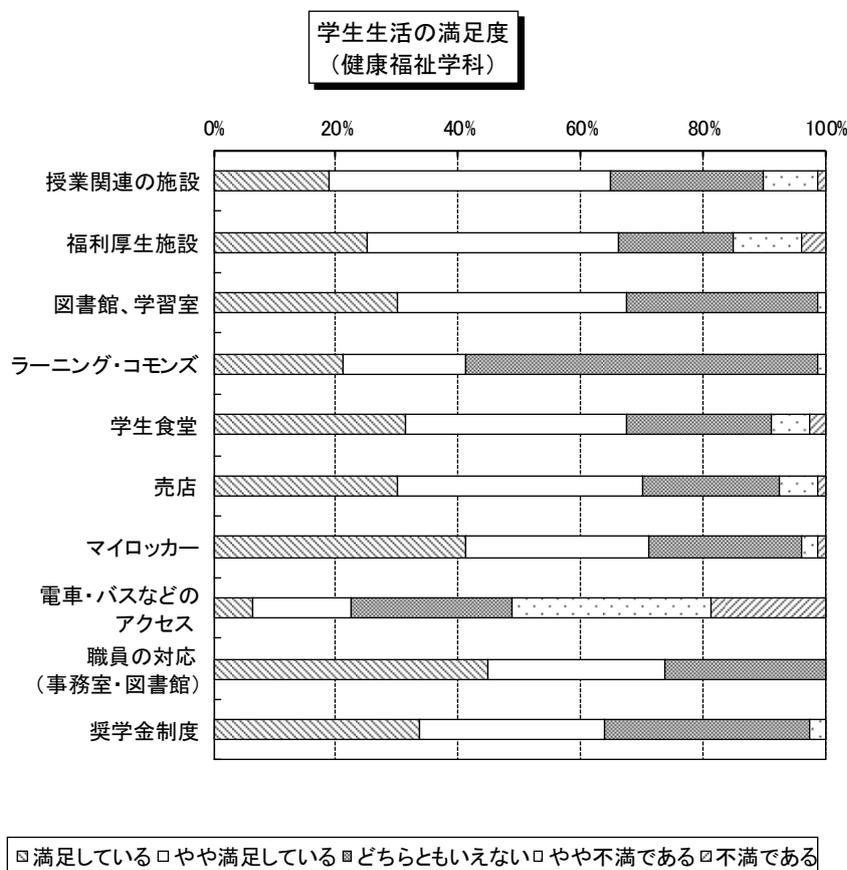
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」37.7% (90人)、「やや満足している」37.2% (89人)、「どちらともいえない」20.5% (49人)、「やや不満である」2.9% (7人)、「不満である」1.7% (4人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」23.0% (55人)、「やや満足している」22.2% (53人)、「どちらともいえない」48.1% (115人)、「やや不満である」4.6% (11人)、「不満である」2.1% (5人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【健康福祉学科】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」18.8% (15人)、「やや満足している」46.3% (37人)、「どちらともいえない」25.0% (20人)、「やや不満である」8.8% (7人)、「不満である」1.3% (1人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」25.0% (20人)、「やや満足している」41.3% (33人)、「どちらともいえない」18.8% (15人)、「やや不満である」11.3% (9人)、「不満である」3.8% (3人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」30.0% (24人)、「やや満足している」37.5% (30人)、「どちらともいえない」31.3% (25人)、「やや不満である」1.3% (1人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」21.3% (17人)、「やや満足している」20.0% (16人)、「どちらともいえない」57.5% (46人)、「やや不満である」1.3% (1人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」31.3% (25人)、「やや満足している」36.3% (29人)、「どちらともいえない」23.8% (19人)、「やや不満である」6.3% (5人)、「不満である」2.5% (2人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」30.0% (24人)、「やや満足している」40.0% (32人)、「どちらともいえない」22.5% (18人)、「やや不満である」6.3% (5人)、「不満である」1.3% (1人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」41.3% (33人)、「やや満足している」30.0% (24人)、「どちらともいえない」25.0% (20人)、「やや不満である」2.5% (2人)、「不満である」1.3% (1人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」6.3% (5人)、「やや満足している」16.3% (13人)、「どちらともいえない」26.3% (21人)、「やや不満である」32.5% (26人)、「不満である」18.8% (15人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満に感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」4.9% (2人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」12.2% (5人)、「バスの本数が少ない」75.6% (31人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」4.9% (2人)、「その他」2.4% (1人) となった。

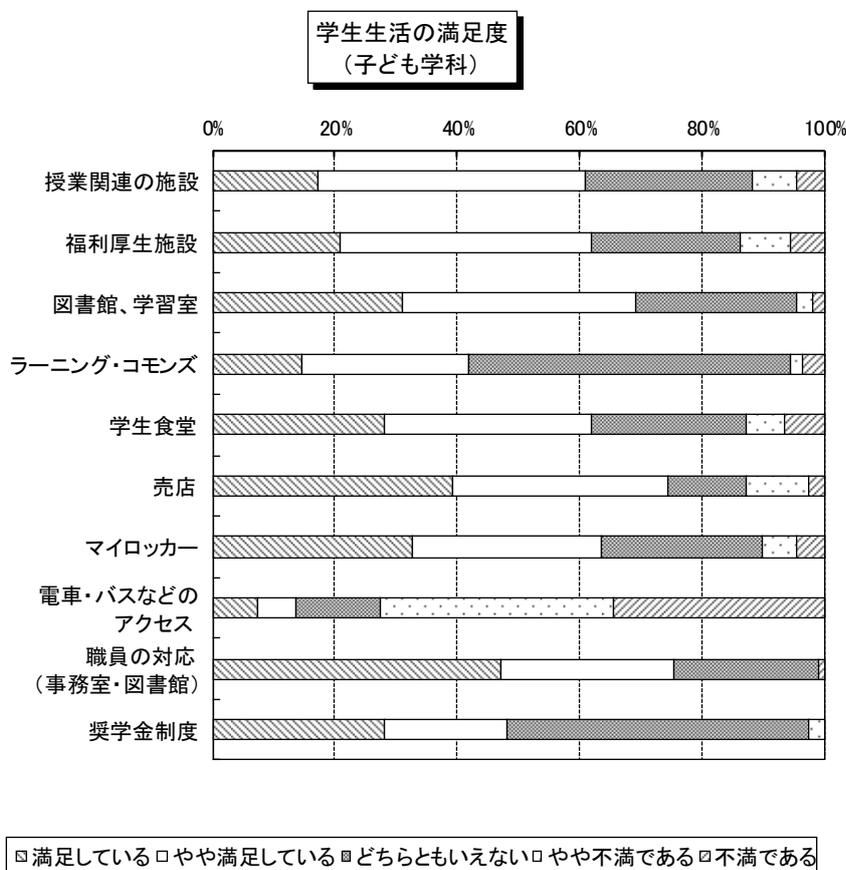
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」45.0% (36人)、「やや満足している」28.8% (23人)、「どちらともいえない」26.3% (21人)、「やや不満である」0.0% (0人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」33.8% (27人)、「やや満足している」30.0% (24人)、「どちらともいえない」33.8% (27人)、「やや不満である」2.5% (2人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【子ども学科】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」17.3% (19人)、「やや満足している」43.6% (48人)、「どちらともいえない」27.3% (30人)、「やや不満である」7.3% (8人)、「不満である」4.5% (5人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」20.9% (23人)、「やや満足している」40.9% (45人)、「どちらともいえない」24.5% (27人)、「やや不満である」8.2% (9人)、「不満である」5.5% (6人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」30.9% (34人)、「やや満足している」38.2% (42人)、「どちらともいえない」26.4% (29人)、「やや不満である」2.7% (3人)、「不満である」1.8% (2人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」14.5% (16人)、「やや満足している」27.3% (30人)、「どちらともいえない」52.7% (58人)、「やや不満である」1.8% (2人)、「不満である」3.6% (4人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」28.2% (31人)、「やや満足している」33.6% (37人)、「どちらともいえない」25.5% (28人)、「やや不満である」6.4% (7人)、「不満である」6.4% (7人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」39.1% (43人)、「やや満足している」35.5% (39人)、「どちらともいえない」12.7% (14人)、「やや不満である」10.0% (11人)、「不満である」2.7% (3人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」32.7% (36人)、「やや満足している」30.9% (34人)、「どちらともいえない」26.4% (29人)、「やや不満である」5.5% (6人)、「不満である」4.5% (5人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」7.3% (8人)、「やや満足している」6.4% (7人)、「どちらともいえない」13.6% (15人)、「やや不満である」38.2% (42人)、「不満である」34.5% (38人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満に感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」0.0% (0人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」11.3% (9人)、「バスの本数が少ない」81.3% (65人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」3.8% (3人)、「その他」3.8% (3人) となった。

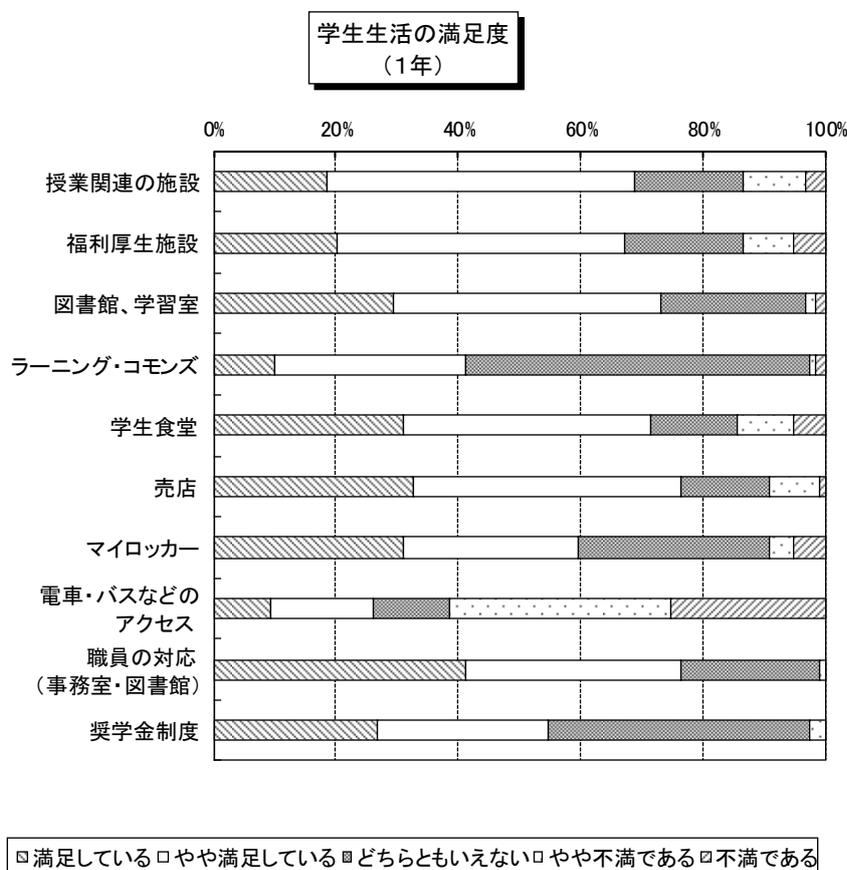
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」47.3% (52人)、「やや満足している」28.2% (31人)、「どちらともいえない」23.6% (26人)、「やや不満である」0.0% (0人)、「不満である」0.9% (1人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」28.2% (31人)、「やや満足している」20.0% (22人)、「どちらともいえない」49.1% (54人)、「やや不満である」2.7% (3人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【1年】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」18.5% (22人)、「やや満足している」50.4% (60人)、「どちらともいえない」17.6% (21人)、「やや不満である」10.1% (12人)、「不満である」3.4% (4人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」20.2% (24人)、「やや満足している」47.1% (56人)、「どちらともいえない」19.3% (23人)、「やや不満である」8.4% (10人)、「不満である」5.0% (6人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」29.4% (35人)、「やや満足している」43.7% (52人)、「どちらともいえない」23.5% (28人)、「やや不満である」1.7% (2人)、「不満である」1.7% (2人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」10.1% (12人)、「やや満足している」31.1% (37人)、「どちらともいえない」56.3% (67人)、「やや不満である」0.8% (1人)、「不満である」1.7% (2人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」31.1% (37人)、「やや満足している」40.3% (48人)、「どちらともいえない」14.3% (17人)、「やや不満である」9.2% (11人)、「不満である」5.0% (6人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」32.8% (39人)、「やや満足している」43.7% (52人)、「どちらともいえない」14.3% (17人)、「やや不満である」8.4% (10人)、「不満である」0.8% (1人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」31.1% (37人)、「やや満足している」28.6% (34人)、「どちらともいえない」31.1% (37人)、「やや不満である」4.2% (5人)、「不満である」5.0% (6人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」9.2% (11人)、「やや満足している」16.8% (20人)、「どちらともいえない」12.6% (15人)、「やや不満である」36.1% (43人)、「不満である」25.2% (30人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満を感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」1.4% (1人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」8.2% (6人)、「バスの本数が少ない」76.7% (56人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」11.0% (8人)、「その他」2.7% (2人) となった。

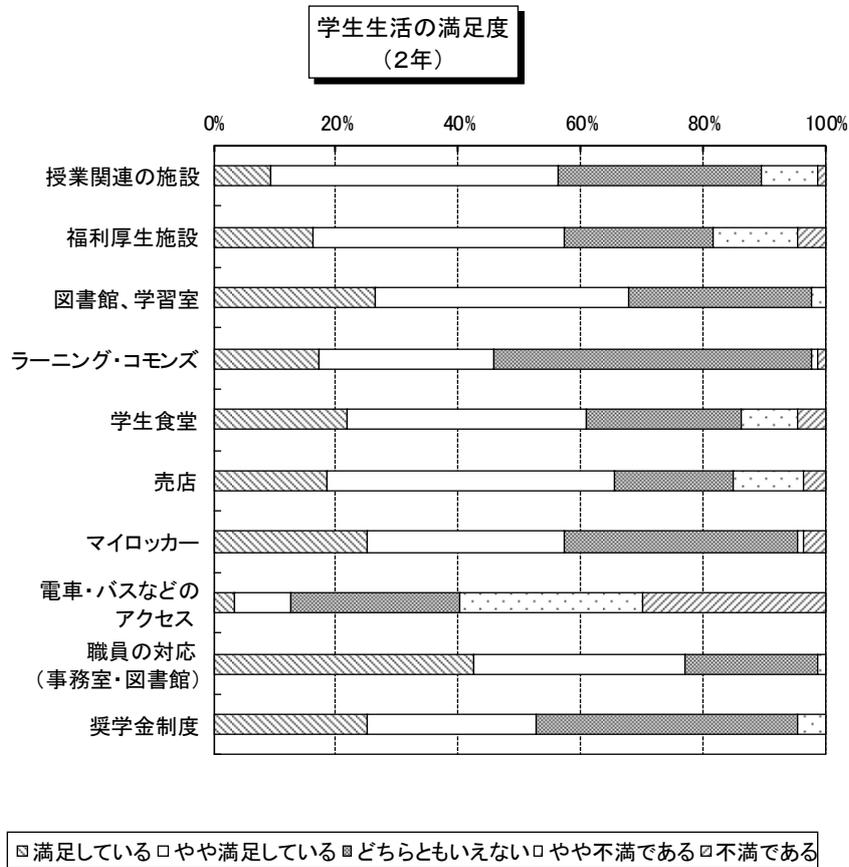
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」41.2% (49人)、「やや満足している」35.3% (42人)、「どちらともいえない」22.7% (27人)、「やや不満である」0.8% (1人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」26.9% (32人)、「やや満足している」27.7% (33人)、「どちらともいえない」42.9% (51人)、「やや不満である」2.5% (3人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【2年】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」9.2% (8人)、「やや満足している」47.1% (41人)、「どちらともいえない」33.3% (29人)、「やや不満である」9.2% (8人)、「不満である」1.1% (1人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」16.1% (14人)、「やや満足している」41.4% (36人)、「どちらともいえない」24.1% (21人)、「やや不満である」13.8% (12人)、「不満である」4.6% (4人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」26.4% (23人)、「やや満足している」41.4% (36人)、「どちらともいえない」29.9% (26人)、「やや不満である」2.3% (2人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」17.2% (15人)、「やや満足している」28.7% (25人)、「どちらともいえない」51.7% (45人)、「やや不満である」1.1% (1人)、「不満である」1.1% (1人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」21.8% (19人)、「やや満足している」39.1% (34人)、「どちらともいえない」25.3% (22人)、「やや不満である」9.2% (8人)、「不満である」4.6% (4人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」18.4% (16人)、「やや満足している」47.1% (41人)、「どちらともいえない」19.5% (17人)、「やや不満である」11.5% (10人)、「不満である」3.4% (3人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」25.3% (22人)、「やや満足している」32.2% (28人)、「どちらともいえない」37.9% (33人)、「やや不満である」1.1% (1人)、「不満である」3.4% (3人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」3.4% (3人)、「やや満足している」9.2% (8人)、「どちらともいえない」27.6% (24人)、「やや不満である」29.9% (26人)、「不満である」29.9% (26人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満を感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」3.8% (2人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」9.6% (5人)、「バスの本数が少ない」76.9% (40人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」5.8% (3人)、「その他」3.8% (2人) となった。

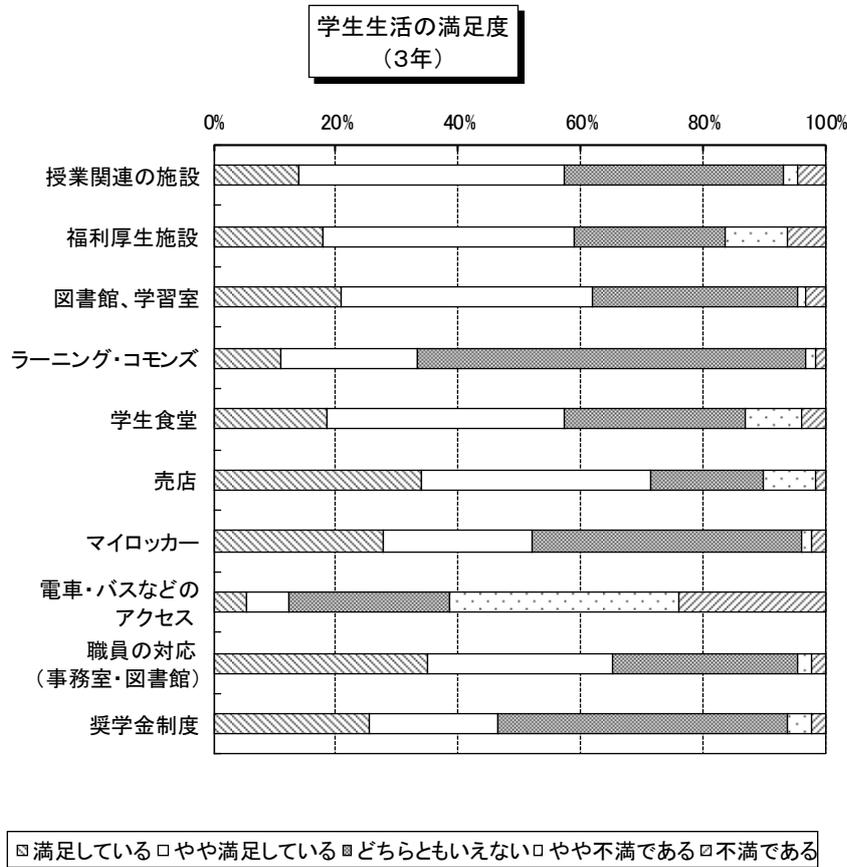
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」42.5% (37人)、「やや満足している」34.5% (30人)、「どちらともいえない」21.8% (19人)、「やや不満である」1.1% (1人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」25.3% (22人)、「やや満足している」27.6% (24人)、「どちらともいえない」42.5% (37人)、「やや不満である」4.6% (4人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【3年】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」14.0% (18人)、「やや満足している」43.4% (56人)、「どちらともいえない」35.7% (46人)、「やや不満である」2.3% (3人)、「不満である」4.7% (6人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」17.8% (23人)、「やや満足している」41.1% (53人)、「どちらともいえない」24.8% (32人)、「やや不満である」10.1% (13人)、「不満である」6.2% (8人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」20.9% (27人)、「やや満足している」41.1% (53人)、「どちらともいえない」33.3% (43人)、「やや不満である」1.6% (2人)、「不満である」3.1% (4人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」10.9% (14人)、「やや満足している」22.5% (29人)、「どちらともいえない」63.6% (82人)、「やや不満である」1.6% (2人)、「不満である」1.6% (2人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」18.6% (24人)、「やや満足している」38.8% (50人)、「どちらともいえない」29.5% (38人)、「やや不満である」9.3% (12人)、「不満である」3.9% (5人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」34.1% (44人)、「やや満足している」37.2% (48人)、「どちらともいえない」18.6% (24人)、「やや不満である」8.5% (11人)、「不満である」1.6% (2人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」27.9% (36人)、「やや満足している」24.0% (31人)、「どちらともいえない」44.2% (57人)、「やや不満である」1.6% (2人)、「不満である」2.3% (3人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」5.4% (7人)、「やや満足している」7.0% (9人)、「どちらともいえない」26.4% (34人)、「やや不満である」37.2% (48人)、「不満である」24.0% (31人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満を感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」2.5% (2人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」19.0% (15人)、「バスの本数が少ない」69.6% (55人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」5.1% (4人)、「その他」3.8% (3人) となった。

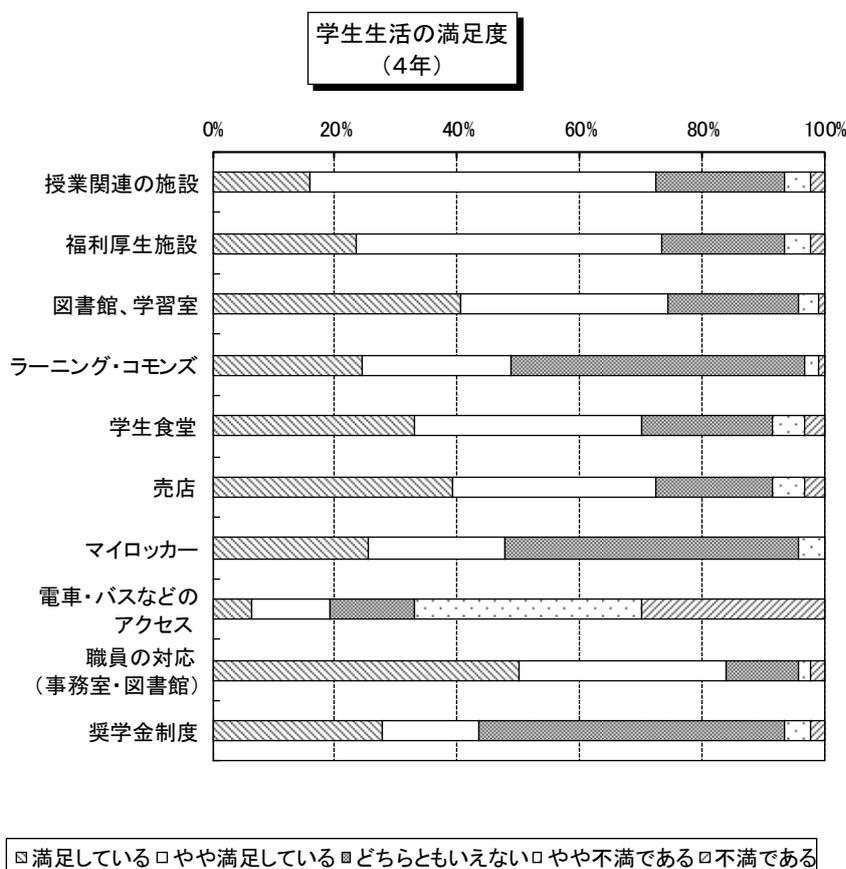
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」34.9% (45人)、「やや満足している」30.2% (39人)、「どちらともいえない」30.2% (39人)、「やや不満である」2.3% (3人)、「不満である」2.3% (3人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」25.6% (33人)、「やや満足している」20.9% (27人)、「どちらともいえない」47.3% (61人)、「やや不満である」3.9% (5人)、「不満である」2.3% (3人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【4年】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「満足している」16.0% (15人)、「やや満足している」56.4% (53人)、「どちらともいえない」21.3% (20人)、「やや不満である」4.3% (4人)、「不満である」2.1% (2人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「満足している」23.4% (22人)、「やや満足している」50.0% (47人)、「どちらともいえない」20.2% (19人)、「やや不満である」4.3% (4人)、「不満である」2.1% (2人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「満足している」40.4% (38人)、「やや満足している」34.0% (32人)、「どちらともいえない」21.3% (20人)、「やや不満である」3.2% (3人)、「不満である」1.1% (1人) という結果であった。

「ラーニング・commons」については、「満足している」24.5% (23人)、「やや満足している」24.5% (23人)、「どちらともいえない」47.9% (45人)、「やや不満である」2.1% (2人)、「不満である」1.1% (1人) という結果であった。

「学生食堂」については、「満足している」33.0% (31人)、「やや満足している」37.2% (35人)、「どちらともいえない」21.3% (20人)、「やや不満である」5.3% (5人)、「不満である」3.2% (3人) という結果であった。

「売店」については、「満足している」39.4% (37人)、「やや満足している」33.0% (31人)、「どちらともいえない」19.1% (18人)、「やや不満である」5.3% (5人)、「不満である」3.2% (3人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「満足している」25.5% (24人)、「やや満足している」22.3% (21人)、「どちらともいえない」47.9% (45人)、「やや不満である」4.3% (4人)、「不満である」0.0% (0人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「満足している」6.4% (6人)、「やや満足している」12.8% (12人)、「どちらともいえない」13.8% (13人)、「やや不満である」37.2% (35人)、「不満である」29.8% (28人) という結果であった。

また、「やや不満である」「不満である」の回答者に「特に不満に感じる点」をたずねたところ、「バスに乗っている時間が長い」0.0% (0人)、「電車とバスの乗り継ぎが悪い」7.9% (5人)、「バスの本数が少ない」77.8% (49人)、「バスが混み合っているのが嫌だ」11.1% (7人)、「その他」3.2% (2人) となった。

「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「満足している」50.0% (47人)、「やや満足している」34.0% (32人)、「どちらともいえない」11.7% (11人)、「やや不満である」2.1% (2人)、「不満である」2.1% (2人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「満足している」27.7% (26人)、「やや満足している」16.0% (15人)、「どちらともいえない」50.0% (47人)、「やや不満である」4.3% (4人)、「不満である」2.1% (2人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

## 4-2 施設や制度、対応等大学への要望や意見

施設や制度、対応への要望や意見については、30名の記述がみられた。

最も多く要望や意見があったのは大学内の設備に関するもので、「教室棟一階の男子トイレを洋式にしてほしい」「学生ホールの机が少ないので多くして欲しい」「Wi-Fiの通信環境を整えて欲しい」など設備の改修・拡充を求める要望や意見のほか、「トイレにおいてある石鹸の容器が壊れており、全然石鹸が出ないので変えて欲しい」「第一大講義室の椅子は使いやすくなったが、その他の教室の机がガタガタする。椅子も冷たい」など施設の老朽化を指摘する意見や、「グラウンドの草を刈って欲しい」「衛生面に不満」など施設の保全に対する意見も寄せられた。

また、複数の学生から要望や意見が挙げられたものとして「不正出席に対する対策強化をして欲しい」「バスの本数が少ない（増やしてほしい）」などがあり、このほか空調が付けっぱなしであることに対する意見や、学生のマナーや教務課職員の応接に対する要望や意見もみられた。

## 総務課からのコメント

### (1) 公共交通機関のアクセスについて

本学への公共交通機関でのアクセスにつきましては、毎年、運行業者に対し通学時間帯の増便や改善について粘り強く交渉しております。しかし、公共交通機関の運行は本学だけの判断では難しい状況です。今後も引き続き、より良い通学環境の実現に向け、協議・要望を続けてまいります。また、駅から大学までの距離やバス料金、バス本数に関するご意見も多く頂いております。すぐに解決は難しいものの、長期的な課題として認識し、自治体や運行業者と連携していきます。

### (2) 学内施設の改善・充実について

#### 【トイレの不具合・衛生面について】

ご指摘のあった鍵の不具合、手洗い石鹸の不足などについては順次確認し、修繕・改善を進めます。また要望のあった便座用アルコールの導入についても検討いたします。

#### 【教室・机・椅子について】

今年度も各棟の教室にある机・椅子の更新を予定しております。その他の教室についても、机・椅子・視聴覚機器の改善を順次検討します。

#### 【学生駐車場・バイク置き場について】

駐車場については、借地のため舗装ができない状況です。例年、本学の後援会より支援を受けて整備を行っております。今年度も支援予定ですので、今しばらくお待ちください。

#### 【図書館・Wi-Fi・学修環境について】

Wi-Fi 環境の改善や、静かに勉強ができるスペースの検討も進めてまいります。

### (3) 学食・売店について

学食とは、随時打ち合わせを行い、物価高騰の中でも学生の皆さまに利用しやすい価格設定（例：日替わり定食 500 円）を維持しております。メニューについては、今後も皆さまにご意見をいただき改善します。売店の商品については、リクエストボードをご活用ください。

### (4) その他

#### 【教職員対応について】

職員の対応についても改善に努め、皆さまが相談しやすい環境を目指してまいります。